

関東運輸局管内における交通に対する
市民意識に関する調査

報告書

平成29年3月

関東運輸局交通政策部交通企画課

** 目 次 **

1. 調査目的	1
2. 調査概要	1
3. 調査結果	4
1 個人属性	4
2 日常生活の外出行動	8
3 観光における交通行動	30
4. 単純集計結果	36
4-1 個人属性	36
4-2 日常生活の外出行動	38
4-3 観光における交通行動	52
資料編 アンケート票	55

1. 調査目的

関東運輸局では平成 28 年 6 月に「関東交通観光戦略」を策定し、そのなかで超高齢社会の到来を踏まえた公共交通の確保及び交流人口による地域の活性化を重要課題の 1 つとして位置づけたところである。関東地方でも東京圏外の地域では高齢化が急速に進み地域公共交通の維持が困難になっている一方、東京圏では交通網が高度に発達としているといったように、関東地方では公共交通のあり方も様々である。

このような事情を踏まえ、上記の重点課題に対する政策の方向性を明らかにすることを目的として、①超高齢化社会の到来にあたり、地域の公共交通が高齢者の足として機能するようその再編が必要であることを示すデータの把握、及び、②交流人口を呼び込むためにも公共交通の再編が必要であることを示すデータを把握することを目的に、本調査を実施することとした。

調査にあたっては、関東地方の市民が公共交通サービスや観光の現状をどのように考えているのかなどについて把握・評価し、今後の施策展開に反映できるよう、インターネットを活用した意識調査を実施した。

2. 調査概要

○調査方法： 平成 29 年 2 月 8 日～15 日に、Web アンケートを実施した。

○調査対象： 関東地方 1 都 7 県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県）を対象とし、地域（東京 50km 圏内外と人口規模により区分）、年齢、性別で分類し、2,000 票の回答を回収した。

【調査対象者抽出にあたっての 카테고리区分の設定】

- ・性別 2 区分（男・女）
- ・年齢 7 区分（15～19 歳、20 歳代、30 歳代、40 歳代、50 歳代、60 歳代～74 歳、75 歳以上）
- ・地域 17 区分
 - 東京圏内・外による地域区分
（東京圏内は東京駅から概ね 50km 内に位置する市区町村とした。）
 - 都県による地域区分（東京都はさらに 23 区と市郡部で分けた。）
 - 北関東 3 県及び山梨県は、都市的地域とその他の地域が分かれるよう、市町村の人口規模が 10 万人以上・未満で区分することとした。

○留意事項： Web アンケートの特性から、15～19 歳及び 75 歳以上は目標とするサンプル確保が困難と考えられるため、同居する家族が代わって回答した結果も加えた。

○調査項目： 以下の 3 つの項目を柱に、質問内容を設定した。

- 1 個人属性
- 2 日常生活の外出行動
- 3 観光における交通行動

表 調査対象者抽出のための地域区分の設定

NO.	東京圏内外	対象地域	
1	東京圏内 (50km 圏内)	東京都	23区
2			市郡部(島しょ部を除く)
3		神奈川県	横浜市、川崎市、相模原市(旧津久井郡を除く)、横須賀市、鎌倉市、逗子市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、厚木市、愛川町、清川村、葉山町、寒川町
4		埼玉県	さいたま市、川口市、蕨市、戸田市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、越谷市、春日部市、松伏町、朝霞市、和光市、新座市、志木市、富士見市、ふじみ野市、三芳町、所沢市、狭山市、入間市、日高市、飯能市、川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、東松山市、川島町、吉見町、毛呂山町、蓮田市、白岡市、久喜市、幸手市、宮代町、杉戸町、上尾市、桶川市、北本市、鴻巣市、伊奈町
5		千葉県	千葉市、市川市、船橋市、習志野市、松戸市、柏市、我孫子市、流山市、野田市、鎌ヶ谷市、白井市、印西市、八千代市、浦安市、四街道市、佐倉市、八街市、市原市、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、酒々井町、栄町
6		茨城県	取手市、龍ヶ崎市、牛久市、守谷市、つくばみらい市、つくば市、常総市、坂東市、利根町、河内町、境町、五霞町
7	東京圏外 (50km 圏外)	神奈川県	上記以外の神奈川県(※相模原市のうち、旧津久井郡を含む。)
8		埼玉県	上記以外の埼玉県
9		千葉県	上記以外の千葉県
10		茨城県	上記以外の茨城県のうち人口10万人以上の市町村
11			上記以外の茨城県のうち人口10万人未満の市町村
12		栃木県	人口10万人以上の市町村
13			人口10万人未満の市町村
14		群馬県	人口10万人以上の市町村
15			人口10万人未満の市町村
16		山梨県	甲府市、甲斐市
17	NO.16 以外の山梨県		

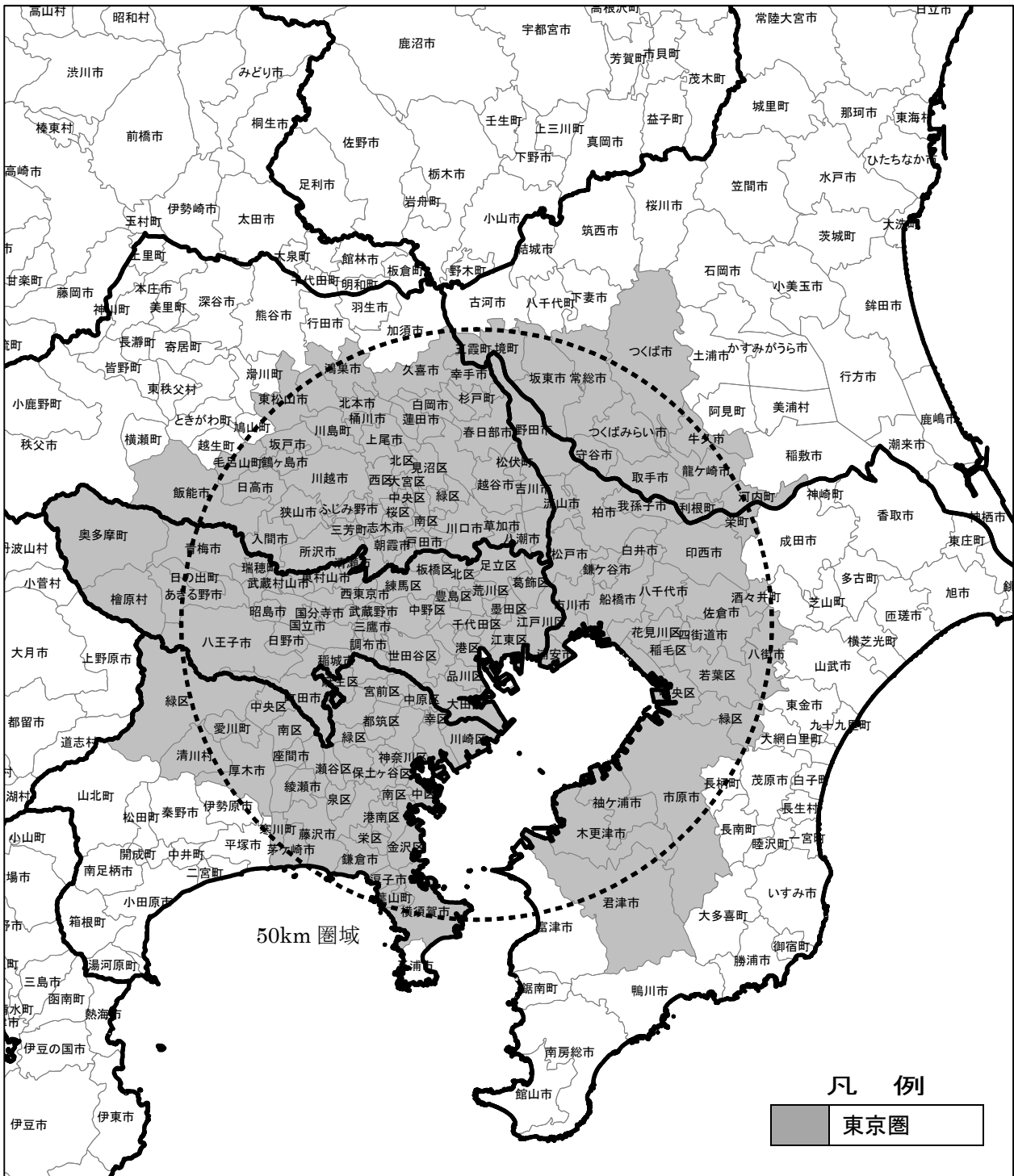


図 東京圏内外の設定
 (東京駅から概ね 50km 圏内外で区分した。)

3. 調査結果（主要項目）

1 個人属性

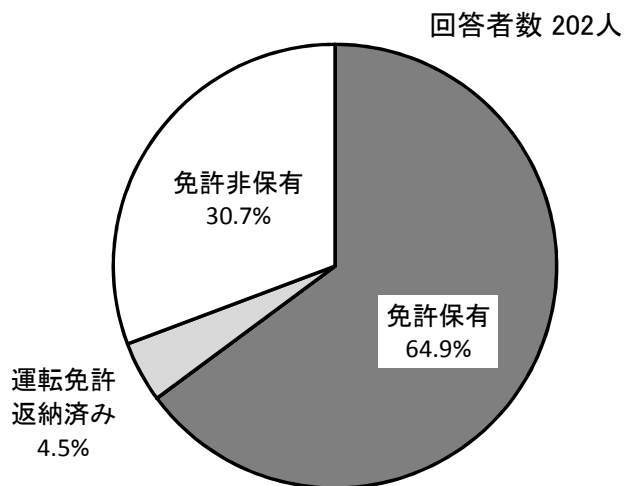
- ・高齢者の自動車運転免許保有状況
- ・高齢者の自由に使える自動車の保有状況

※ここでは、60歳以上を高齢者とした。

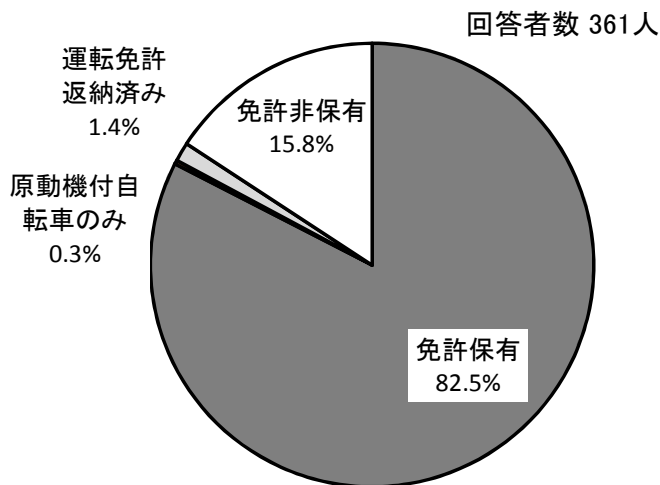
高齢者の自動車運転免許保有状況

高齢者の免許保有率は、東京圏外のほうが高い。一方、免許の返納済み割合は東京圏内のほうが高く（4.5%）、他に代替する交通手段が存在するためと考えられる。

① 高齢者・自動車運転免許保有率（東京圏内）



② 高齢者・自動車運転免許保有率（東京圏外）



高齢者類型別・自動車運転免許保有状況

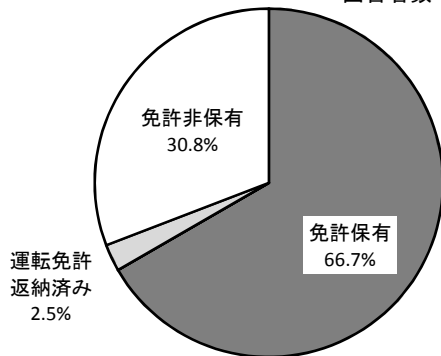
東京圏内・外とも、単身または夫婦のみの高齢者の免許保有率がやや高い。送迎してもらえる同居家族がいないためと考えられる。

※高齢者の区分 単身または夫婦のみの高齢者：高齢者単身または回答者が高齢者で夫婦のみ
 高齢者以外の同居家族がいる高齢者：回答者が高齢者で上記以外

① 高齢者類型別・自動車運転免許保有率(東京圏内)

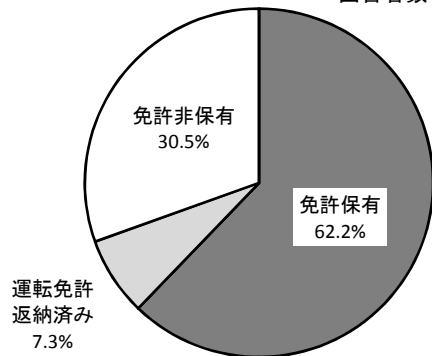
【単身または夫婦のみの高齢者】

回答者数 120人



【高齢者以外の同居家族がいる高齢者】

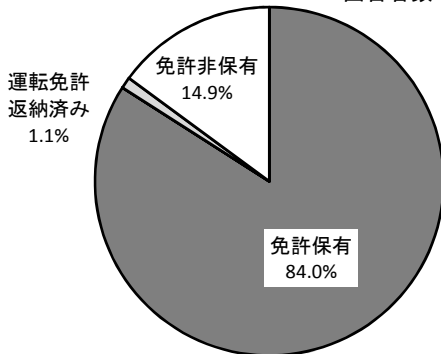
回答者数 82人



② 高齢者類型別・自動車運転免許保有率(東京圏外)

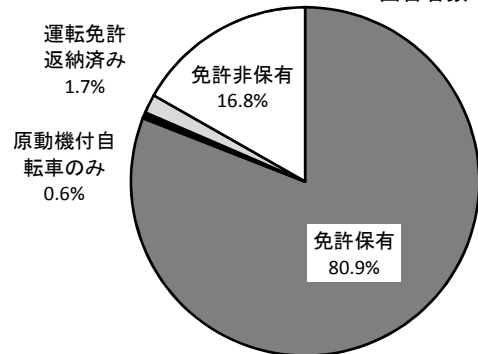
【単身または夫婦のみの高齢者】

回答者数 188人



【高齢者以外の同居家族がいる高齢者】

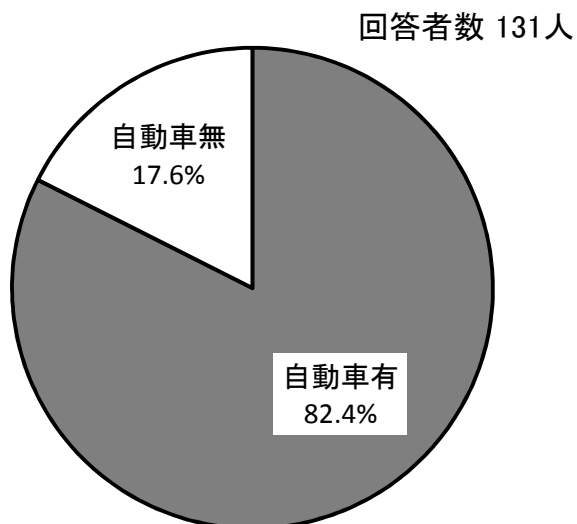
回答者数 173人



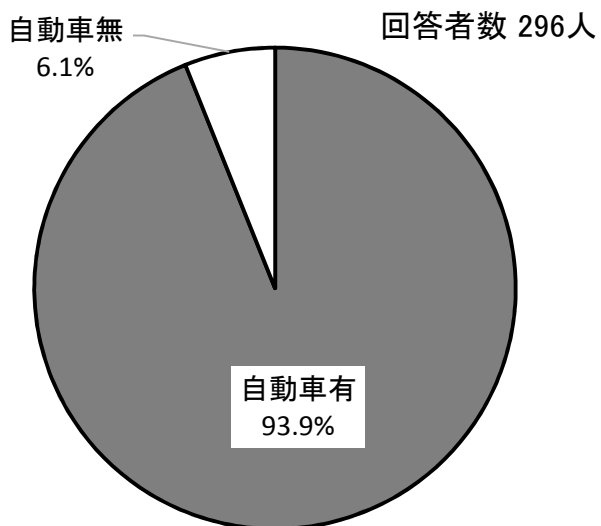
高齢者が自由に使える自動車の保有状況

東京圏外では、高齢者自身が自由に使える自動車の保有率が93.9%と、東京圏内（82.4%）よりも高い。

① 高齢者・自由に使える自動車保有率（東京圏内）



② 高齢者・自由に使える自動車保有率（東京圏外）



高齢者類型別・自由に使える自動車の保有状況

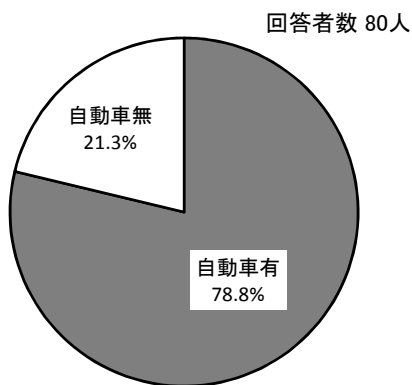
高齢者自身が自由に使える自動車保有の割合は、東京圏内では、高齢者以外の同居家族がいるほうが高いが、東京圏外は逆で、単身または夫婦のみの高齢者のほうが高い。

東京圏内では、平日の昼間は自宅に車が置いたままで使える状態にあること、逆に、東京圏外では車がないと生活に支障をきたすため、高齢者が使える車を保有している、といったことが要因として考えられる。

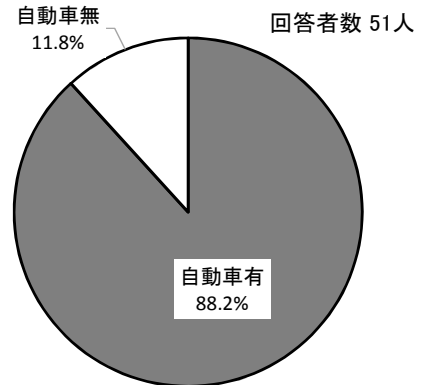
※高齢者の区分 単身または夫婦のみの高齢者：高齢者単身または回答者が高齢者で夫婦のみ
高齢者以外の同居家族がいる高齢者：回答者が高齢者で上記以外

① 高齢者類型別・自由に使える自動車保有率(東京圏内)

【単身または夫婦のみの高齢者】

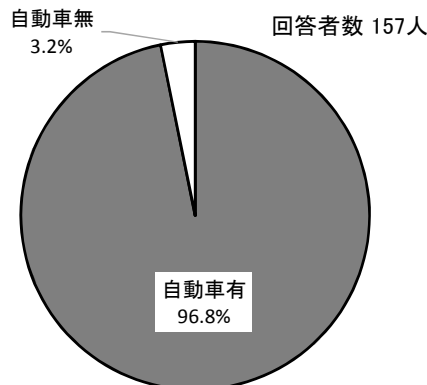


【高齢者以外の同居家族がいる高齢者】

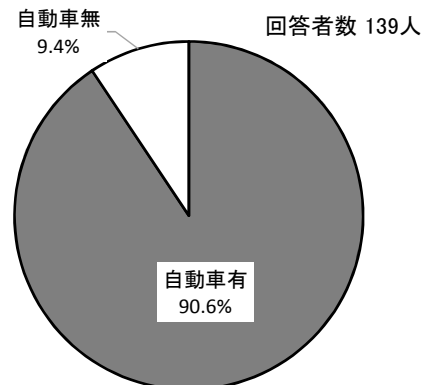


② 高齢者類型別・自由に使える自動車保有率(東京圏外)

【単身または夫婦のみの高齢者】



【高齢者以外の同居家族がいる高齢者】

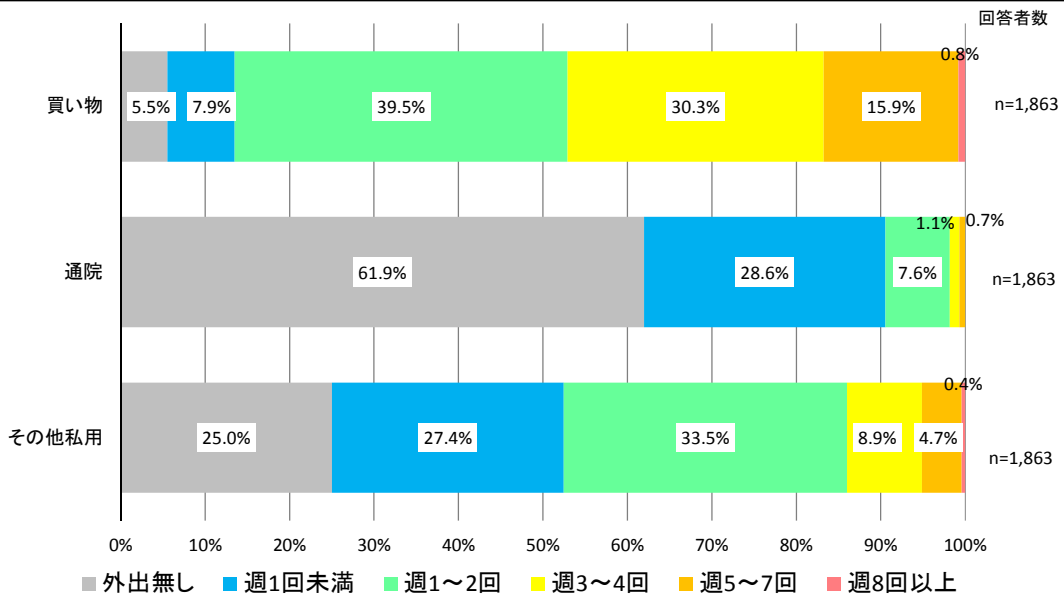


2 日常生活の外出行動

・外出頻度 ・移動時間帯 ・所要時間
 ・利用交通手段 ・公共交通の選択理由・非選択理由

目的別の外出頻度

の人買い物での外出は9割以上、通院での外出は約4割、その他私用（買い物・通院以外の私用）では75%が外出しているという結果であった。



※その他私用：買い物・通院以外の私用

複数目的での外出状況

一度の外出で複数の用事を済ます場合は、通勤・通学と買い物の組み合わせが最も多く、次いで、買い物とその他の私用、買い物と通院の順となっており、買い物とそれ以外の目的で外出ケースが多い。高齢者に限ってみると、買い物とその他の私用が最も多く、次いで、買い物と通院となっている。

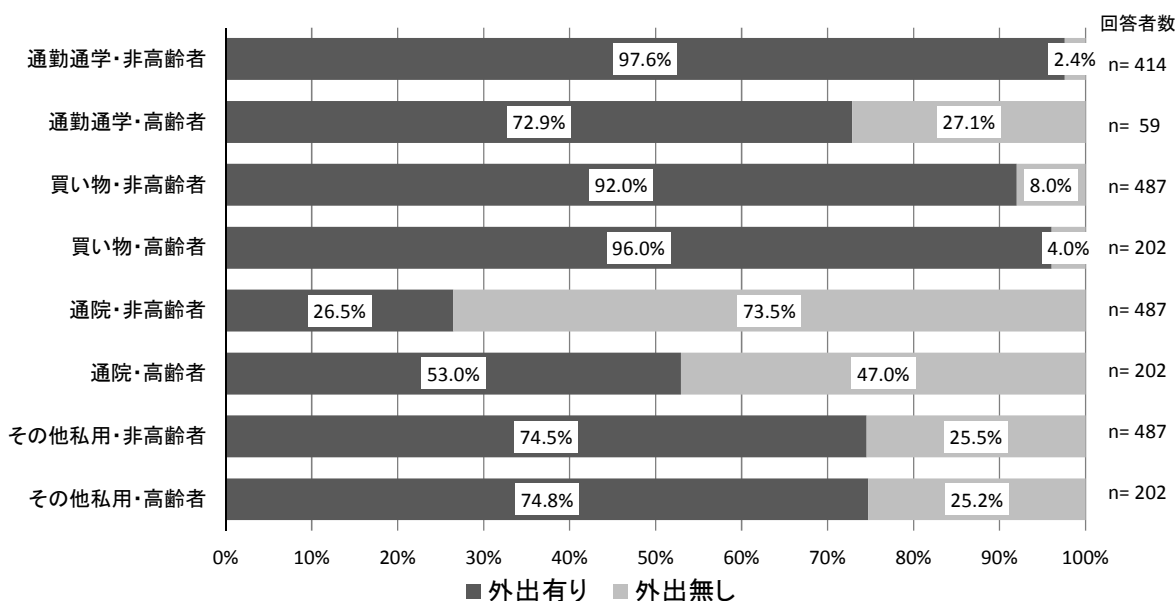
一度の外出で複数の用事を済ます場合の組み合わせ				非高齢者	高齢者	合計
通勤・通学	買い物	通院	その他私用	(人)	(人)	(人)
○	○			429	45	474
	○		○	305	155	460
	○	○		65	116	181
○	○		○	54	7	61
	○	○	○	30	30	60
○			○	40	6	46
○	○	○		23	3	26
		○	○	2	15	17
○	○	○	○	12	1	13
○		○		9	1	10
○		○	○	1	0	1
複数の目的で外出することはほとんどない				250	121	371

※その他私用：買い物・通院以外の私用

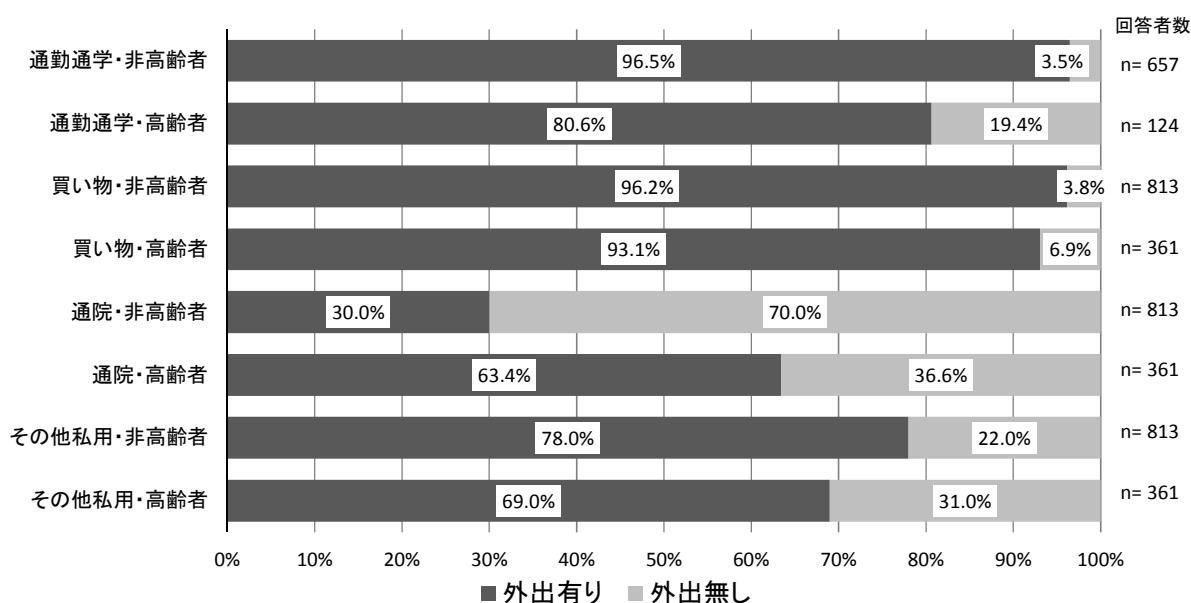
目的別の外出の有無

通勤・通学を除くと、高齢者と非高齢者で外出の有無に差がある目的は通院である。
 東京圏内では、その他私用（買い物・通院以外の私用）に高齢・非高齢の差がほとんどないが（74.5% to 74.8%）、東京圏外では、高齢者（69.0%）が非高齢者（78.0%）よりも低くなっている。これは、東京圏外では、高齢者が娯楽などで気軽に出かけることのできる場が少ないことや、移動の手段に制約があることなどが要因として考えられる。

① 目的別・高齢非高齢別・外出の有無（東京圏内）



② 目的別・高齢非高齢別・外出の有無（東京圏外）



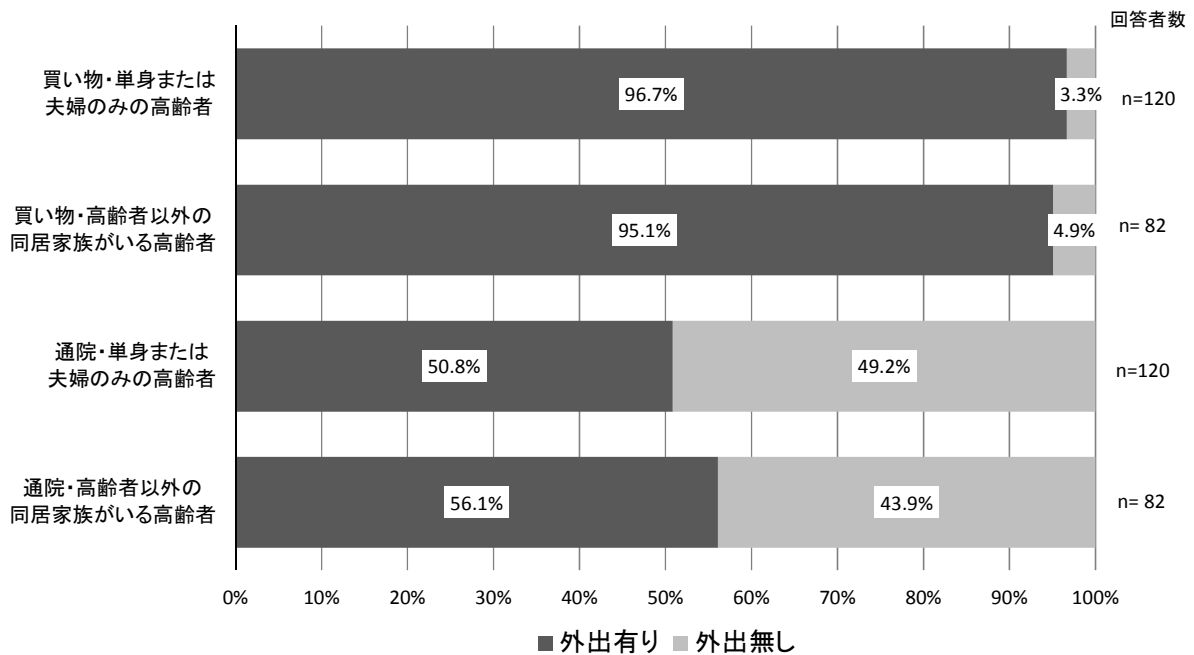
※その他私用：買い物・通院以外の私用

高齢者類型別・目的別の外出の有無

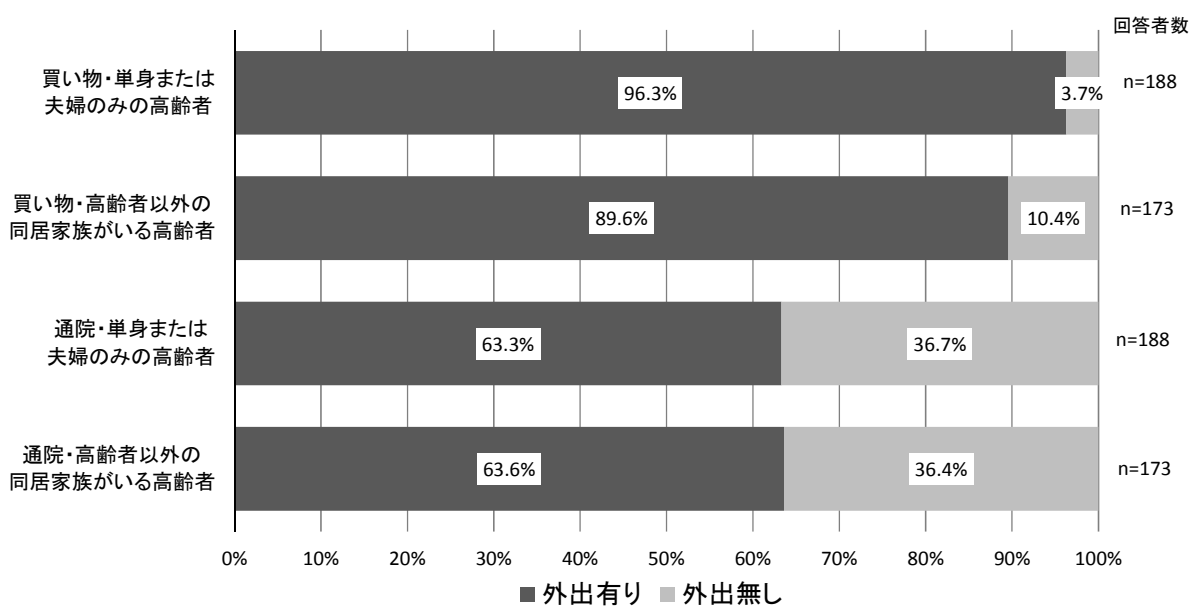
東京圏外では、同居する高齢者以外の家族がいると、高齢者の買い物の外出割合がやや低く（東京圏内 95.1%、東京圏外 89.6%）、気軽に買い物に出かけられない高齢者の存在がうかがえる。

※高齢者の区分 単身または夫婦のみの高齢者：高齢者単身または回答者が高齢者で夫婦のみ
 高齢者以外の同居家族がいる高齢者：回答者が高齢者で上記以外

① 目的別・高齢者類型別・外出の有無（東京圏内）



② 目的別・高齢者類型別・外出の有無（東京圏外）

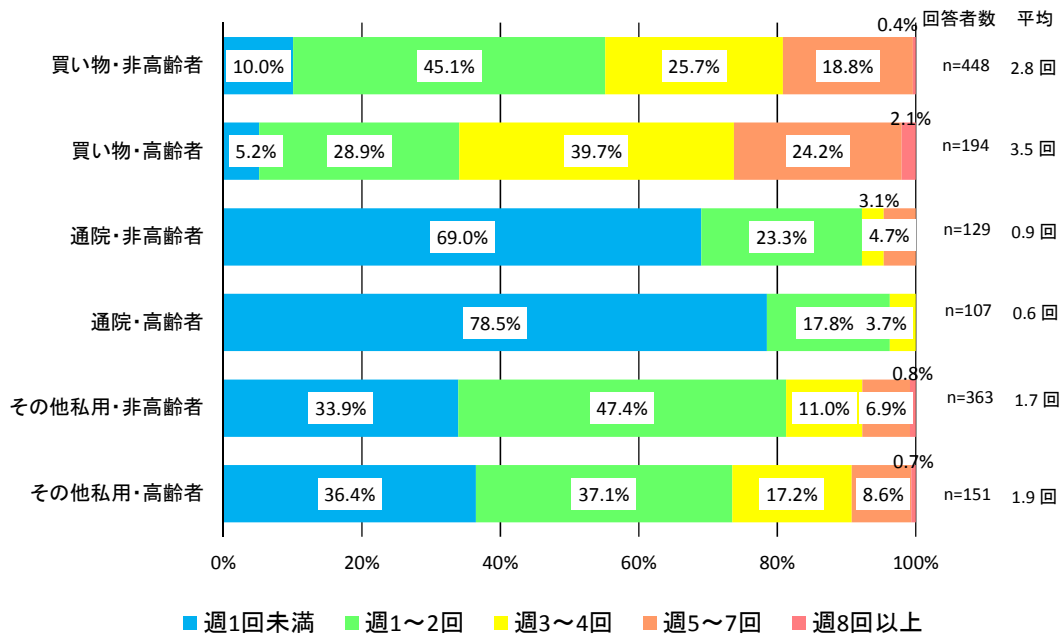


目的別の外出頻度

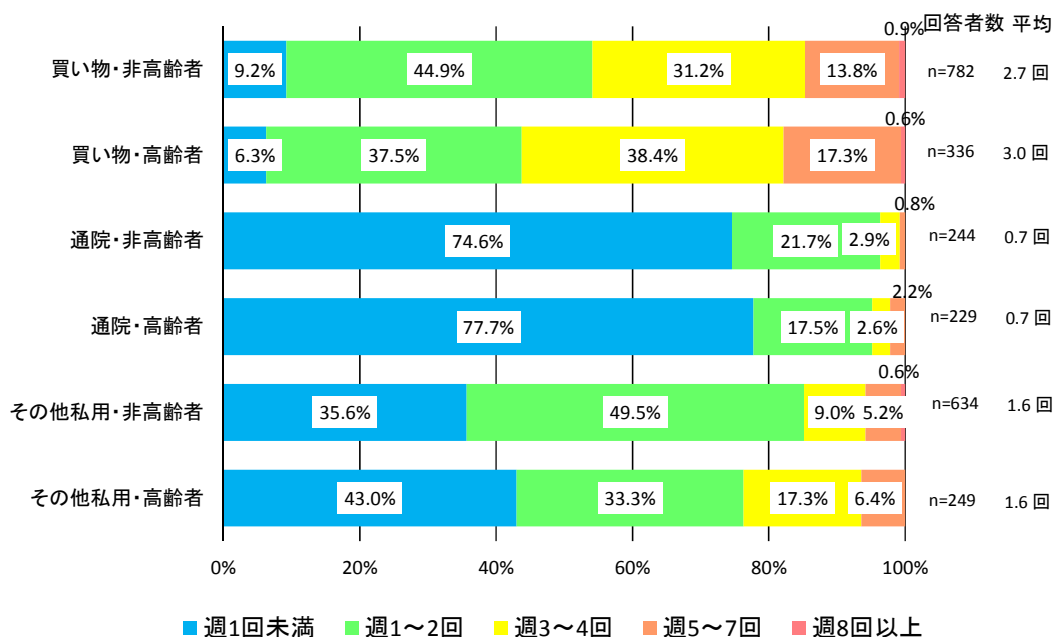
東京圏内・外とも、買い物での外出頻度は非高齢者よりも高齢者のほうが高い。
 高齢者の週あたりの外出回数を、東京圏内・外で比較すると、買い物では東京圏内の3.5回に対し、
 東京圏外は3.0回、その他私用ではそれぞれ1.9回、1.6回と東京圏内のほうが多い。東京圏内のほう
 が、買い物やその他私用で出かけやすい環境（目的地までの距離や利用できる交通手段の存在）に
 あることがうかがえる。

※月あたりの外出回数で回答した場合は週あたりに換算して集計した。

① 目的別・高齢非高齢別・外出頻度(東京圏内)



② 目的別・高齢非高齢別・外出頻度(東京圏外)



※その他私用：買い物・通院以外の私用

目的別の高齢者類型別の外出頻度

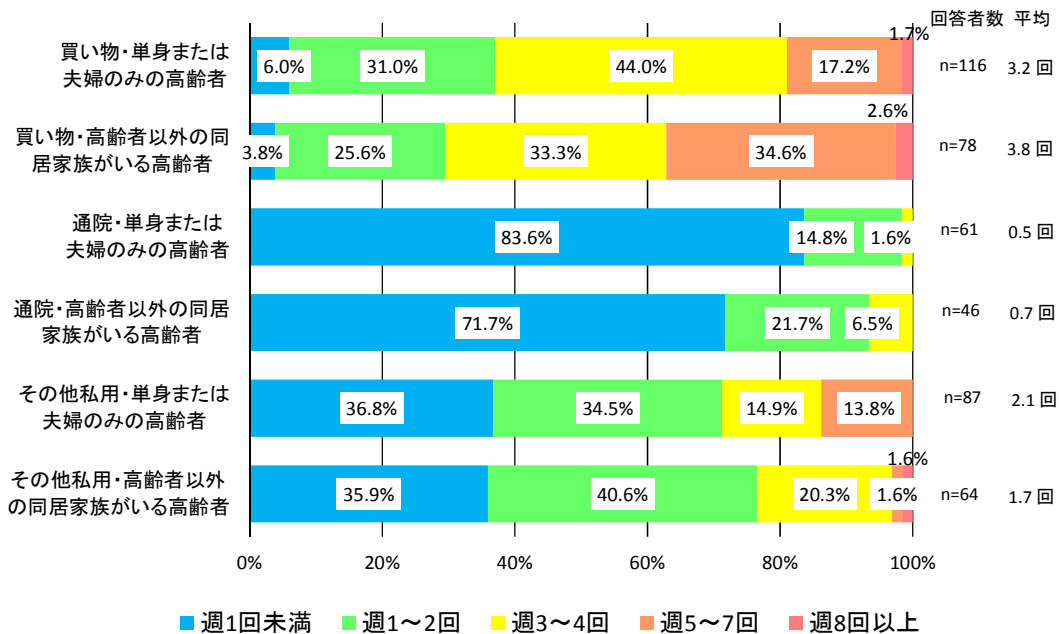
買い物目的をみると、東京圏外では世帯類型の違いで外出頻度の差はほとんどないが、東京圏内では高齢者以外の同居家族がいる高齢者は外出頻度が高い。世帯の中で高齢者が買い物を任せられている、あるいは、気軽に買い物に出かけることができる環境にあるためと考えられる。

※高齢者の区分 単身または夫婦のみの高齢者：高齢者単身または回答者が高齢者で夫婦のみ

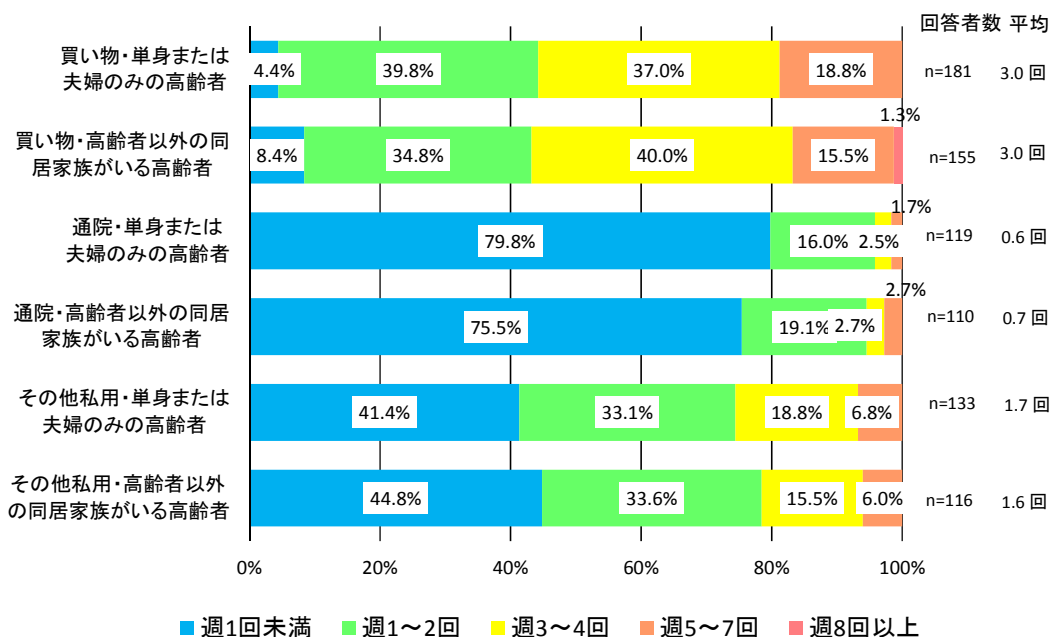
高齢者以外の同居家族がいる高齢者：回答者が高齢者で上記以外

※月あたりの外出回数で回答した場合は週あたりに換算して集計した。

① 目的別・高齢者類型別・外出頻度(東京圏内)



② 目的別・高齢者類型別・外出頻度(東京圏外)



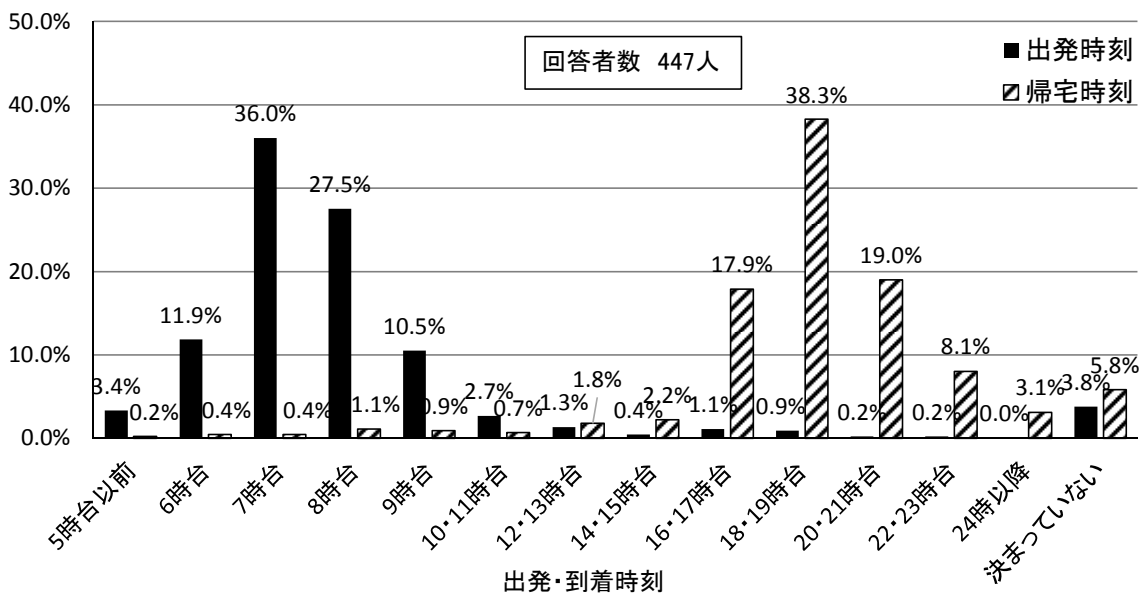
※その他私用：買い物・通院以外の私用

移動の時間帯(通勤・通学)

東京圏内・外とも、出発時刻は7時台の割合が最も高く、帰宅時刻は18-19時台が最も高い。東京圏内のほうが東京圏外よりも、ピーク時の後の時間帯の割合が高く(出発時刻8,9時台、帰宅時刻20-21, 22-23時台)、逆に、出発時刻6時台、帰宅時刻16-17時台の割合は東京圏外のほうが高い。このように、東京圏外のほうが、朝早く出かけ、夕方早めに帰宅する傾向となっている。

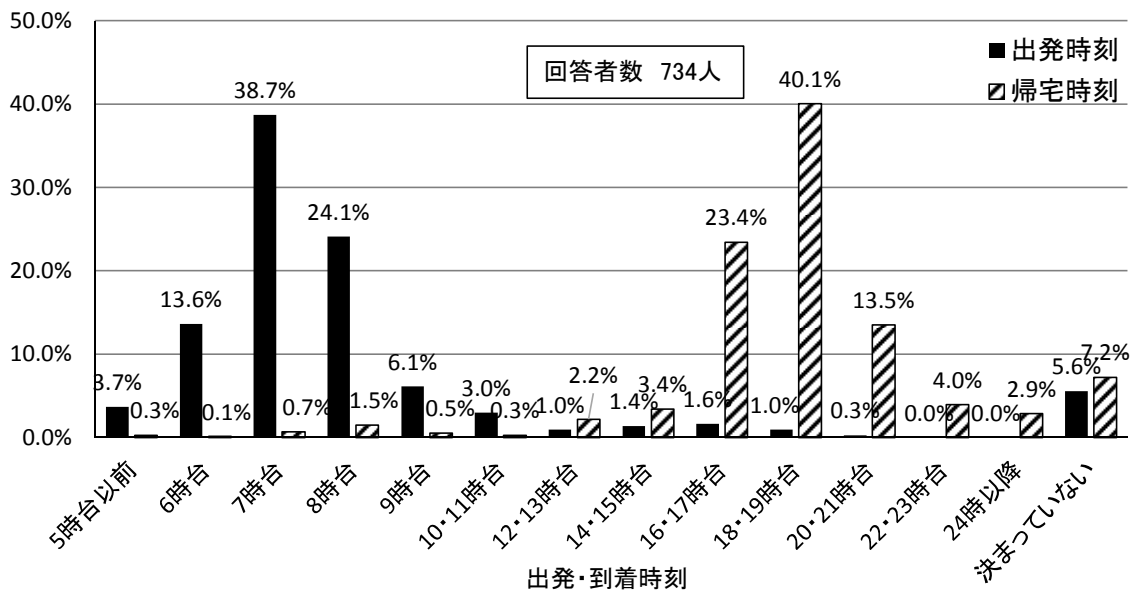
(1) 通勤・通学目的

① 東京圏内



※「決まっていない」は次の移動の開始時刻も含む。

② 東京圏外



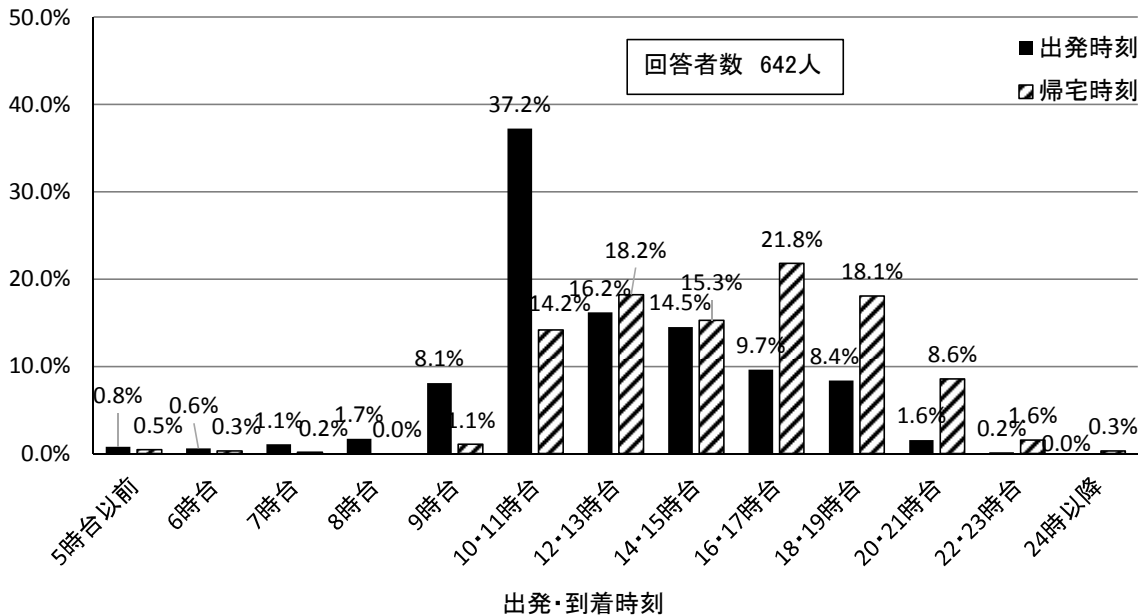
※「決まっていない」は次の移動の開始時刻も含む。

移動の時間帯(買い物)

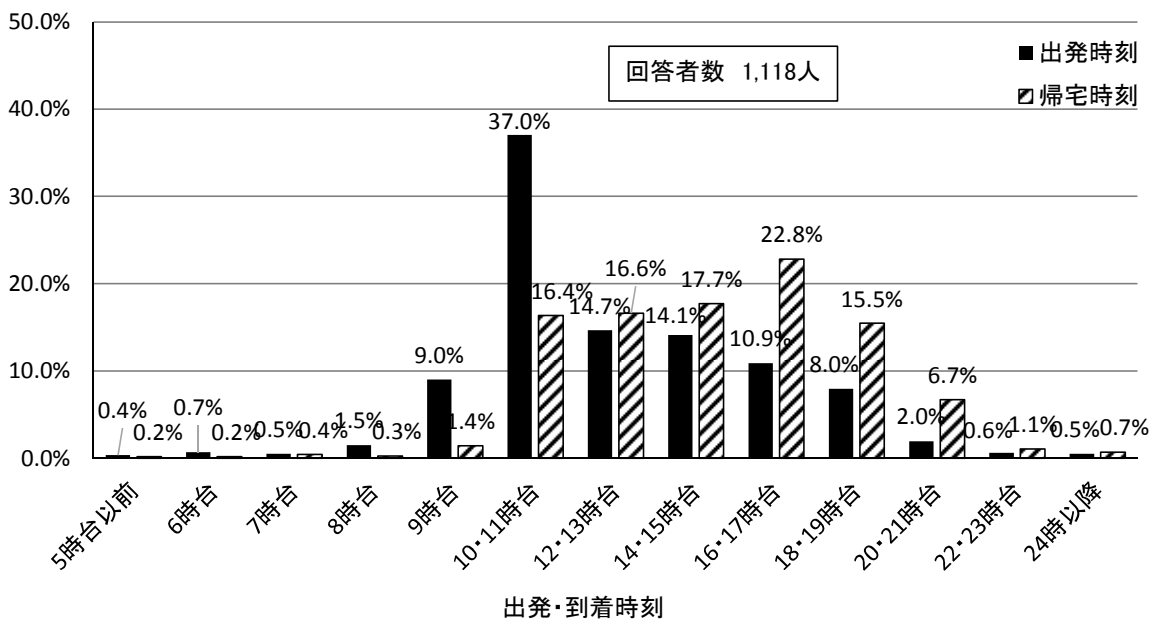
出発時刻は東京圏内・外とも 10-11 時台がピークで割合もほぼ同じだが、帰宅時刻は、東京圏内が 18-19 時台以降の割合が東京圏外よりもやや高い。

(2) 買い物目的

① 東京圏内



② 東京圏外

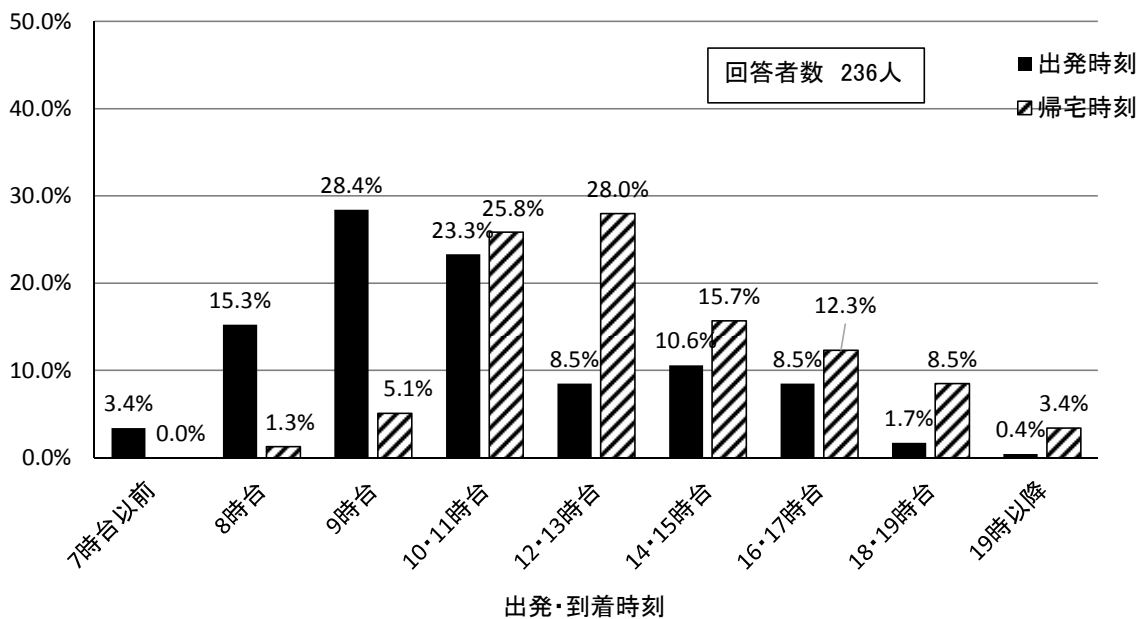


移動の時間帯(通院)

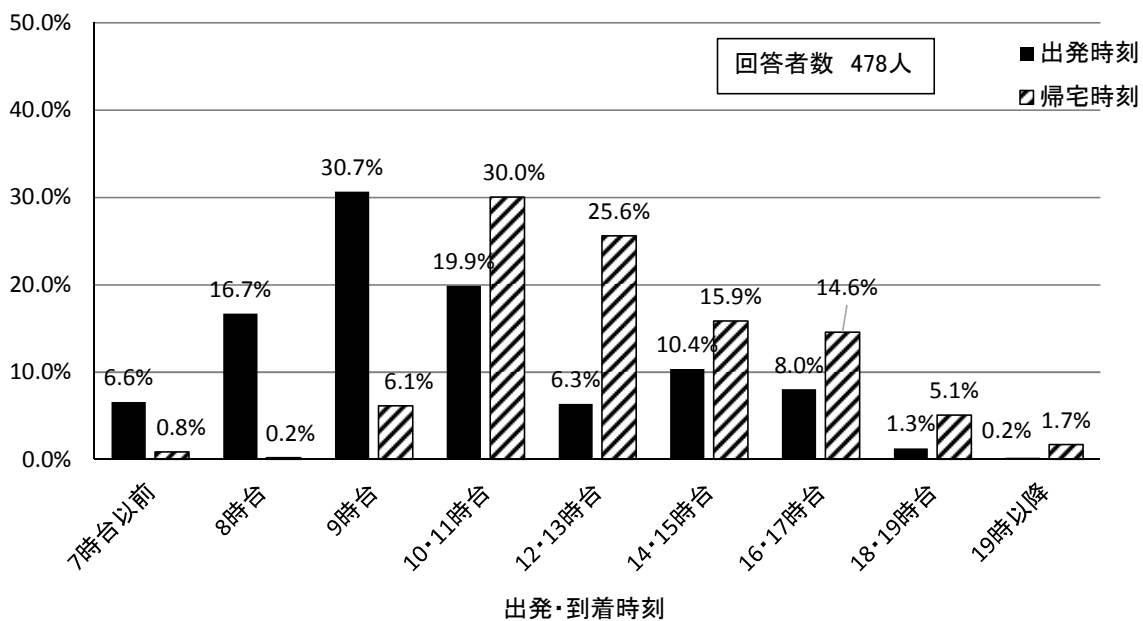
出発時刻のピークは東京圏内・外とも9時台だが、帰宅時刻のピークは東京圏内が12-13時台、東京圏外が10-11時台である。また、出発時刻は9時台までの早めの時間帯は東京圏外のほうが割合は高い。

(3) 通院目的

① 東京圏内



② 東京圏外

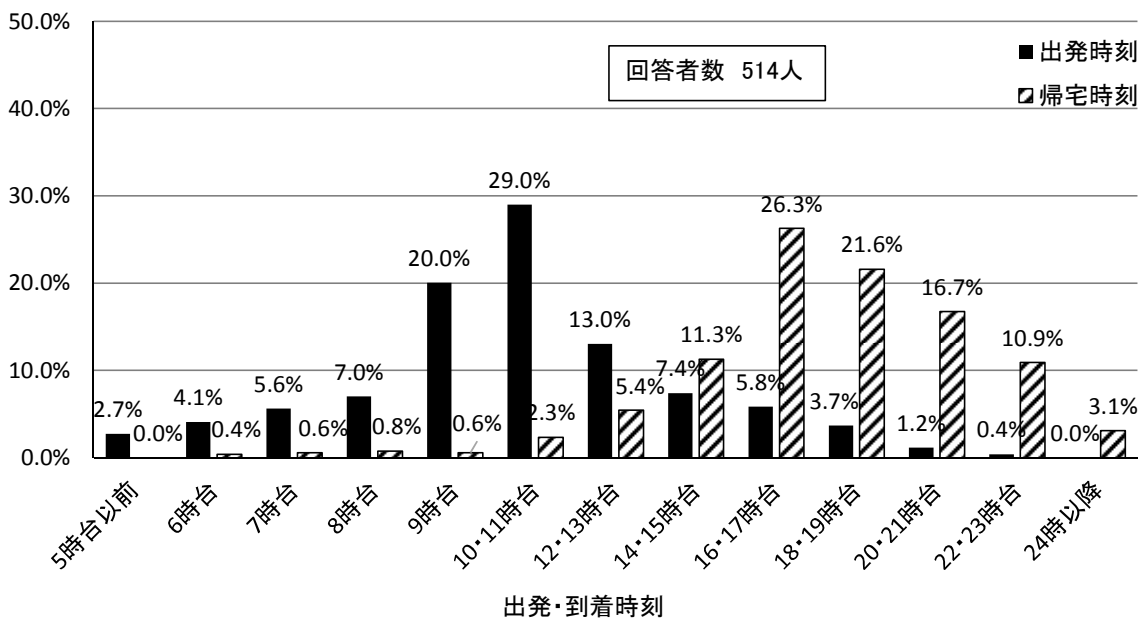


移動の時間帯(その他私用)

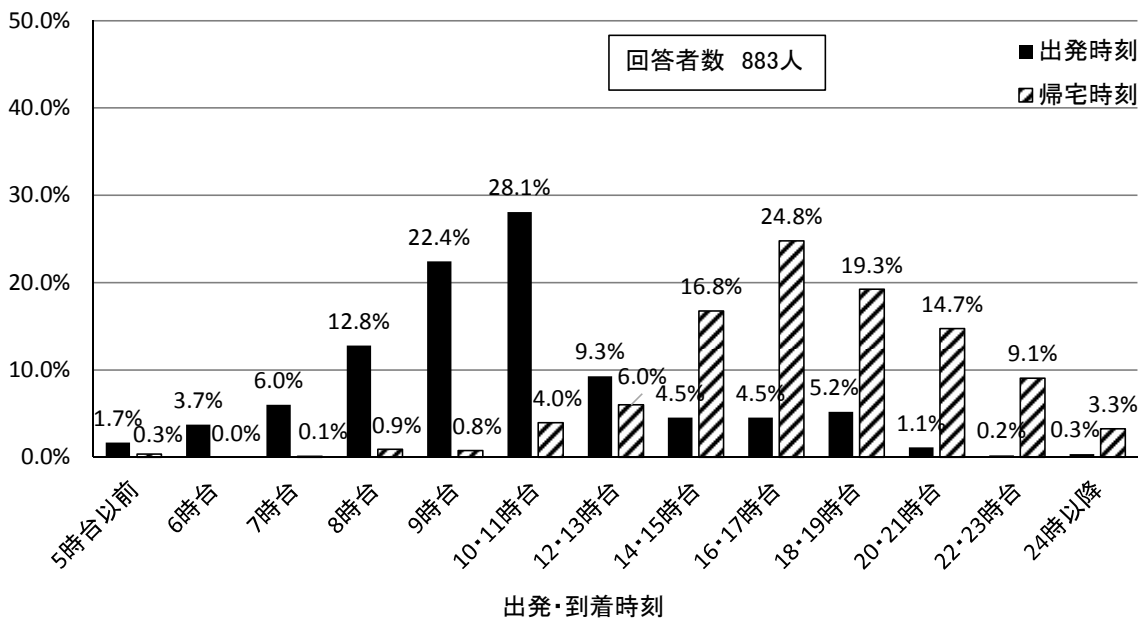
東京圏内・外とも、出発時刻のピークは10-11時台、帰宅時刻のピークは16-17時台である。
 出発時刻は東京圏外のほうが早めの時間帯(7~9時台)の割合が高く、帰宅時刻は東京圏内のほうが遅めの時間帯(18-19時台以降)の割合が高い。

(4) その他私用目的(買い物・通院以外の私用)

① 東京圏内



② 東京圏外

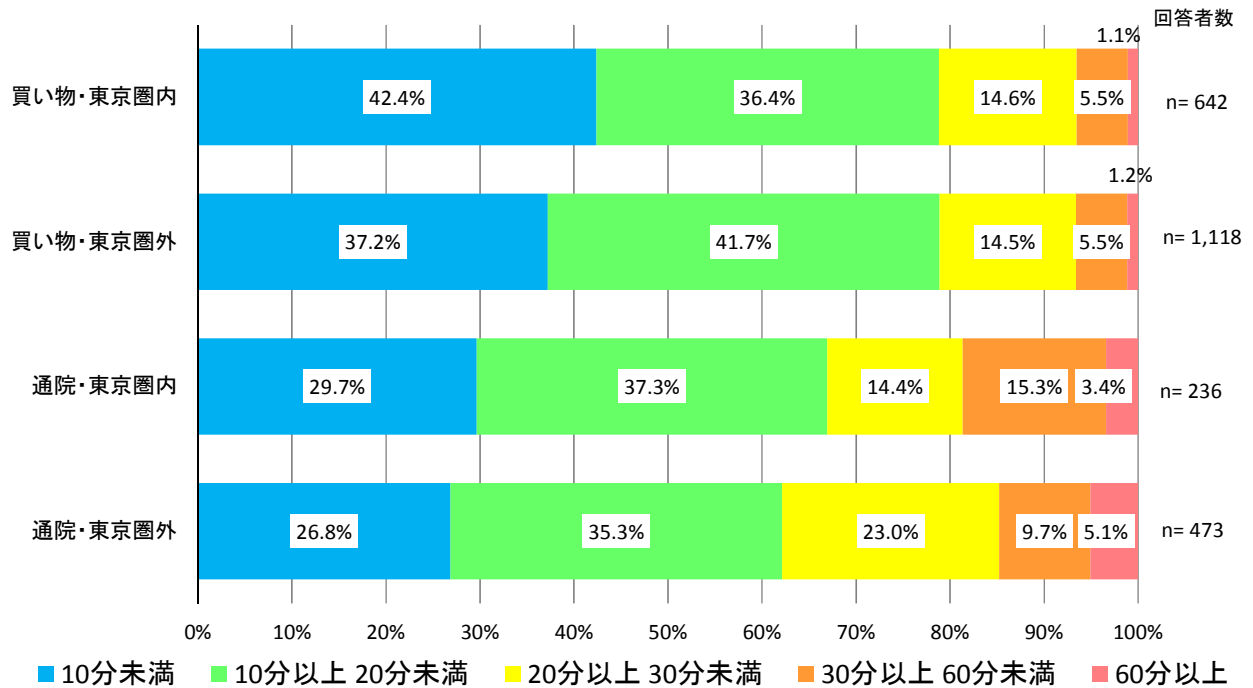


移動の所要時間

買い物目的において、東京圏内は10分未満の割合が最も高く、東京圏外では10分以上20分未満の割合が最も高い。東京圏内のほうが自宅近くに買い物場所があることがうかがえる。

通院目的において、東京圏内・外とも10分以上20分未満の割合が最も高い。東京圏外は大半が徒歩以外での移動とみられる20分以上の割合が東京圏内よりも高い。

・目的別・東京圏内外別・移動の所要時間



利用交通手段

どの目的も、東京圏内は鉄軌道および徒歩のみの割合が東京圏外よりも高く、自家用車（自分で運転）は、東京圏外のほうが高い。

全体的にバスの利用割合は非常に低いが、東京圏内のうち、高齢者による買い物、通院、その他私用の移動ではバス利用割合が5%以上となっている。

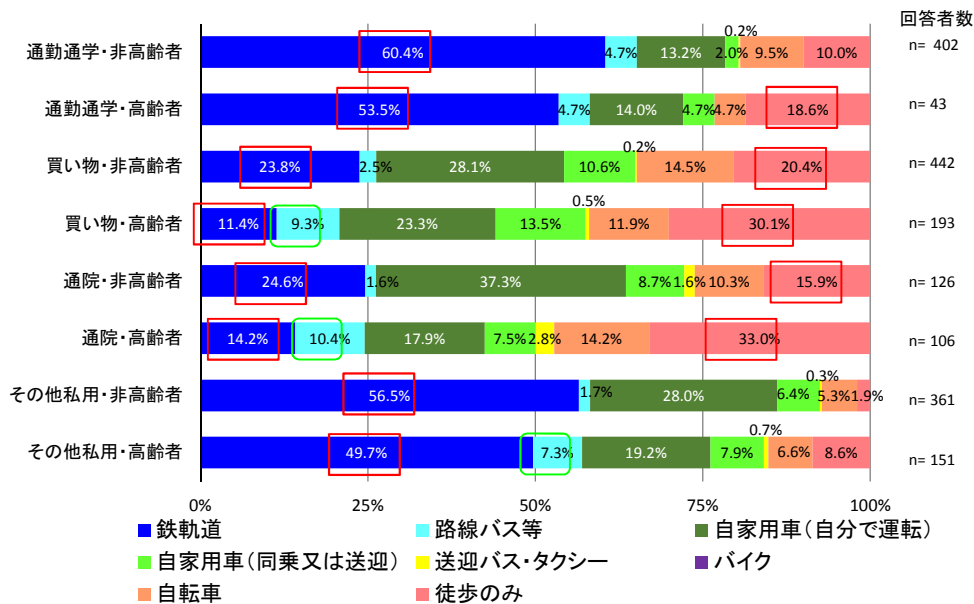
※複数の交通手段を乗り継いで移動した場合、その中の主な交通手段を代表交通手段という。

主な交通手段の集計上の優先順位は、①鉄軌道、②路線バス等、③自家用車（自分で運転）、④自家用車（同乗又は送迎）、⑤送迎バス・タクシー、⑥バイク、⑦自転車、⑧徒歩のみの順としている。

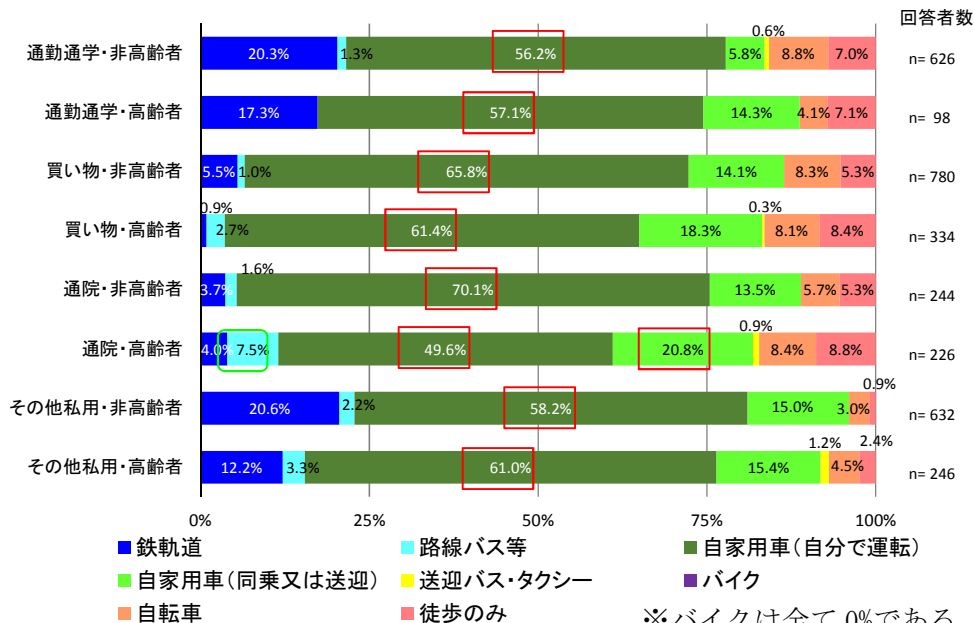
注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

注) : バス分担率5%以上

① 目的別・高齢非高齢別・代表交通手段構成（東京圏内）



② 目的別・高齢非高齢別・代表交通手段構成（東京圏外）



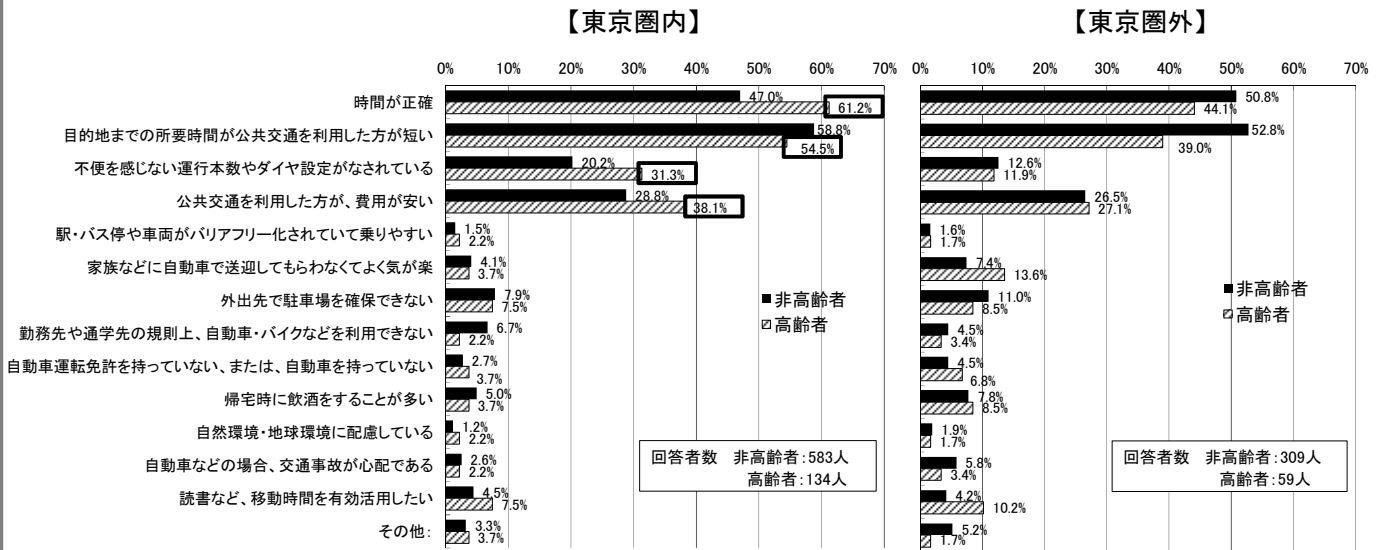
公共交通を選択する理由(目的計)

鉄道利用で、高齢者のほうの回答割合が高い理由は、東京圏内では時間の正確さ、運行本数やダイヤの適切さ、費用の安さがあげられ、東京圏外では送迎してもらわないことで気が楽などがあげられている。バス利用で、高齢者のほうの回答割合が高い理由は、東京圏内では時間の正確さ、運行本数やダイヤの適切さ、費用の安さがあげられ、東京圏外では時間の正確さ、送迎してもらわないことで気が楽、駐車場確保があげられている。

高齢者の回答を東京圏内・外で比較すると、鉄道・バス利用とも、東京圏内は時間の正確さ、所要時間の短さ、運行本数やダイヤの適切さ、費用の安さの割合が高く、東京圏外は送迎してもらわないことで気が楽、駐車場確保の割合が高い。

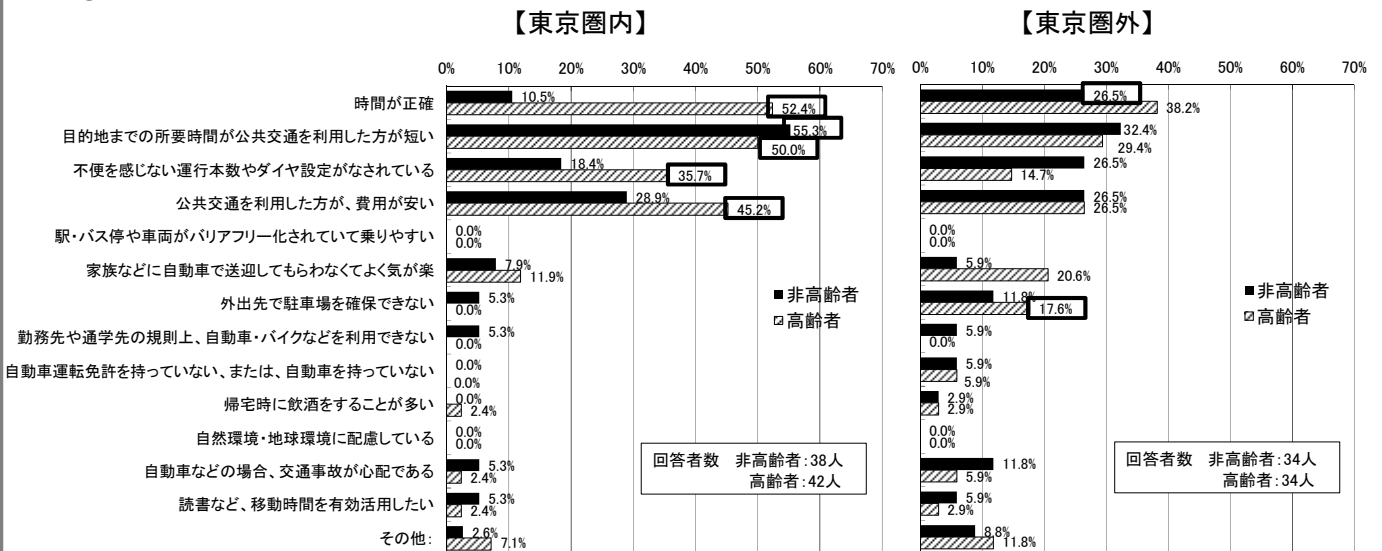
(1) 目的計

①代表交通手段・鉄道



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

②代表交通手段・バス



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

公共交通を選択する理由(通勤・通学)

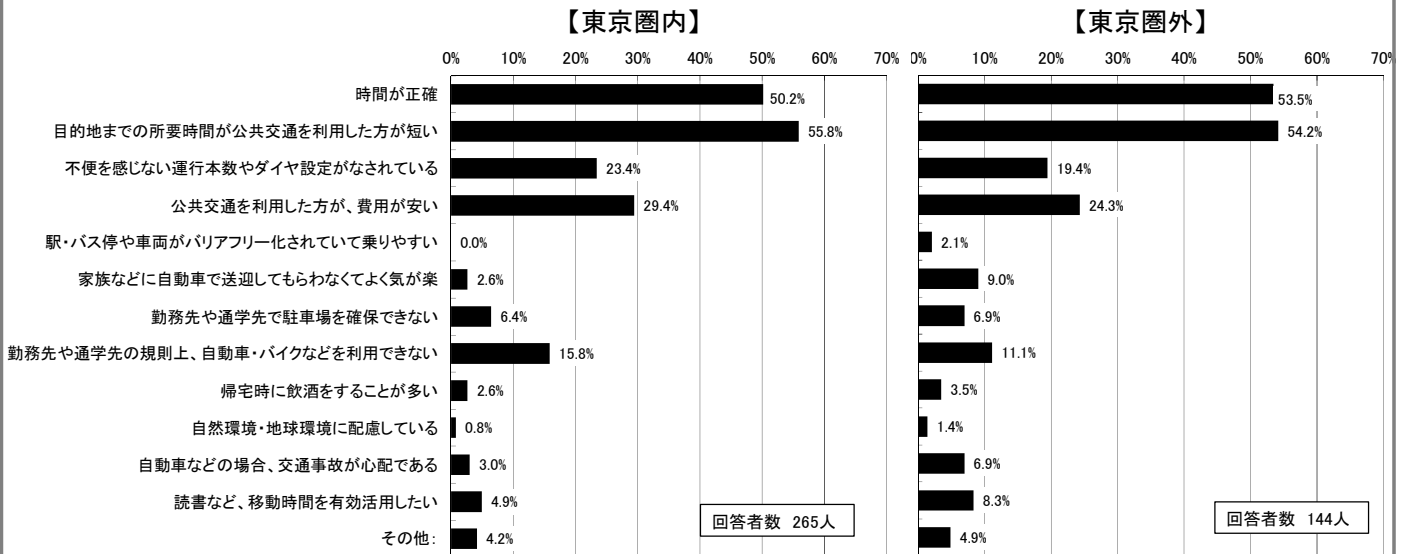
鉄道利用では、東京圏内・外とも、所要時間の短さをあげる割合が最も高く、次いで、時間の正確さも高く、これらは50%を超えている。なお、東京圏内では、通勤・通学先の規則で車などを利用できないとする理由が東京圏外よりも高い。

バス利用では、東京圏内では所要時間の短さが47.6%と最も高い。

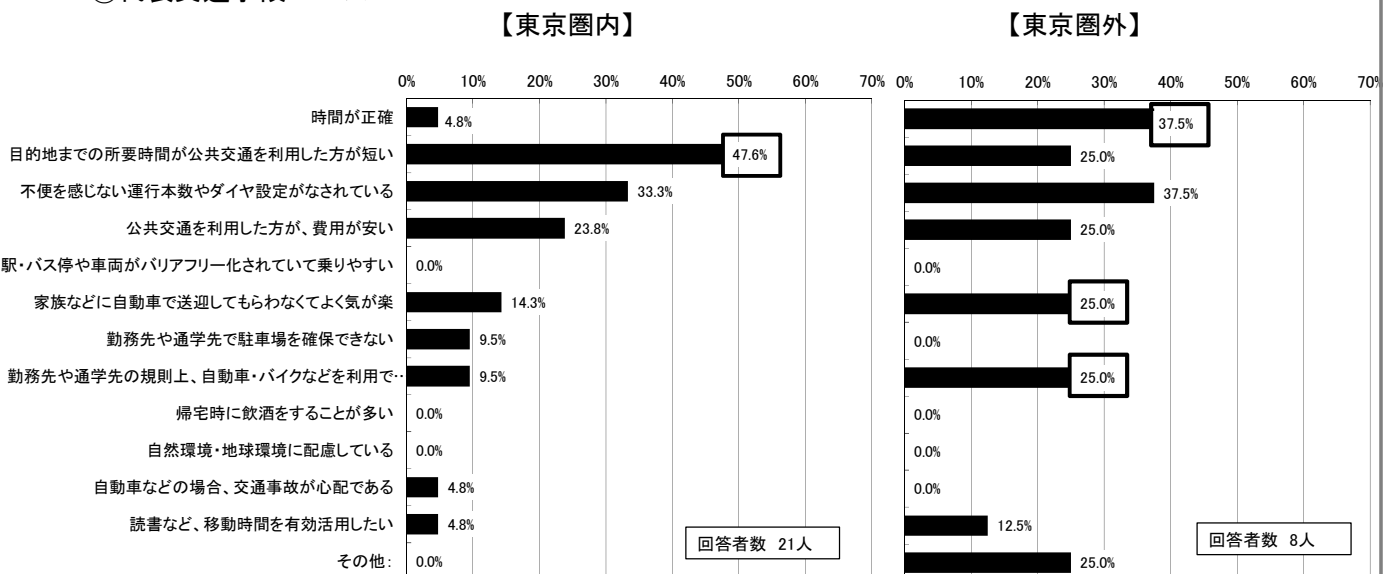
※公共交通利用者のサンプル数が少ないため、高齢非高齢別では集計していない。

(2) 通勤・通学目的

①代表交通手段・鉄道



②代表交通手段・バス



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

公共交通を選択する理由(買い物)

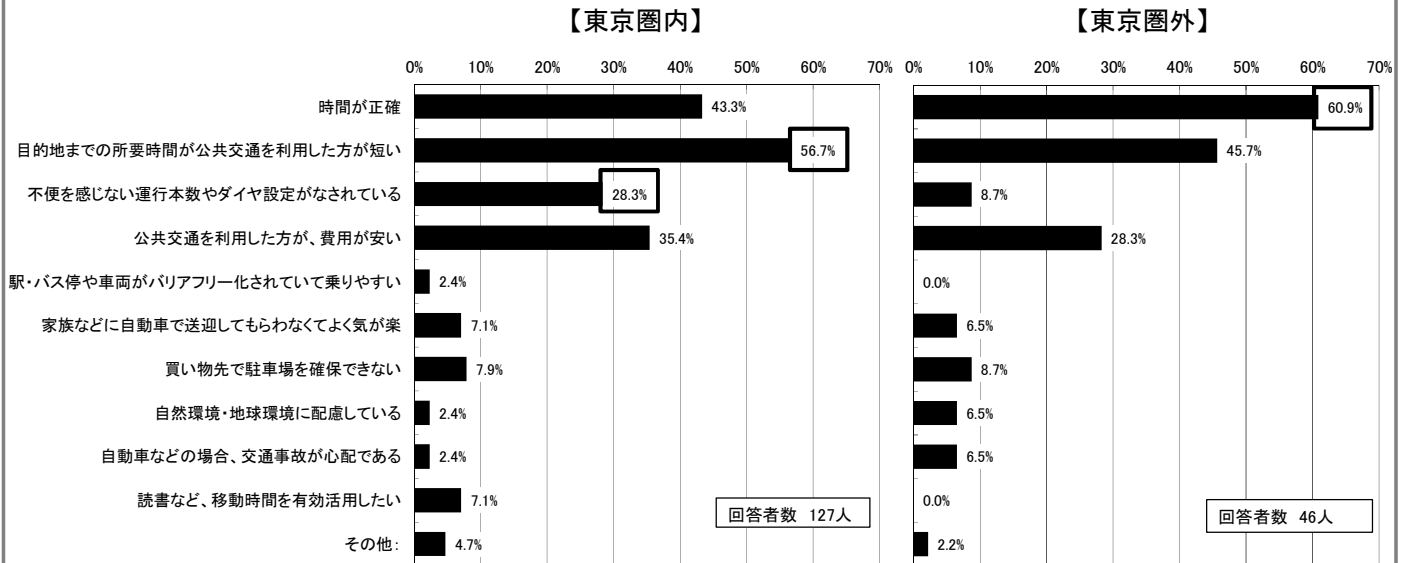
鉄道利用では、東京圏内が所要時間の短さ、東京圏外が時間の正確さをあげる割合が最も高い。東京圏内では運行本数やダイヤの適切さをあげる割合が東京圏外を大きく上回っている。

バス利用では、東京圏内が所要時間の短さ、東京圏外では時間の正確さと所要時間の短さをあげる割合が最も高い。東京圏内では運行本数やダイヤの適切さ、費用の安さをあげる割合が東京圏外を大きく上回っている。

※公共交通利用者のサンプル数が少ないため、高齢非高齢別では集計していない。

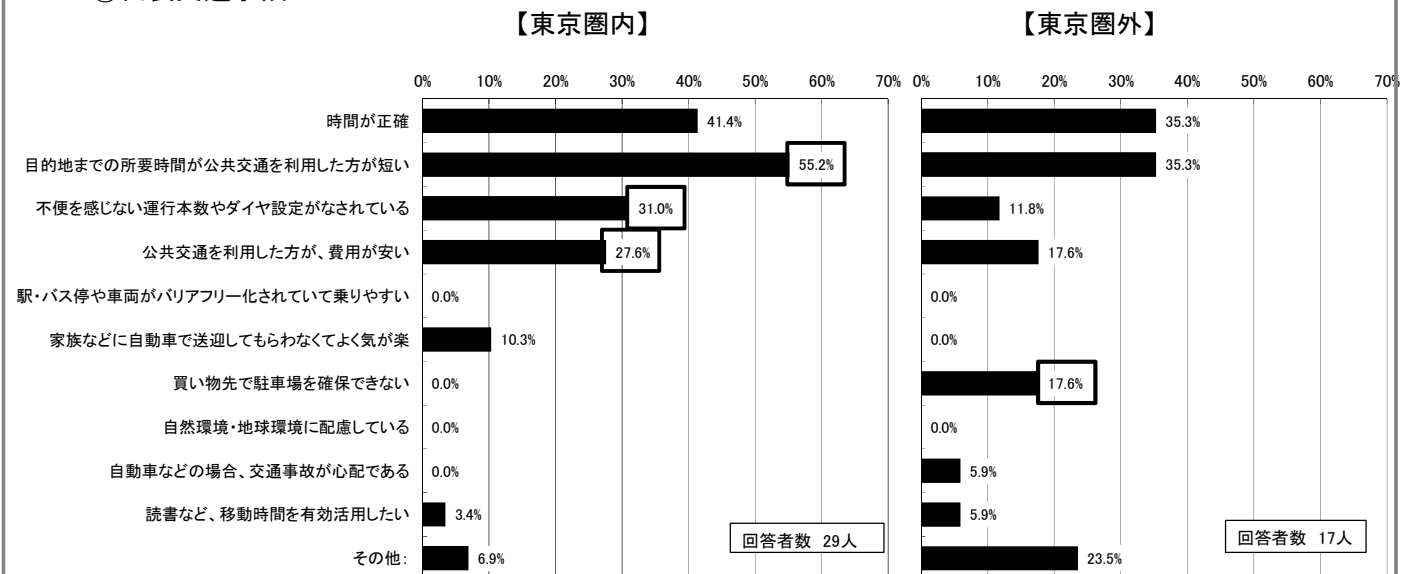
(3) 買い物目的

①代表交通手段・鉄道



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

②代表交通手段・バス



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

公共交通を選択する理由(通院)

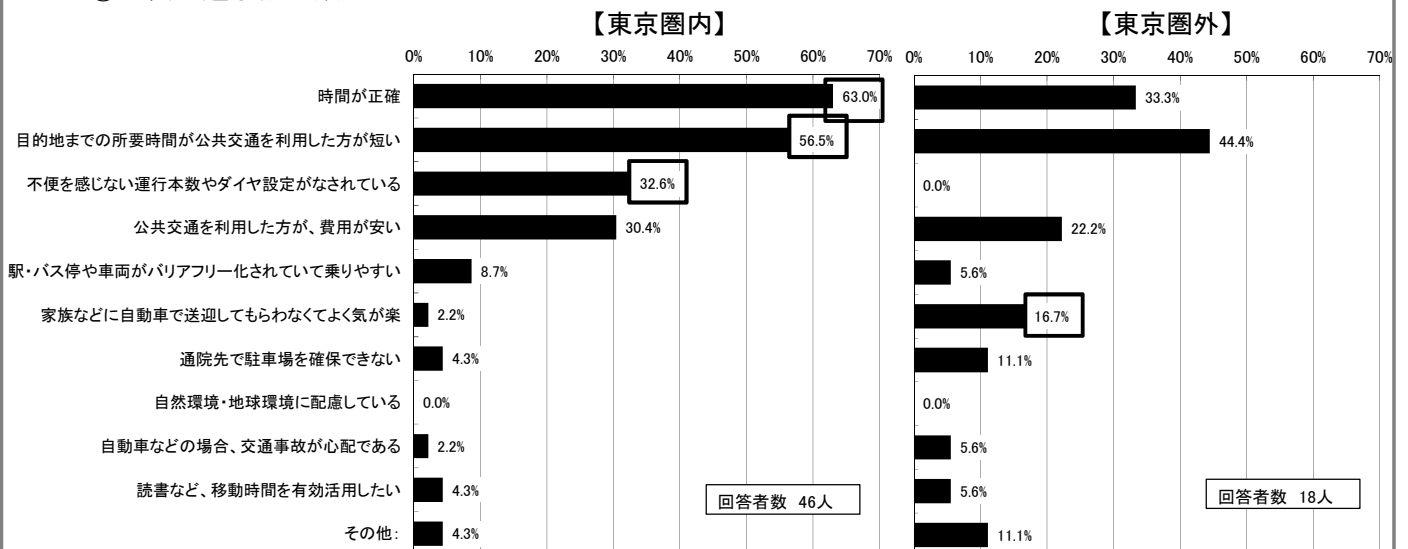
鉄道利用では、東京圏内が時間の政策をあげる割合が最も高く、所要時間の短さをあげる割合も高い。東京圏外では、所要時間の短さをあげる割合が最も高いが、東京圏内に比べて、送迎してもらわないことで気が楽と回答した割合が高い。

バス利用では、東京圏内が所要時間の短さをあげる割合が最も高く、費用の安さの割合も高い。東京圏外では際立って高い理由はないが、東京圏内に比べて、送迎してもらわないことで気が楽、通院先で駐車場を確保できない、車は交通事故が心配の理由が高い。

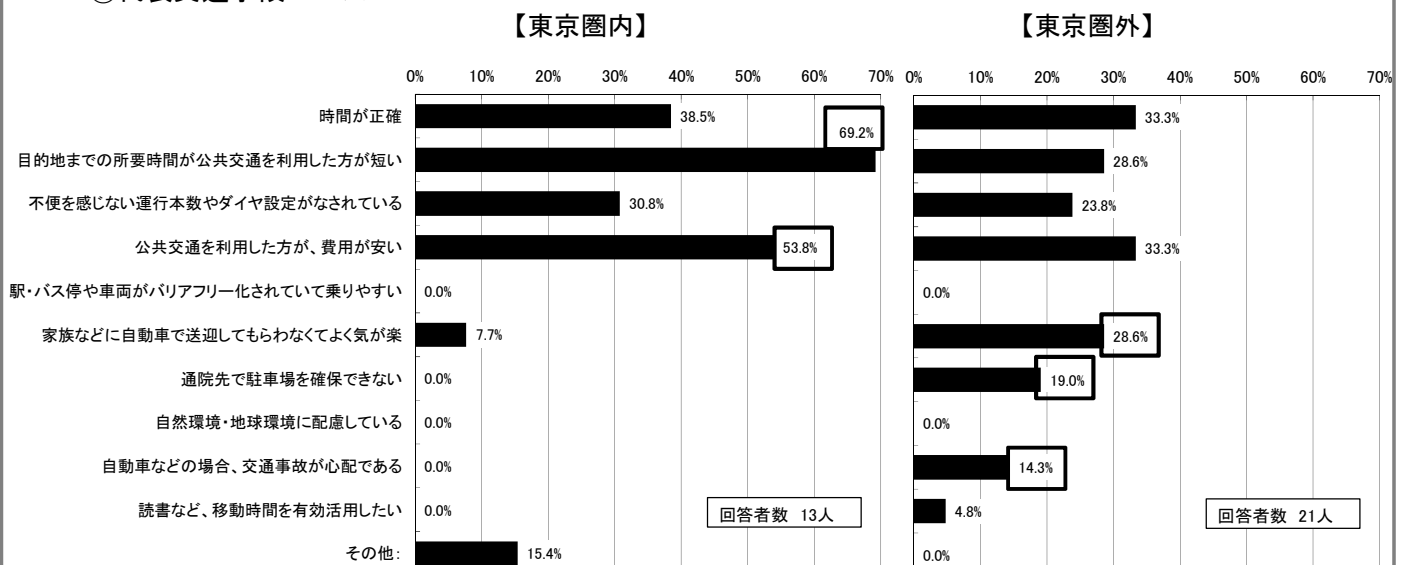
※公共交通利用者のサンプル数が少ないため、高齢非高齢別では集計していない。

(4) 通院目的

①代表交通手段・鉄道



②代表交通手段・バス



公共交通を選択する理由(その他私用)

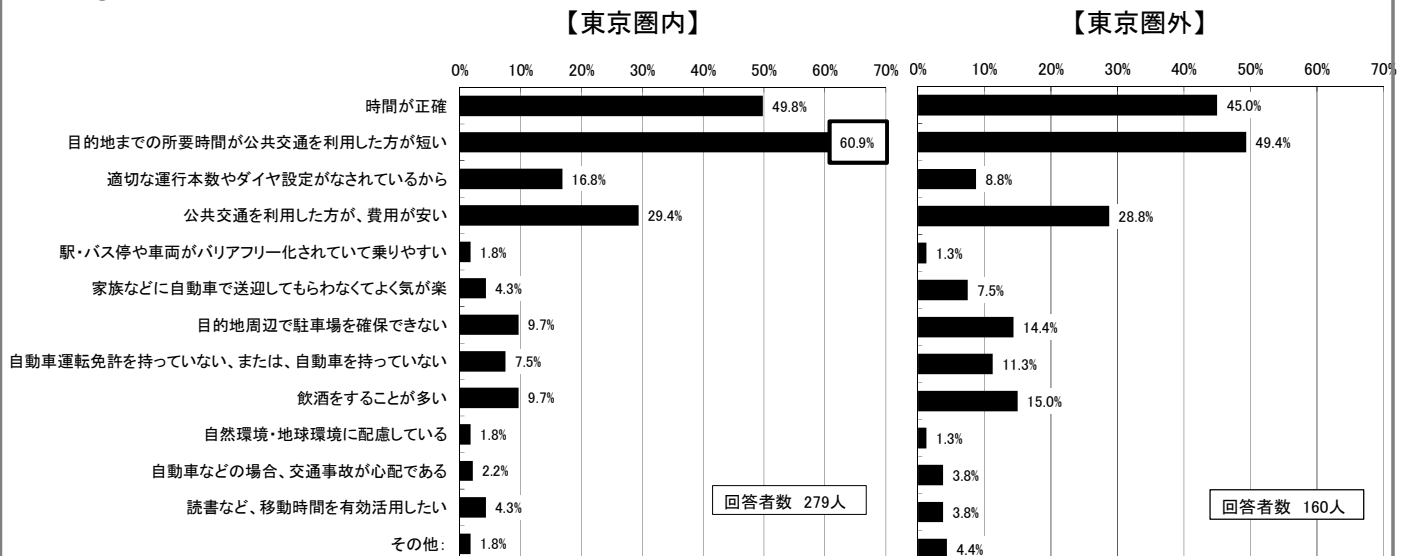
鉄道利用では、東京圏内が所要時間の短さをあげる割合が最も高く、時間の正確さの割合も高い。
 なお、東京圏外でも東京圏内と同様の傾向となっている。

バス利用では、東京圏内が費用の安さをあげる割合が最も高く、次いで、時間の正確さ、所要時間の短さの順となっている。東京圏外では際立って高い理由はないが、東京圏内に比べて、目的地で駐車場を確保できない、免許・自動車を持っていないとする理由が高い。

※公共交通利用者のサンプル数が少ないため、高齢非高齢別では集計していない。

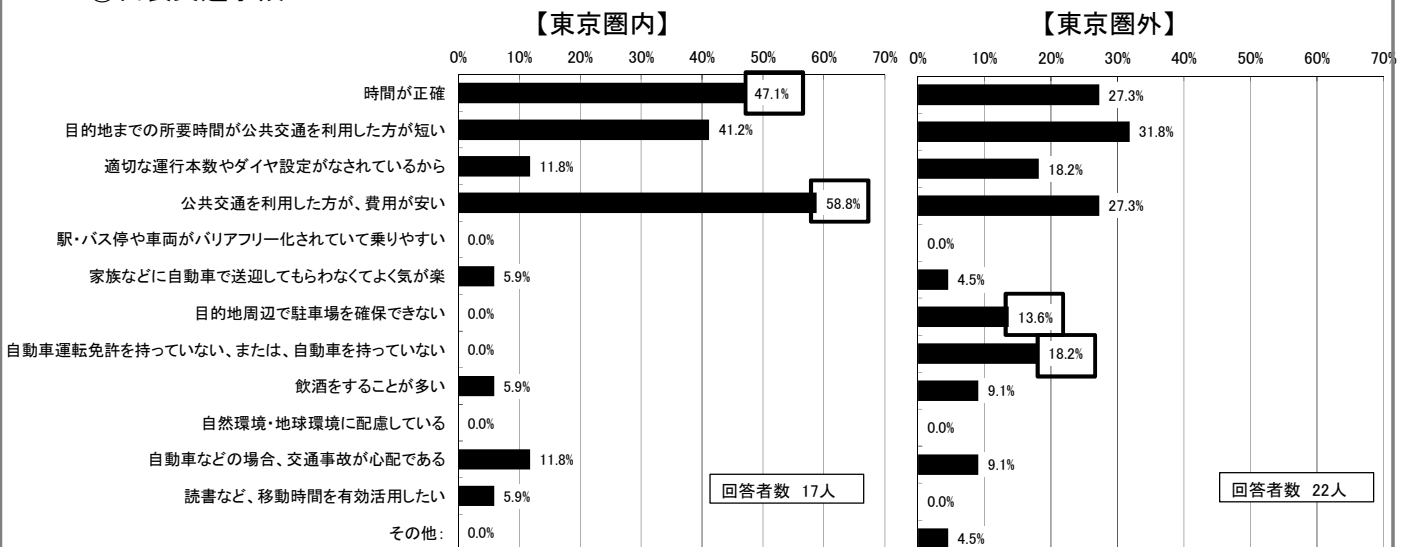
(5) その他私用目的(買い物・通院以外の私用)

①代表交通手段・鉄道



注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

②代表交通手段・バス



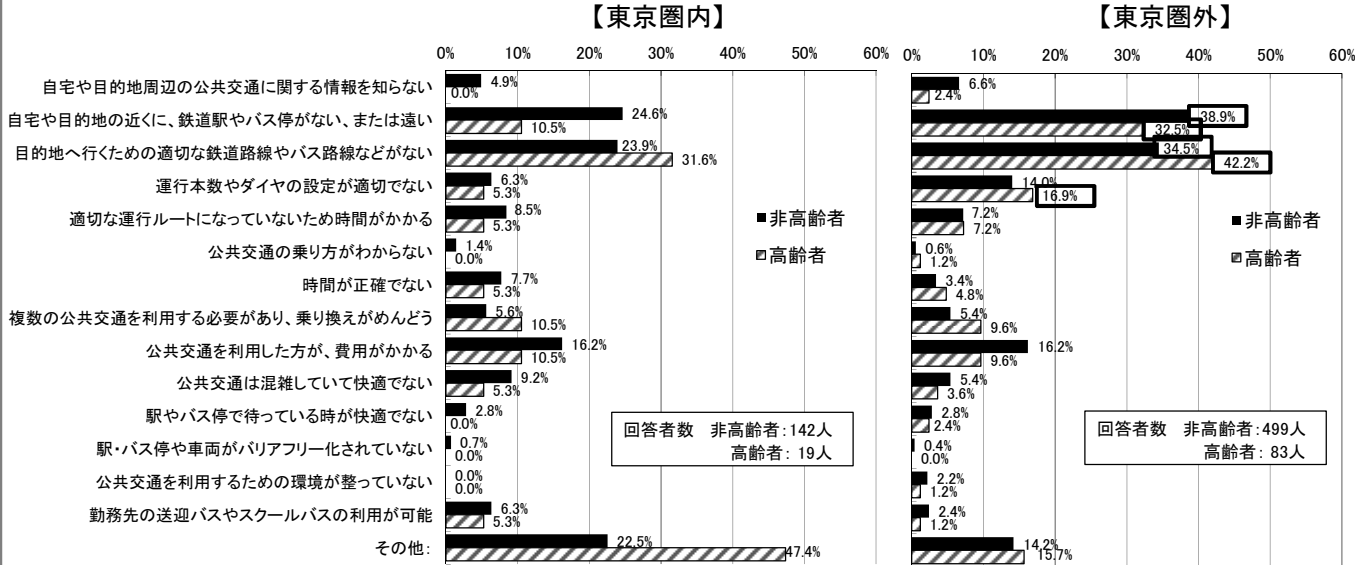
注) □ : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

公共交通を選択しない理由(公共交通非利用者)

通勤・通学では、東京圏内・外とも、近くに駅・バス停がないこと、目的地へ行く路線がないことをあげる割合が高い。これらは、東京圏外のほうが高い割合を示している。また、東京圏外では運行本数やダイヤ設定が適切でないとの割合も比較的高い。

高校生の通学では、東京圏内では費用がかかること、東京圏外では近くに駅・バス停がないこと、目的地へ行く路線がないこと、費用がかかるが、最も割合が高い。
(高校生は回答者数が少ないことに留意が必要)

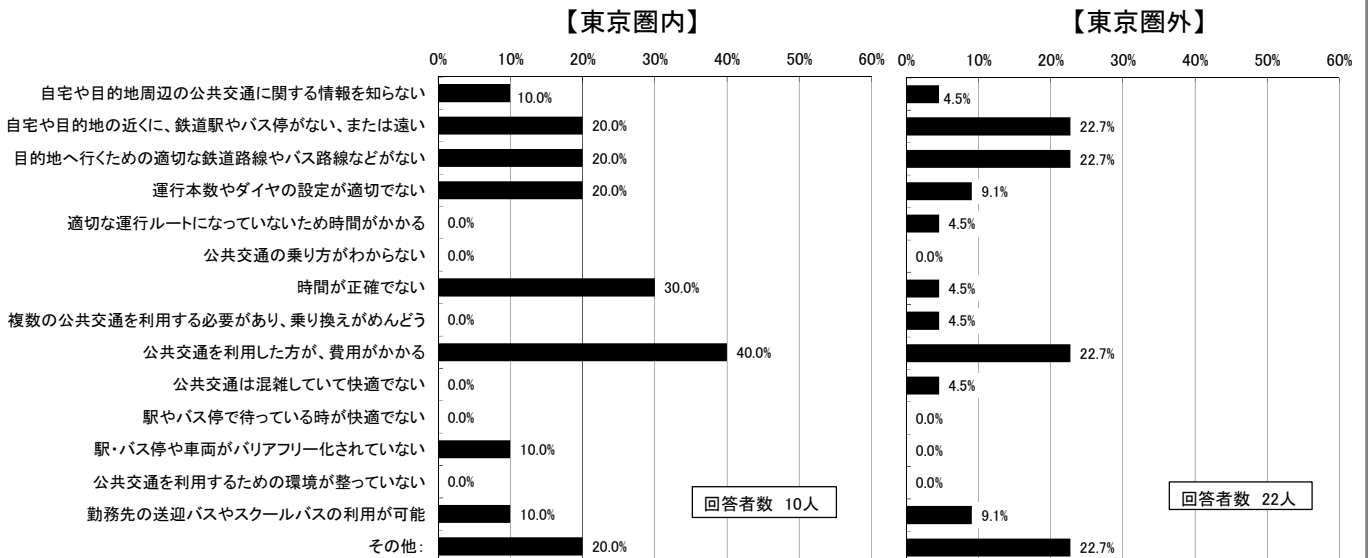
(1) 通勤・通学目的



注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

※「その他」の主な回答: 家から近いから、車の方が楽・便利だから

(2) 通学目的(高校生のみ)



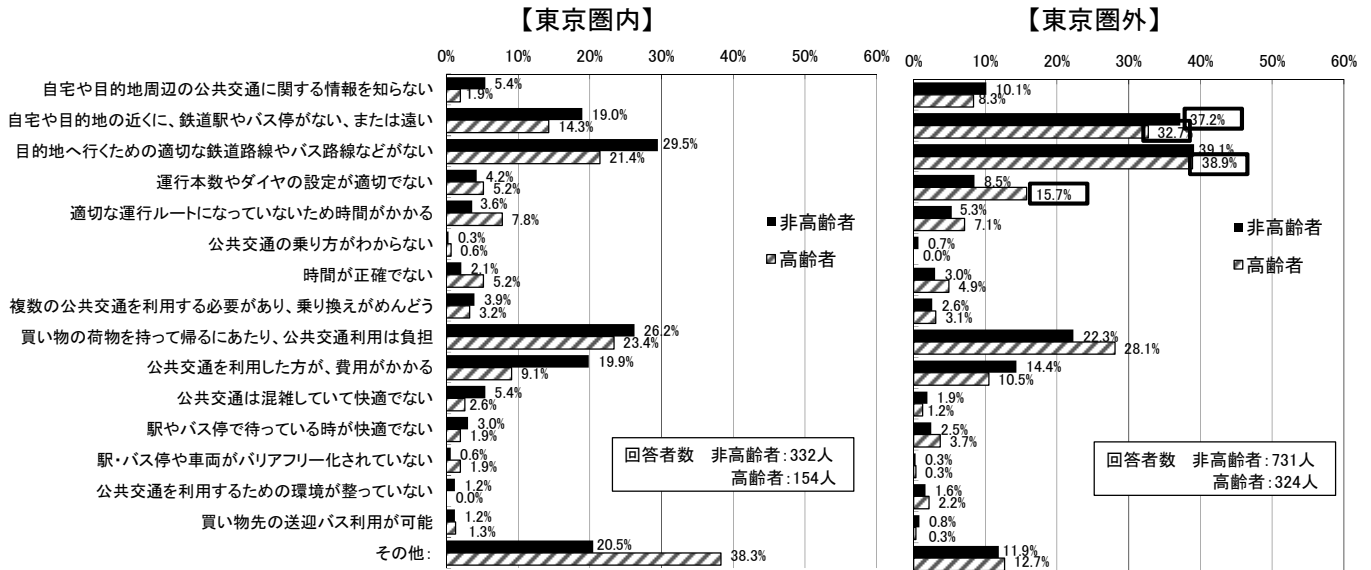
※「その他」の主な回答: 家から近いから、自転車の方が早い

公共交通を選択しない理由(公共交通非利用者)

買い物では、東京圏内・外とも、近くに駅・バス停がないこと、目的地へ行く路線がないことをあげる割合が高く、特に、東京圏外で高い。その他、買い物の荷物を持って帰る際に公共交通は負担との回答割合も高い。

通院では、東京圏内・外とも、近くに駅・バス停がないこと、目的地へ行く路線がないことをあげる割合が高いが、特に、東京圏外で高い割合を示している。また、公共交通は費用がかかるとの回答割合もやや高い。

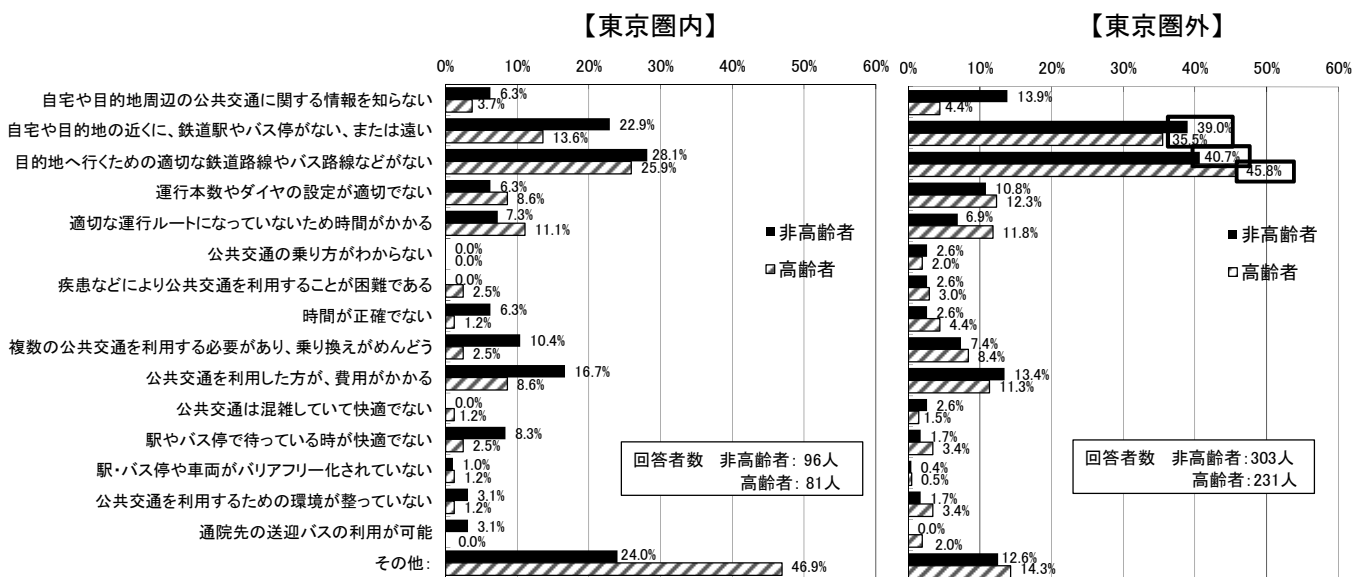
(3) 買い物目的



注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

※「その他」の主な回答：徒歩及び自転車圏内だから、荷物があるから、運動も兼ねて徒歩がよい、車の方が楽・便利だから

(4) 通院目的



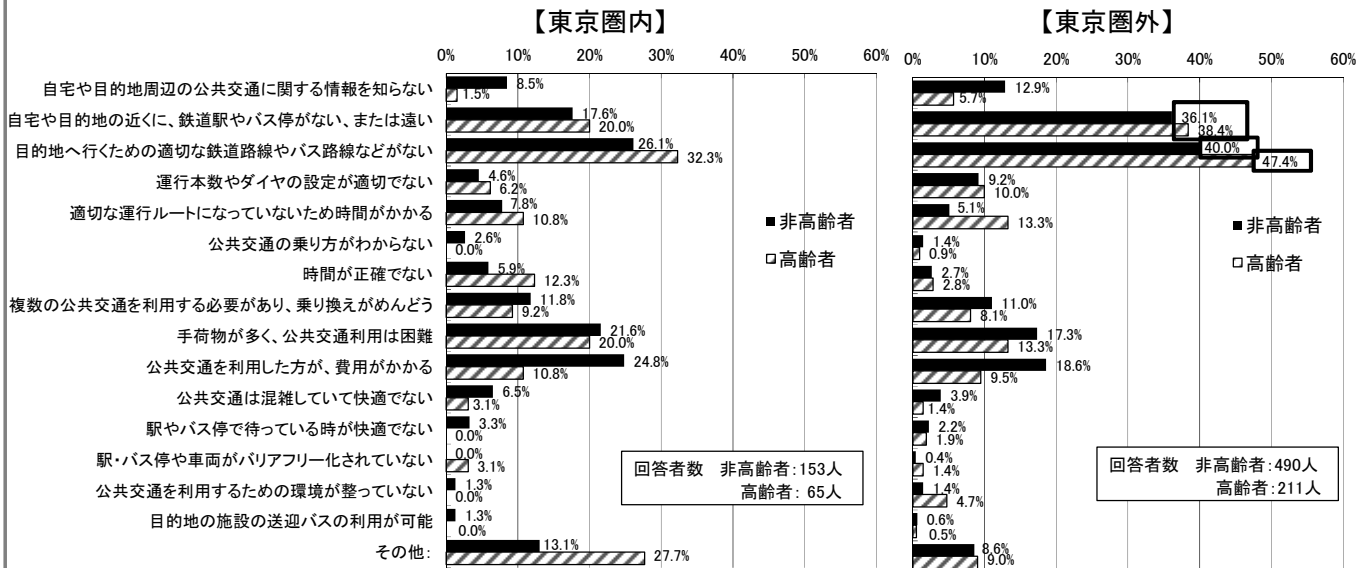
注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから

公共交通を選択しない理由(公共交通非利用者)

その他私用では、東京圏内・外とも、近くに駅・バス停がないこと、目的地へ行く路線がないことをあげる割合が高いが、特に、東京圏外で高い割合を示している。その他、公共交通は費用がかかること、手荷物が多いことをあげる割合も比較的高くなっている。

(5) その他私用目的(買い物・通院以外)



注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

※「その他」の主な回答: 徒歩・自転車自体が目的、車の方が楽・便利だから、ペットを連れてくる

公共交通利用可能圏居住者の公共交通を選択しない理由

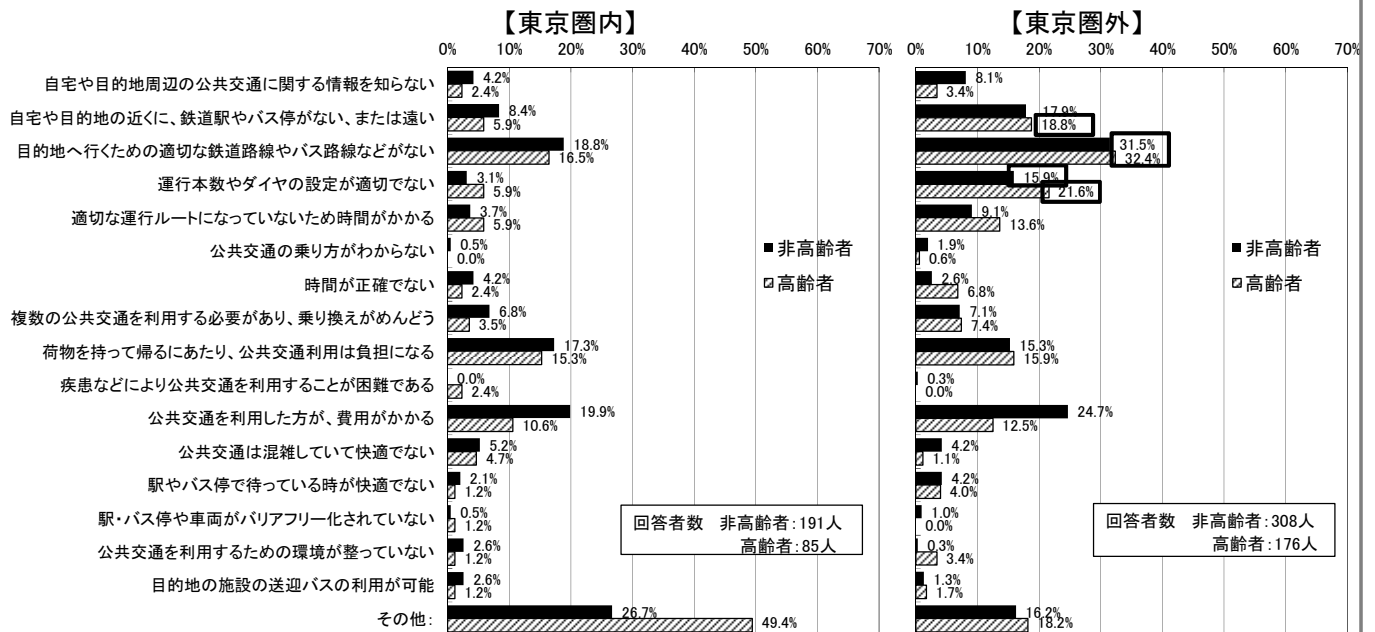
公共交通の近傍に居住しながらも公共交通を利用しない理由として、東京圏外では、目的へ行く路線がないことをあげる割合が最も高く、その他、費用がかかる、運行本数やダイヤ適切でないこと、荷物を持って帰る際に負担になるとの割合が比較的高い。

なお、近くに駅・バス停がないとする回答は、自宅ではなく目的地近くでないことと考えられる。

※公共交通利用可能圏：自宅から最寄り駅・バス停まで5分未満

注) ：他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

(1) 目的計



※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから

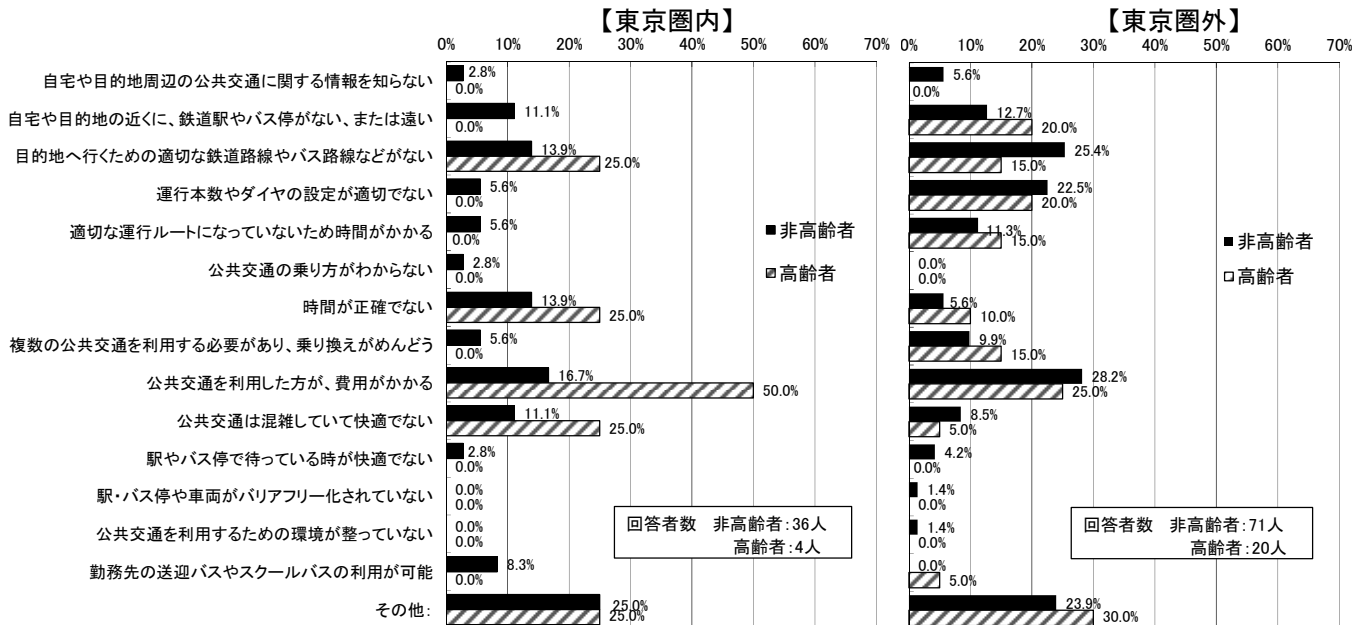
公共交通利用可能圏居住者の公共交通を選択しない理由

東京圏外の通勤・通学では、費用がかかること、目的地へ行く路線がないこと、運行本数やダイヤが適切でないことをあげる割合が高い。

東京圏外の買い物では、買い物の荷物を持って帰ることが負担、目的地へ行く路線がないこと、運行本数やダイヤが適切でないことなどをあげる割合が高い。

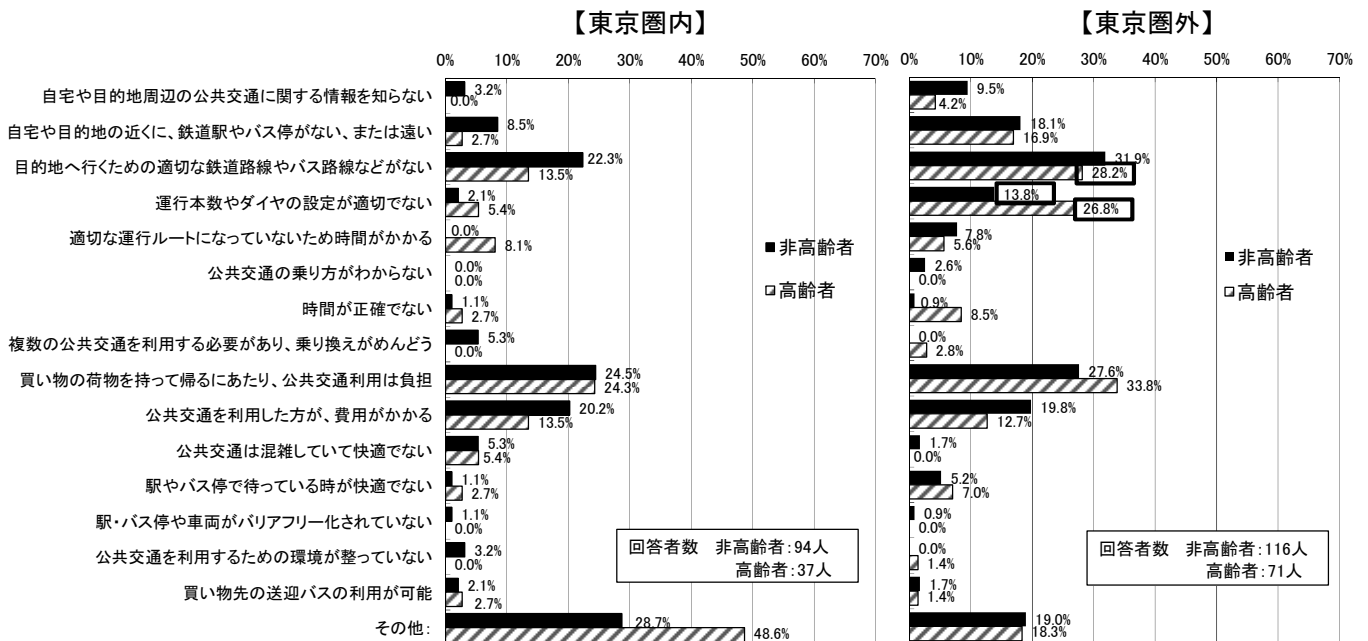
※公共交通利用可能圏：自宅から最寄り駅・バス停まで5分未満

(2) 通勤・通学目的（公共交通利用可能圏居住者）



※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから

(3) 買い物目的（公共交通利用可能圏居住者）



注) : 他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから、歩くのが目的だから

公共交通利用可能圏居住者の公共交通を選択しない理由

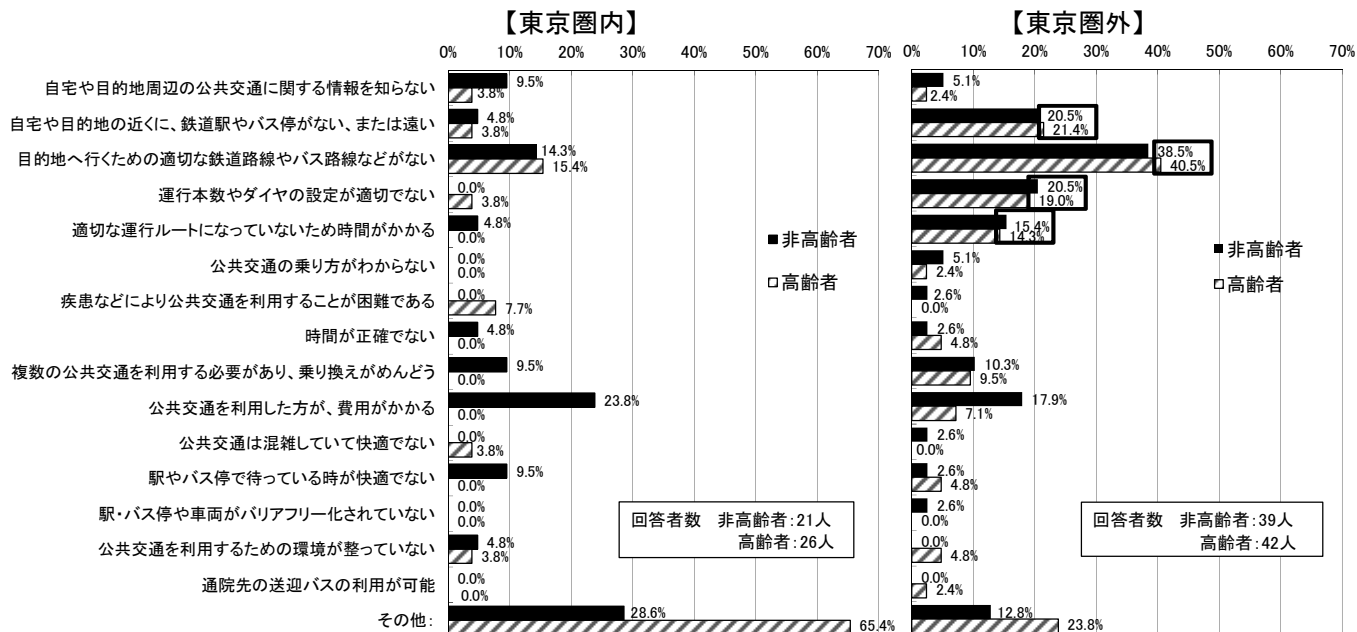
東京圏外の通院では、目的地へ行く路線がないことが最も高く、その他、運行本数やダイヤが適切でないことなどをあげる割合が高い。

東京圏外のその他私用では、目的地へ行く路線がないこと、費用がかかる、ルートが適切でないことなどをあげる割合が高い。

※公共交通利用可能圏：自宅から最寄り駅・バス停まで5分未満

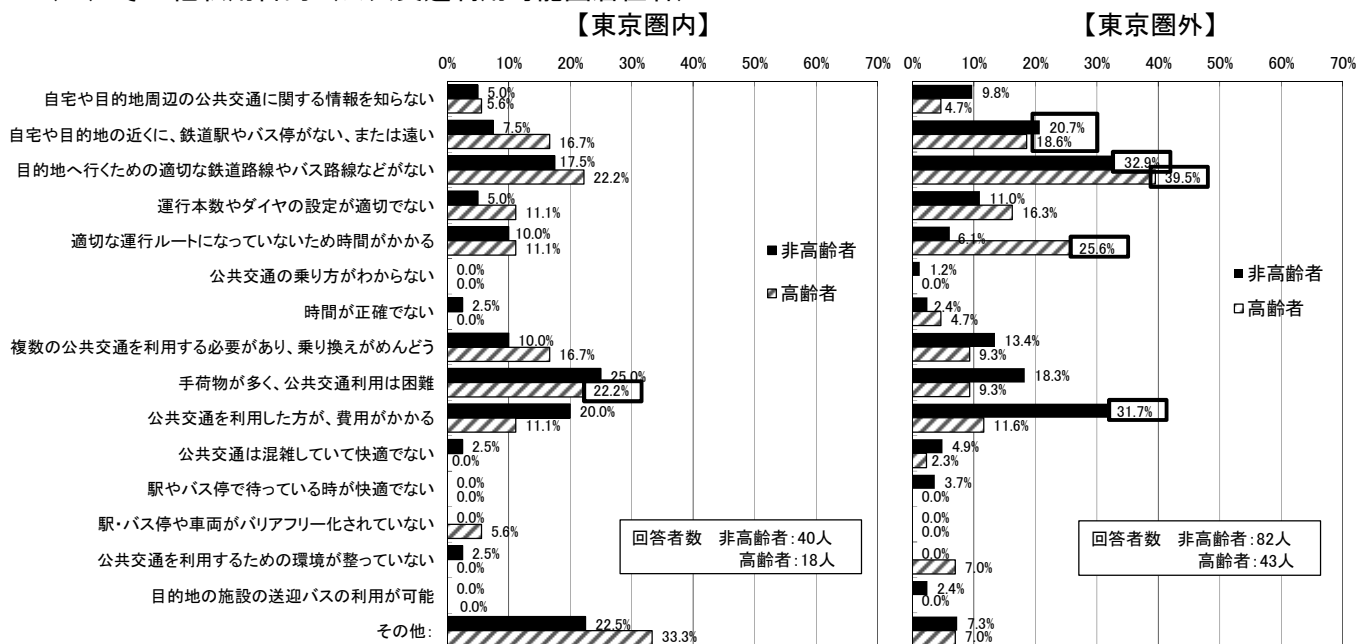
注) ：他地域の回答割合よりも10ポイント以上高かった回答項目

(4) 通院目的 (公共交通利用可能圏居住者)



※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから

(5) その他私用目的 (公共交通利用可能圏居住者)



※「その他」の主な回答：近いから、車の方が楽・便利だから、歩くのが目的だから

3 観光における交通行動

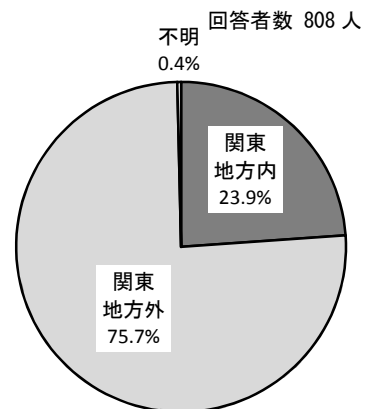
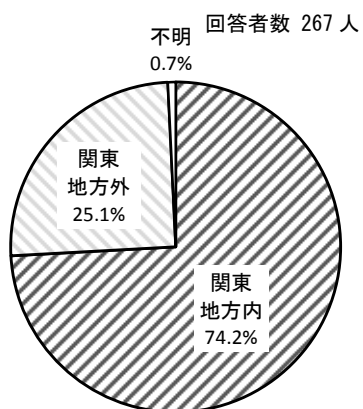
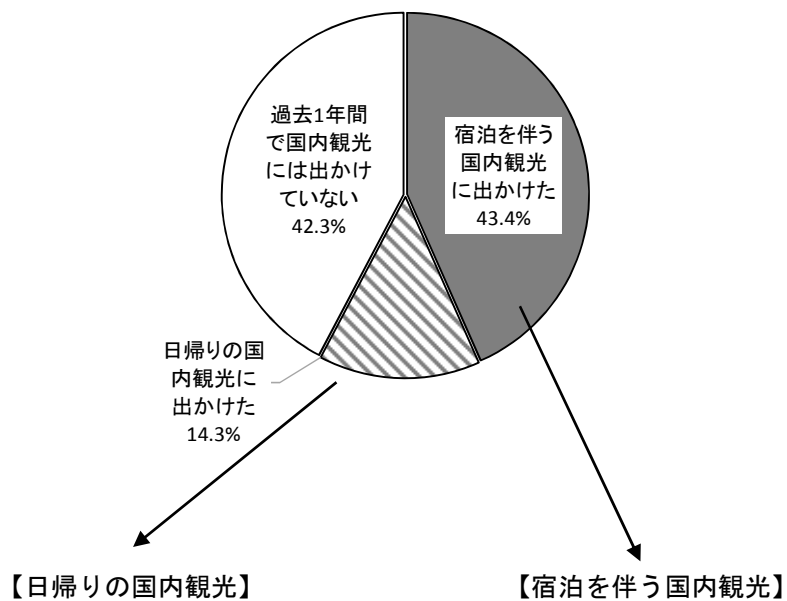
- ・国内観光の有無
- ・関東地方内の観光先
- ・観光での公共交通の利用状況

過去一年間の国内観光の有無

過去1年間で、宿泊観光が43.4%、日帰り観光が14.3%に出かけており、そのうち、関東地方へ出かけた割合は、宿泊では23.9%、日帰りでは74.2%であった。

【回答者全体】

回答者数 1,863 人



※関東地方：1都7県（東京都、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県）

国内観光の行先

宿泊観光の行先は、箱根、東京都、千葉県、那須、日光が多くあげられており、日帰りでは、東京都、千葉県、日光、東京ディズニーリゾート、横浜が多くあげられている。

行先	宿泊(人)	日帰り(人)	合計(人)
茨城県 計	9	21	30
茨城県	6	8	14
筑波	1	4	5
大洗	1	3	4
ひたちなか市	0	2	2
奥久慈	1	0	1
笠間	0	1	1
袋田の滝	0	1	1
北茨城	0	1	1
偕楽園	0	1	1
栃木県 計	43	36	79
日光	12	17	29
那須	17	6	23
栃木県	7	7	14
鬼怒川温泉	6	1	7
足利市	0	4	4
宇都宮	1	0	1
真岡市	0	1	1
群馬県 計	27	10	37
群馬県	8	6	14
草津	7	0	7
伊香保	5	1	6
水上温泉	2	0	2
嬭恋村	1	0	1
沼田市	0	1	1
磯部温泉	1	0	1
猿ヶ京温泉	1	0	1
四万温泉	1	0	1
藤岡市	0	1	1
万座	1	0	1
妙義	0	1	1
埼玉県 計	4	11	15
埼玉県	2	4	6
秩父	2	3	5
川越市	0	2	2
長瀬町	0	2	2
千葉県 計	30	42	72
千葉県	15	18	33
東京ディズニーリゾート	8	17	25
館山市	1	2	3
房総	1	2	3
鴨川	2	1	3
成田	1	2	3
勝浦市	2	0	2

行先	宿泊(人)	日帰り(人)	合計(人)
東京都 計	19	42	61
東京都	18	35	53
浅草	0	2	2
お台場	1	1	2
青梅	0	1	1
新宿	0	1	1
多摩地方	0	1	1
渋谷	0	1	1
神奈川県 計	45	21	66
箱根	27	5	32
横浜	6	11	17
神奈川県	3	2	5
鎌倉	1	2	3
湯河原	3	0	3
江ノ島	2	0	2
真鶴市	1	0	1
横須賀市	1	0	1
小田原市	1	0	1
城ヶ島	0	1	1
山梨県 計	16	12	28
山梨県	7	6	13
河口湖	3	2	5
甲府市	1	1	2
石和温泉	2	0	2
忍野村	1	0	1
上野村	0	1	1
談合坂サービスエリア	0	1	1
南アルプス	0	1	1
ハヶ岳	1	0	1
富士吉田市	1	0	1
その他 計	0	3	3
関東地方	0	2	2
関東地方以外	0	1	1
関東地方合計	193	198	391
関東地方以外	615	69	684

※集計にあたり、「東京」「東京都」との回答は「東京都」に、「鬼怒川」「鬼怒川温泉」は「鬼怒川温泉」、「成田空港」「成田山」は「成田」になど、集約している。

国内観光の行先(居住地別)

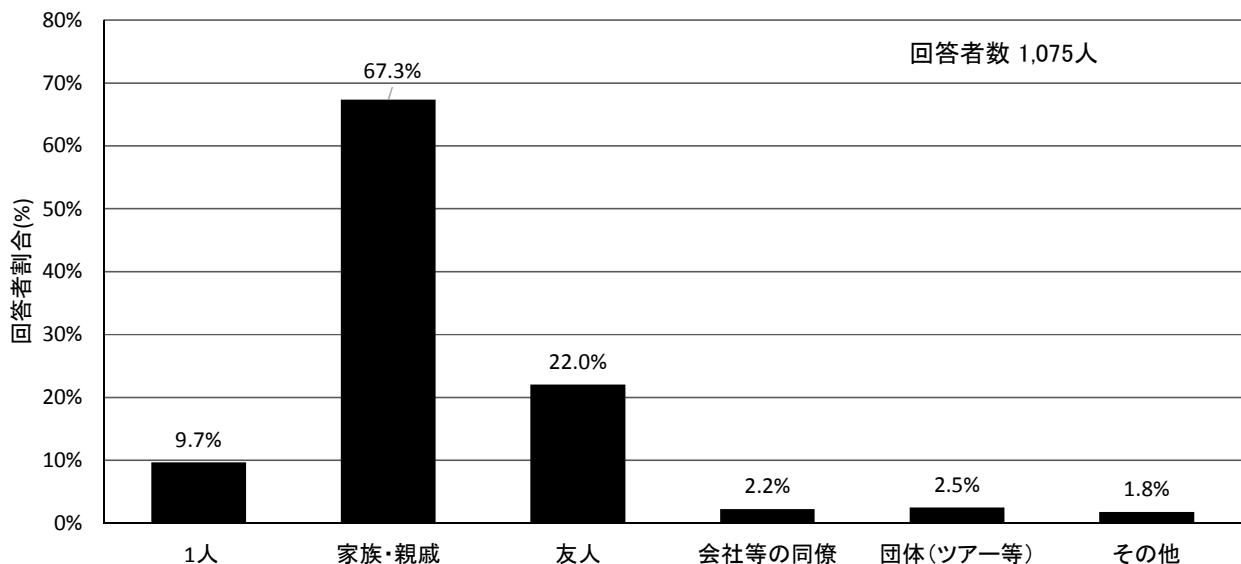
関東地方内への行先として、栃木県、千葉県、神奈川県、東京都の順で多く、埼玉県が最も少ない。
各都県居住者の最も多い行先は、茨城県が栃木県へ、栃木県・千葉県・神奈川県は県内、群馬県は東京都へ、埼玉県内は栃木県へ、東京都は千葉県へ、山梨県は東京都となっている。

		国内観光行先										合計
		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	関東地方 その他	関東 地方以外	
居住地	茨城県	11	22	3	2	11	18	11	6	1	90	175
	栃木県	3	28	9	3	12	3	4	2	0	66	130
	群馬県	5	4	10	4	8	14	9	0	0	72	126
	埼玉県	4	11	5	0	1	3	7	4	0	96	131
	千葉県	2	5	1	0	13	3	6	1	2	79	112
	東京都	1	3	4	2	11	2	8	8	0	97	136
	神奈川県	3	3	2	3	7	2	14	4	0	108	146
	山梨県	1	3	3	1	9	16	7	3	0	76	119
合計		30	79	37	15	72	61	66	28	3	684	1075

※関東地方その他：関東地方であることは判明したが、それ以上の具体的な地域は不明な回答

観光へ出かけた時の同伴者

観光へ行った時の同伴者は、家族・親戚が最も多い。



※「1人」を除き、重複回答を含む。

※観光先が関東地方内外含む。

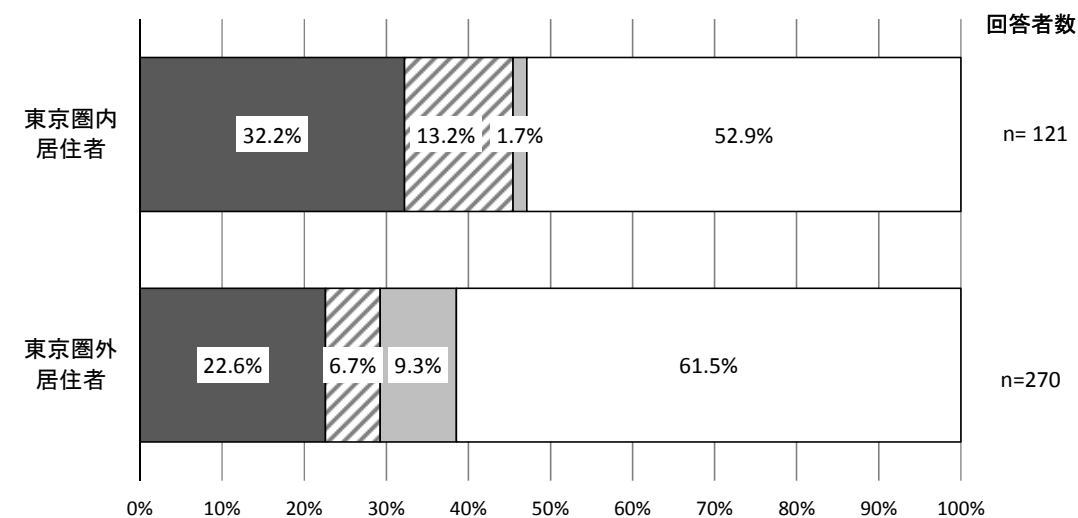
※「その他」の主な回答：恋人、修学旅行

観光での公共交通の利用状況

関東地方内への観光で公共交通を利用する際、東京圏外居住者は、「観光地までは公共交通以外を利用し、観光地での周遊に公共交通を利用する」割合が東京圏内居住者よりも高い。これは、東京都へ観光に出かけた際、都内をめぐる際に車ではなく鉄道などを利用しているとみられる。

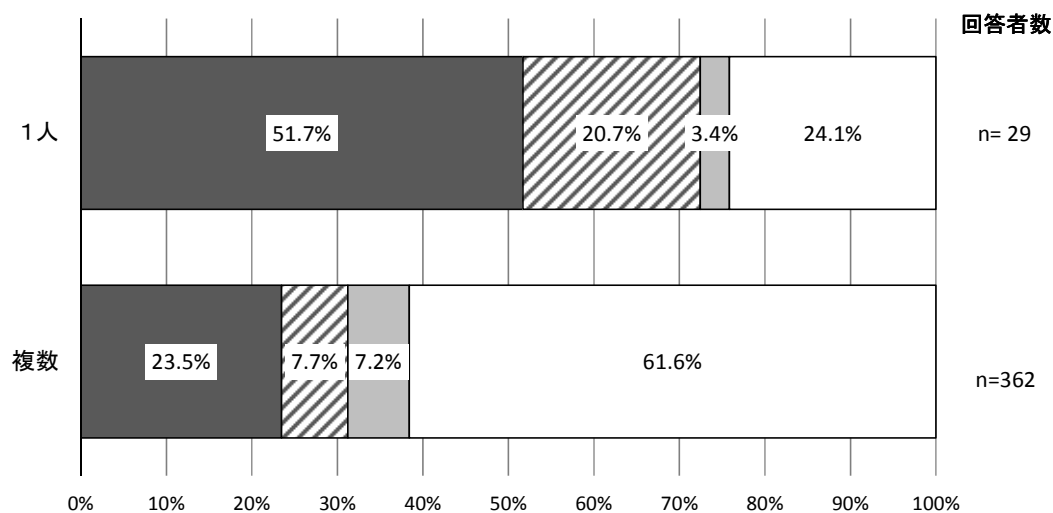
1人で観光に出かける人は公共交通を利用する割合が高い。約半数がすべて公共交通を利用し、約2割が観光地まで公共交通を利用している。

(1) 東京圏内外別・公共交通利用形態（観光先：関東地方）



- すべての移動で公共交通を利用した
- ▨ 自宅から観光地までの移動は公共交通を利用し、観光地での周遊は公共交通を利用しなかった
- ▩ 自宅から観光地までの移動は公共交通を利用せず、観光地での周遊は公共交通を利用した
- すべての移動で公共交通以外の手段を利用した

(2) 同伴者数別・公共交通利用形態（観光先：関東地方）



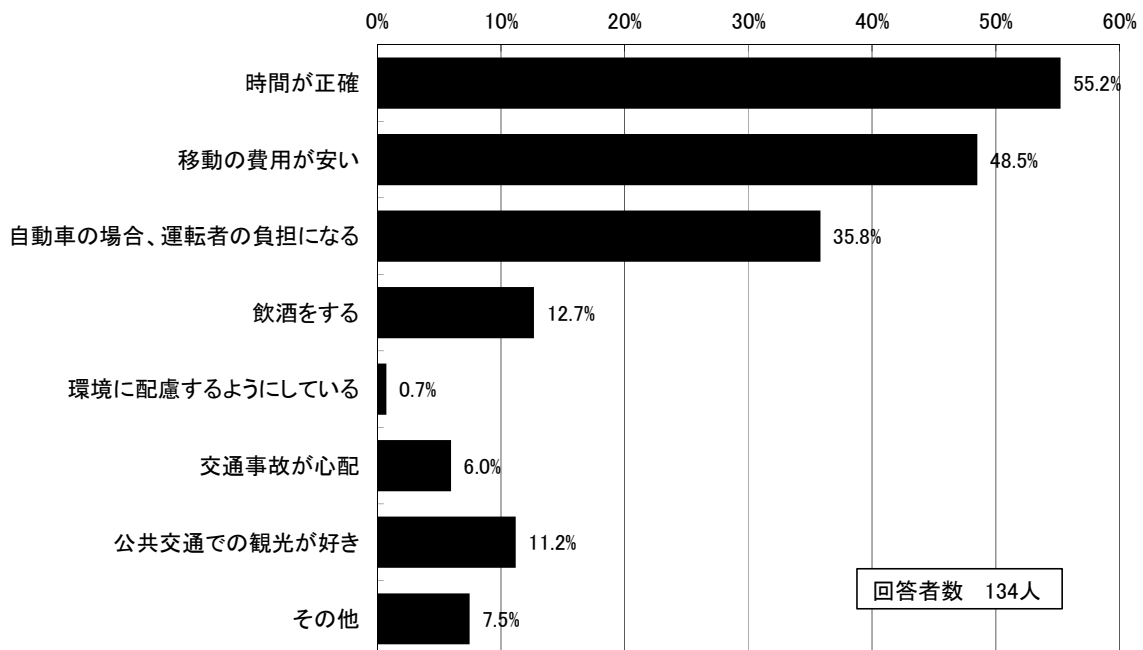
- すべての移動で公共交通を利用した
- ▨ 自宅から観光地までの移動は公共交通を利用し、観光地での周遊は公共交通を利用しなかった
- ▩ 自宅から観光地までの移動は公共交通を利用せず、観光地での周遊は公共交通を利用した
- すべての移動で公共交通以外の手段を利用した

観光で公共交通を選択する理由

観光地へ行くまで公共交通を利用する理由は、時間の正確さをあげる割合が最も高く、次いで、費用の安さ、自動車運転者の負担回避の順となっている。

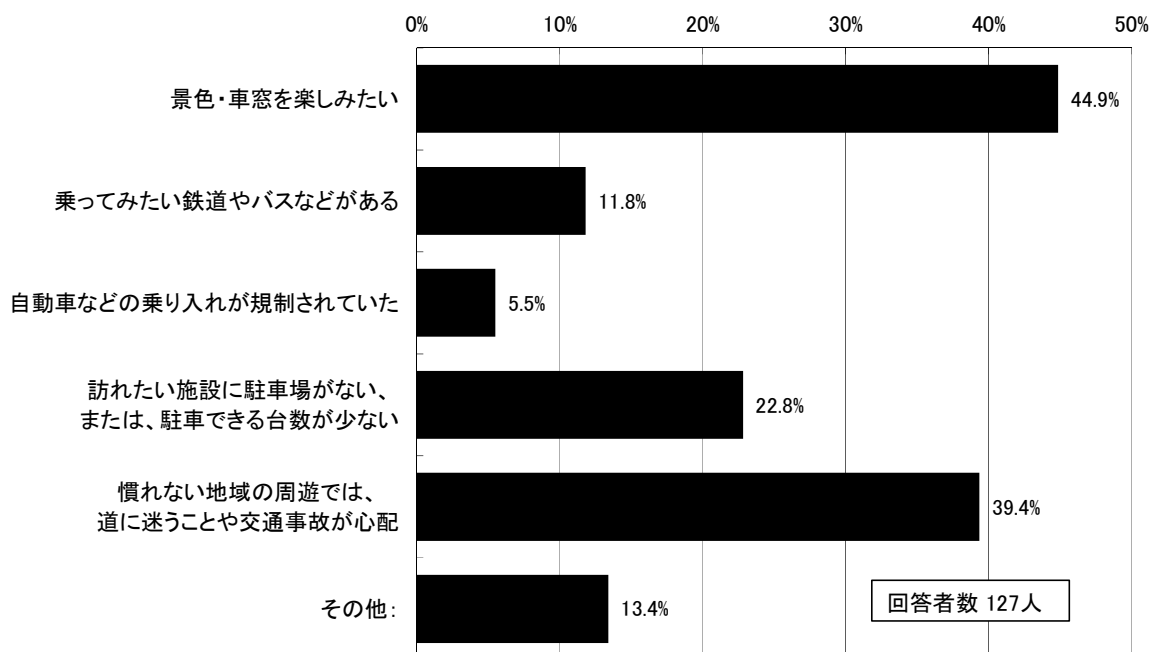
一方、観光地の周遊で公共交通を利用する理由は、景色や車窓を楽しむこと、慣れない地域での自動車運転の回避をあげる割合が高い。

(1) 自宅から観光地までの移動で公共交通を利用した理由（観光先：関東地方）



※「その他」の主な回答：ツアーだった、便利である、パーキングがない、荷物を持ってくれる

(2) 観光地での周遊で公共交通を利用した理由（観光先：関東地方）



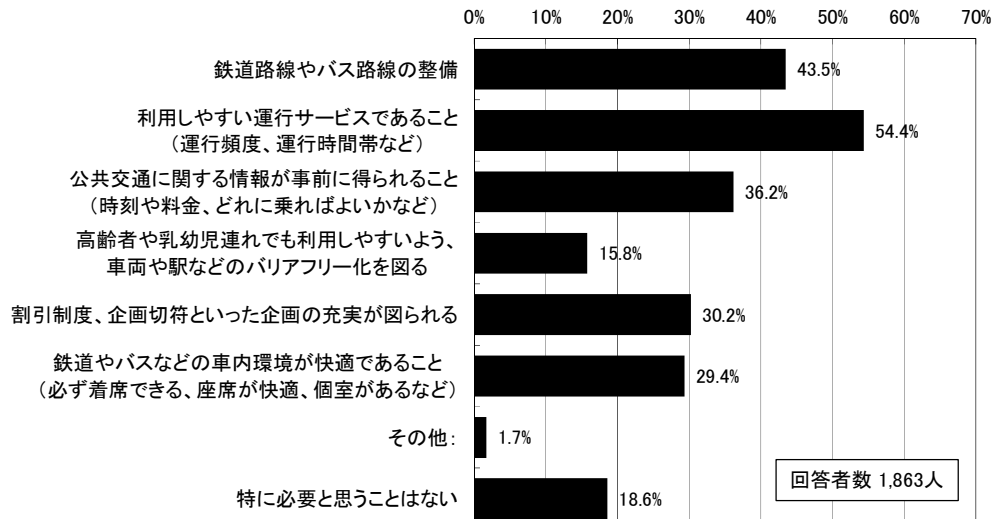
※「その他」の主な回答：予定が立てやすい、便利である、楽である、車が現地がない

観光で公共交通利用するための条件

観光で公共交通を利用するために必要な条件として、利用しやすい運行内容の割合が最も高く、次いで、鉄道・バス路線の整備、事前の情報入手などの順となっている。

このうち、公共交通を利用しなかった人は、利用した人に比べて、車両・駅のバリアフリー化をあげる割合が高い。

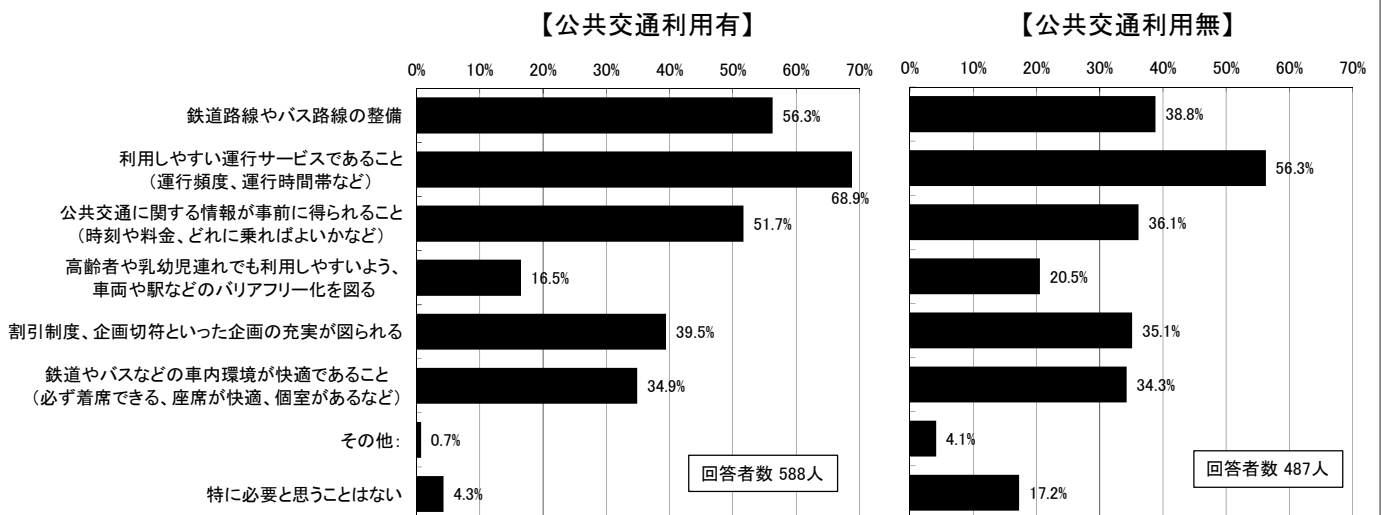
(1) 全回答者



※「その他」の主な回答：ペットも利用できる、ICカードの相互利用、運賃を安く

(2) 公共交通利用有無別

※国内観光に出かけた回答者のうち、「自宅から観光地までの移動」、「観光地での周遊」のどちらか一方もしくは双方で公共交通を利用している場合を「公共交通利用有」、それ以外の場合を「公共交通利用無」とした。



※公共交通利用有「その他」の主な回答：荷物を預かってくれる、全国共通のカードが使える

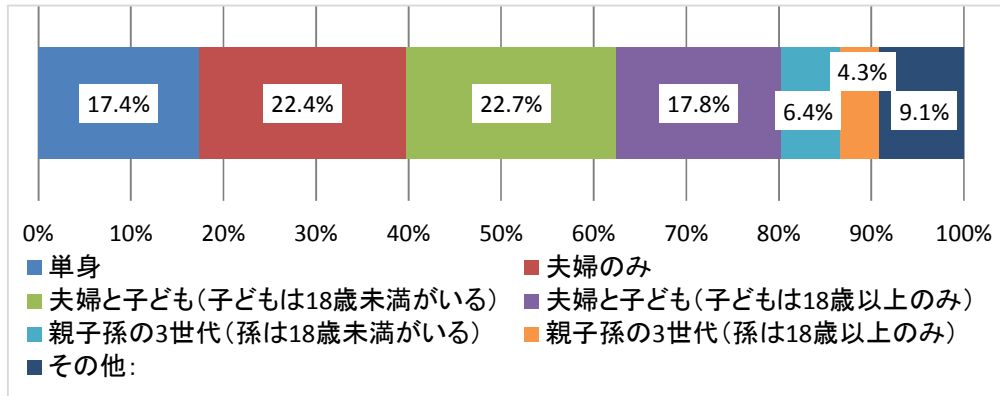
※公共交通利用無「その他」の主な回答：値段を安く、公衆無線 LAN がある、お酒が飲める、公共交通の利用そのものが観光目的になる、バス停以外でも乗り降りできる

4. 単純集計結果

4-1. 個人属性

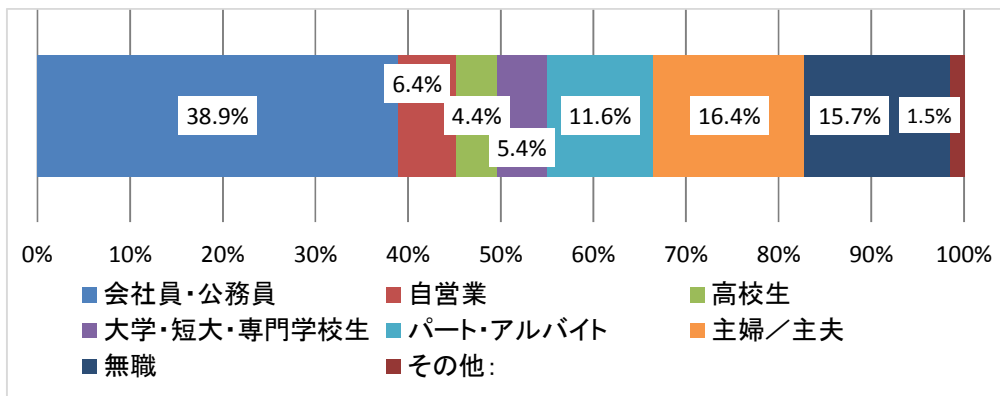
問1 ご自身のことについて、お伺いします。

問1-1 あなたの家族構成（同居）をお答えください。



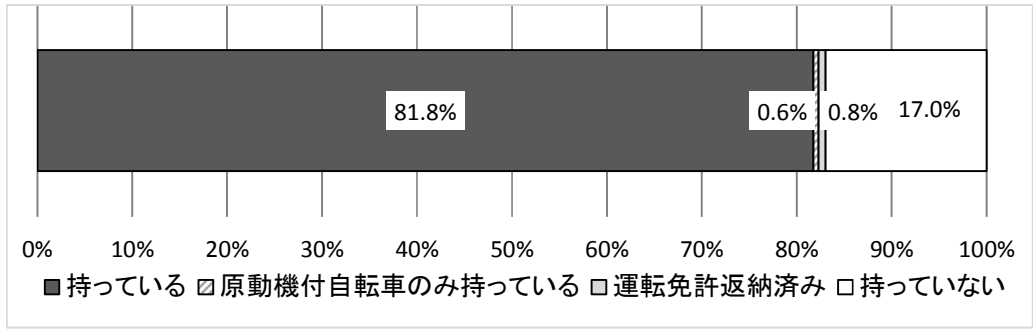
	回答者数	%
単身	347	17.4%
夫婦のみ	448	22.4%
夫婦と子ども(子どもは18歳未満がいる)	454	22.7%
夫婦と子ども(子どもは18歳以上のみ)	356	17.8%
親子孫の3世代(孫は18歳未満がいる)	128	6.4%
親子孫の3世代(孫は18歳以上のみ)	85	4.3%
その他	182	9.1%
全体	2000	100.0%

問1-2 あなたのご職業をお答えください。



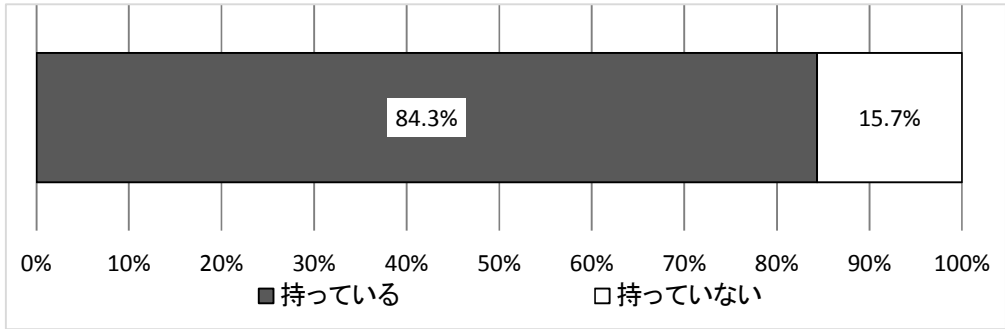
	回答者数	%
会社員・公務員	778	38.9%
自営業	127	6.4%
高校生	87	4.4%
大学・短大・専門学校生	107	5.4%
パート・アルバイト	231	11.6%
主婦/主夫	327	16.4%
無職	313	15.7%
その他	30	1.5%
全体	2000	100.0%

問 1-3 自動車運転免許をお持ちですか。



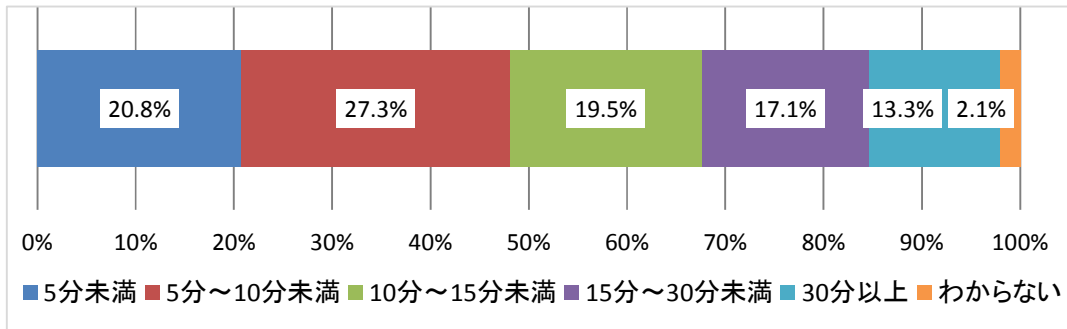
	回答者数	%
持っている	1635	81.8%
原動機付自転車のみ持っている	11	0.6%
運転免許返納済み	15	0.8%
持っていない	339	17.0%
全体	2000	100.0%

問 1-4 ご自身が日常、自由に使える自動車をお持ちですか。



	回答者数	%
持っている	1379	84.3%
持っていない	256	15.7%
全体	1635	100.0%

問 1-5 ご自宅から最寄りの鉄道駅やバス停までの、徒歩での所要時間をお答えください。



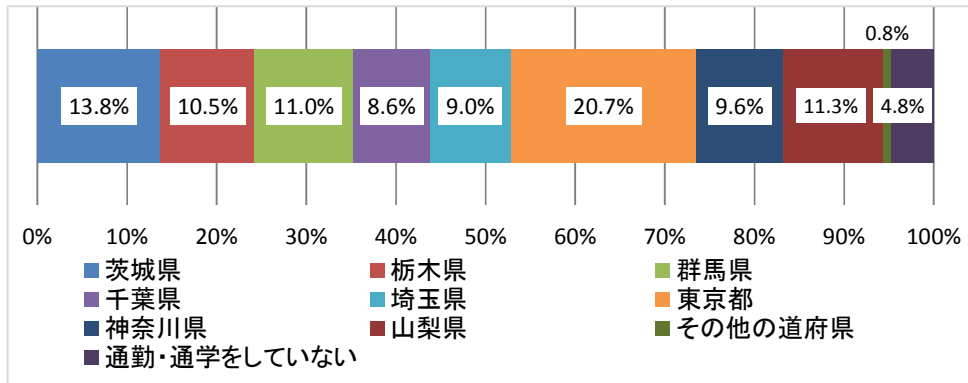
	回答者数	%
5分未満	416	20.8%
5分～10分未満	546	27.3%
10分～15分未満	390	19.5%
15分～30分未満	341	17.1%
30分以上	266	13.3%
わからない	41	2.1%
全体	2000	100.0%

4-2. 日常生活の外出行動

問2 日常の生活で、外出する際の行動について、外出の目的ごとにお答えください。

問2-1 通勤・通学目的についてお伺いします。

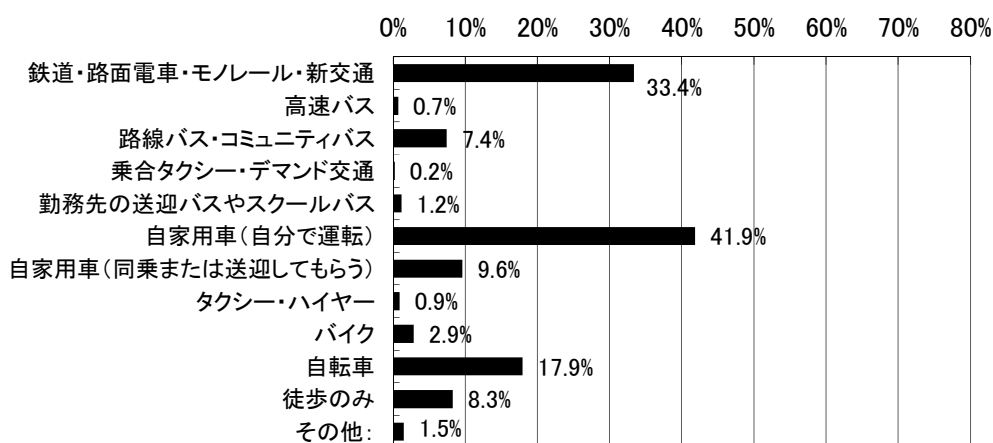
(1) 通勤・通学先はどこですか。



	回答者数	%
茨城県	187	13.8%
栃木県	143	10.5%
群馬県	149	11.0%
千葉県	117	8.6%
埼玉県	122	9.0%
東京都	282	20.7%
神奈川県	131	9.6%
山梨県	153	11.3%
その他の道府県	11	0.8%
通勤・通学をしていない	65	4.8%
全体	1360	100.0%

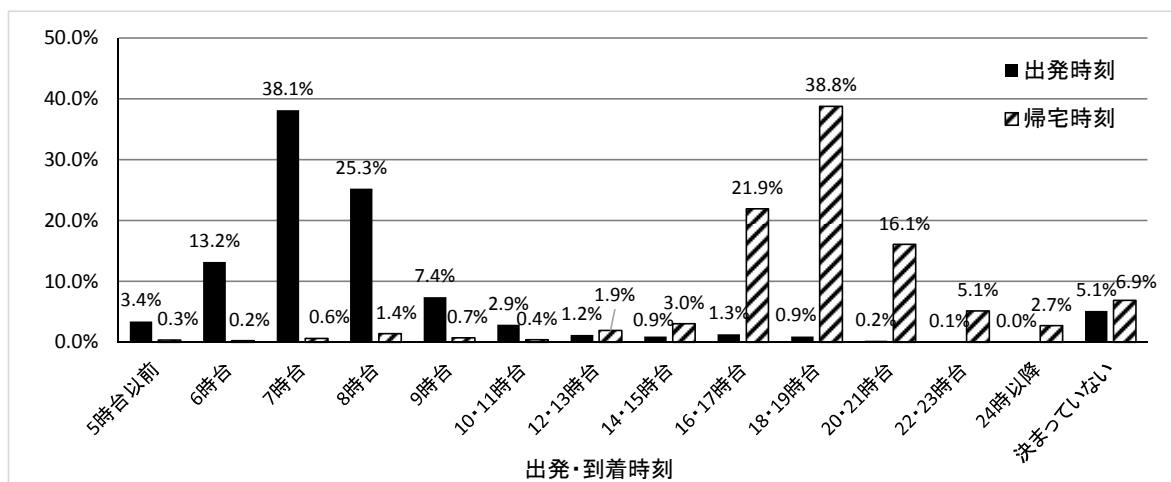
	居住地	通勤・通学先										合計
		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	その他の道府県	通勤・通学をしていない	
	茨城県	156	3	0	4	6	20	1	0	3	7	200
	栃木県	5	120	1	2	0	6	1	0	0	8	143
	群馬県	0	2	127	5	1	4	0	0	2	5	146
	埼玉県	2	2	6	98	3	26	2	0	0	8	147
	千葉県	0	0	0	1	97	37	2	0	1	8	146
	東京都	1	0	0	4	1	139	8	0	1	12	166
	神奈川県	0	0	0	1	1	34	105	1	1	11	154
	山梨県	0	0	0	0	0	5	2	130	1	14	152
	合計	164	127	134	115	109	271	121	131	9	73	1254

(2) 通勤・通学で利用する移動手段をお答えください。(いくつでも)



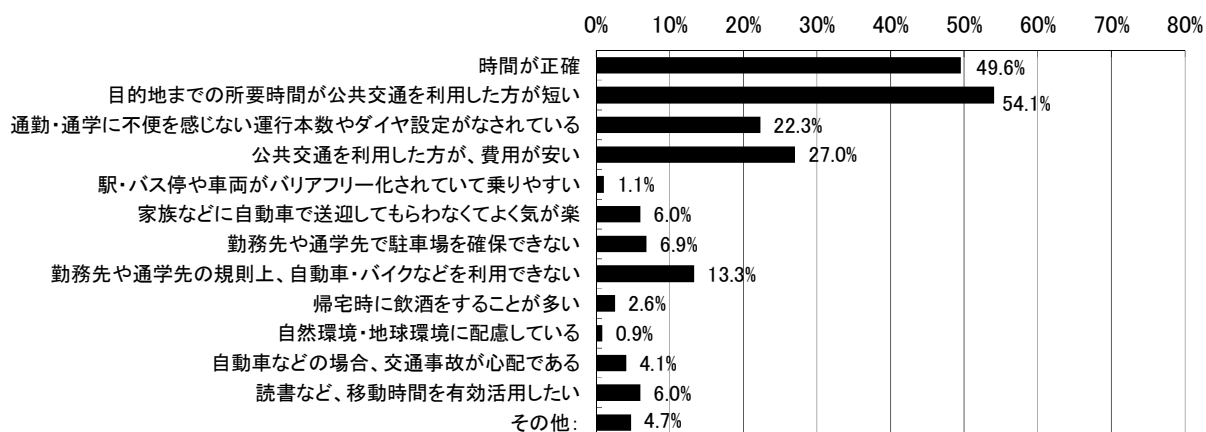
移動手段	回答者数	%
鉄道・路面電車・モノレール・新交通	432	33.4%
高速バス	9	0.7%
路線バス・コミュニティバス	96	7.4%
乗合タクシー・デマンド交通	3	0.2%
勤務先の送迎バスやスクールバス	15	1.2%
自家用車(自分で運転)	542	41.9%
自家用車(同乗または送迎してもらう)	124	9.6%
タクシー・ハイヤー	12	0.9%
バイク	37	2.9%
自転車	232	17.9%
徒歩のみ	107	8.3%
その他:	19	1.5%
全体	1295	100.0%

(3) 通勤・通学で移動する時間帯を2つ(出発時刻と帰宅時刻)お答えください。



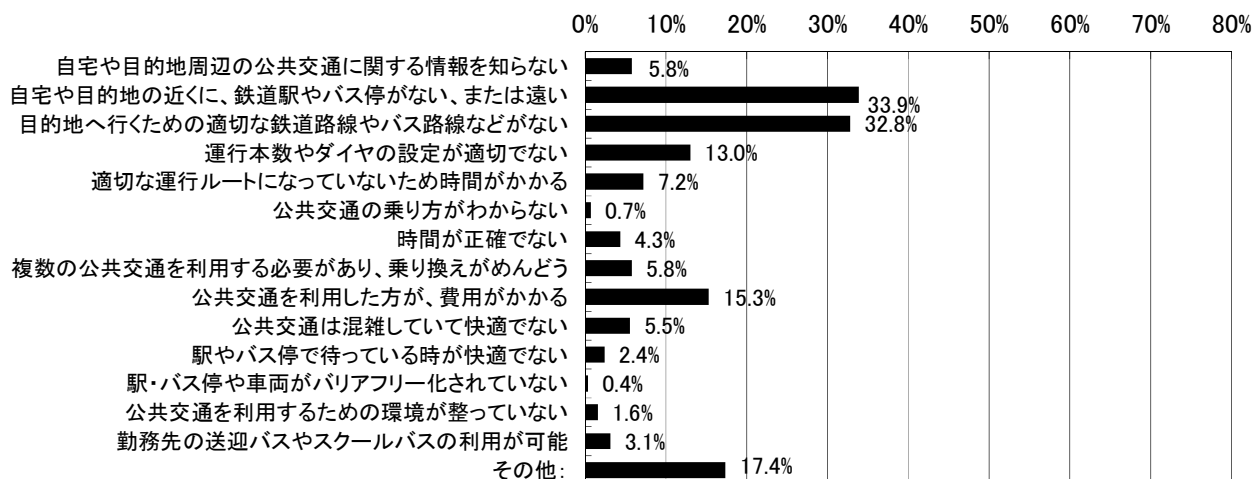
	回答者数	5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時以降	決まっていない
出発時刻	1295	44	171	494	327	96	37	15	12	17	12	3	1	0	66							
帰宅時刻	1295	4	3	8	18	9	5	25	39	284	502	208	66	35	89							

(4) 通勤・通学で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。(3つまで)



	回答者数	%
時間が正確	231	49.6%
目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短い	252	54.1%
通勤・通学に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされている	104	22.3%
公共交通を利用した方が、費用が安い	126	27.0%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすい	5	1.1%
家族などに自動車で送迎してもらわなくてよき気が楽	28	6.0%
勤務先や通学先で駐車場を確保できない	32	6.9%
勤務先や通学先の規則上、自動車・バイクなどを利用できない	62	13.3%
帰宅時に飲酒をすることが多い	12	2.6%
自然環境・地球環境に配慮している	4	0.9%
自動車などの場合、交通事故が心配である	19	4.1%
読書など、移動時間を有効活用したい	28	6.0%
その他:	22	4.7%
全体	466	100.0%

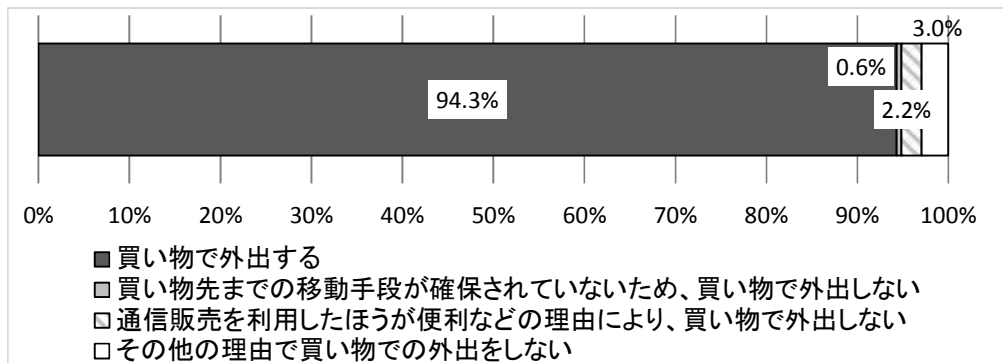
(5) 通勤・通学で公共交通による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)



	回答者数	%
自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報を知らない	48	5.8%
自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停がない、または遠い	281	33.9%
目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などがない	272	32.8%
運行本数やダイヤの設定が適切でない	108	13.0%
適切な運行ルートになっていないため時間がかかる	60	7.2%
公共交通の乗り方がわからない	6	0.7%
時間が正確でない	36	4.3%
複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどろ	48	5.8%
公共交通を利用した方が、費用がかかる	127	15.3%
公共交通は混雑していて快適でない	46	5.5%
駅やバス停で待っている時が快適でない	20	2.4%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていない	3	0.4%
公共交通を利用するための環境が整っていない	13	1.6%
勤務先の送迎バスやスクールバスの利用が可能	26	3.1%
その他:	144	17.4%
全体	829	100.0%

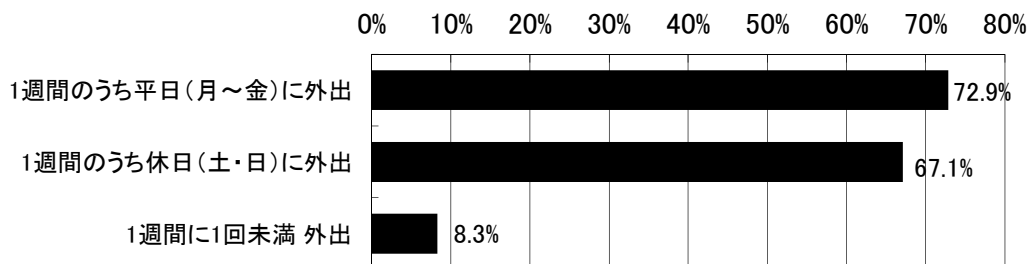
問2-2 買い物目的についてお伺いします。

(1) 日常の買い物（食料品、日用品、雑貨などの購入）で外出しますか。



	回答者数	%
買い物で外出する	1886	94.3%
買い物先までの移動手段が確保されていないため、買い物で外出しない	11	0.6%
通信販売を利用したほうが便利などの理由により、買い物で外出しない	44	2.2%
その他の理由で買い物での外出をしない	59	3.0%
全体	2000	100.0%

(2) 日常の買い物で外出する頻度についてお答えください。



	回答者数	%
1週間のうち平日(月～金)に外出	1374	72.9%
1週間のうち休日(土・日)に外出	1266	67.1%
1週間に1回未満 外出	157	8.3%
全体	1886	100.0%

① 1週間のうち平日（月～金）に__回

	回答者数	値
平均値	1374	2.62
最小値		1.00
最大値		23.00

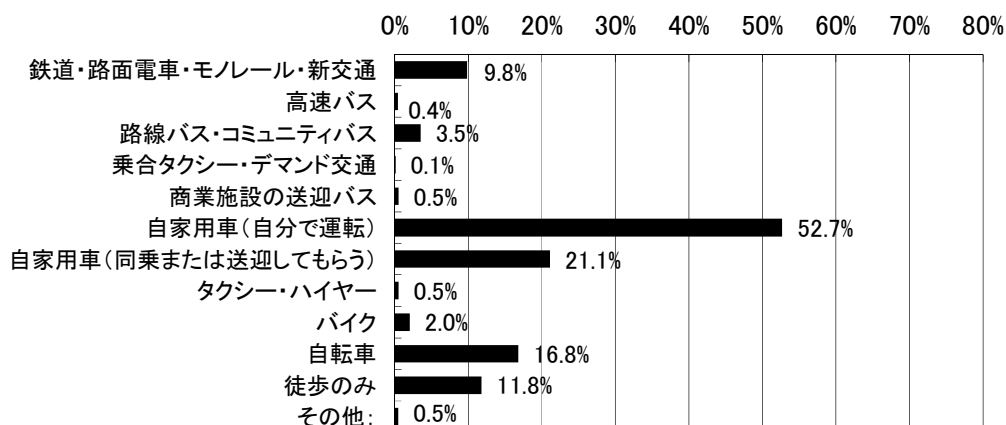
② 1週間のうち休日（土・日）に__回

	回答者数	値
平均値	1266	1.34
最小値		1.00
最大値		5.00

③ 1週間で1回未満 → 1か月に__回

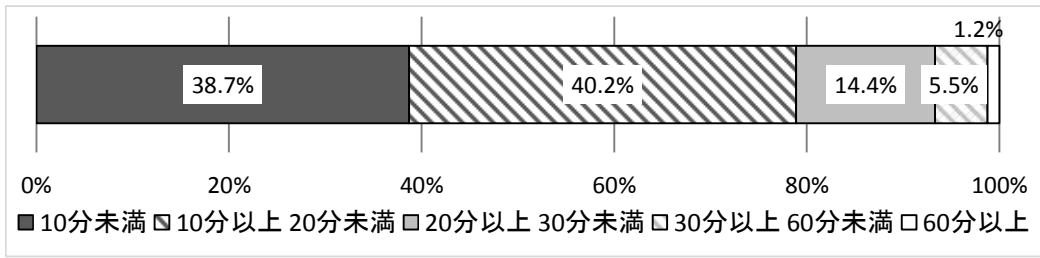
	回答者数	値
平均値	157	2.34
最小値		1.00
最大値		4.00

(3) 最も頻度が高く訪れる商業施設への移動手段をお答えください。(いくつでも)



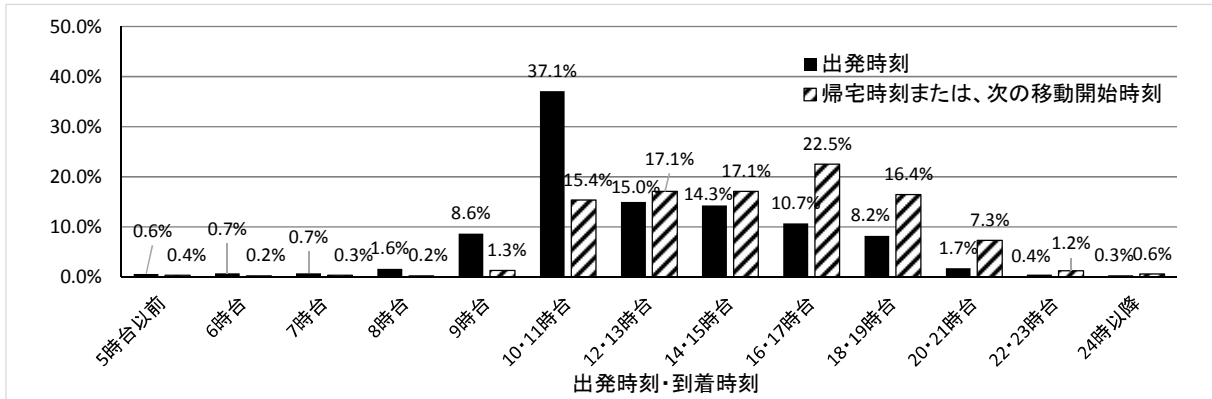
	回答者数	%
鉄道・路面電車・モノレール・新交通	185	9.8%
高速バス	8	0.4%
路線バス・コミュニティバス	66	3.5%
乗合タクシー・デマンド交通	2	0.1%
商業施設の送迎バス	10	0.5%
自家用車(自分で運転)	994	52.7%
自家用車(同乗または送迎してもらう)	398	21.1%
タクシー・ハイヤー	10	0.5%
バイク	38	2.0%
自転車	317	16.8%
徒歩のみ	222	11.8%
その他:	9	0.5%
全体	1886	100.0%

(4) 日常の買い物で選んだ移動手段を利用した買い物施設までの所要時間（片道）をお答え下さい。



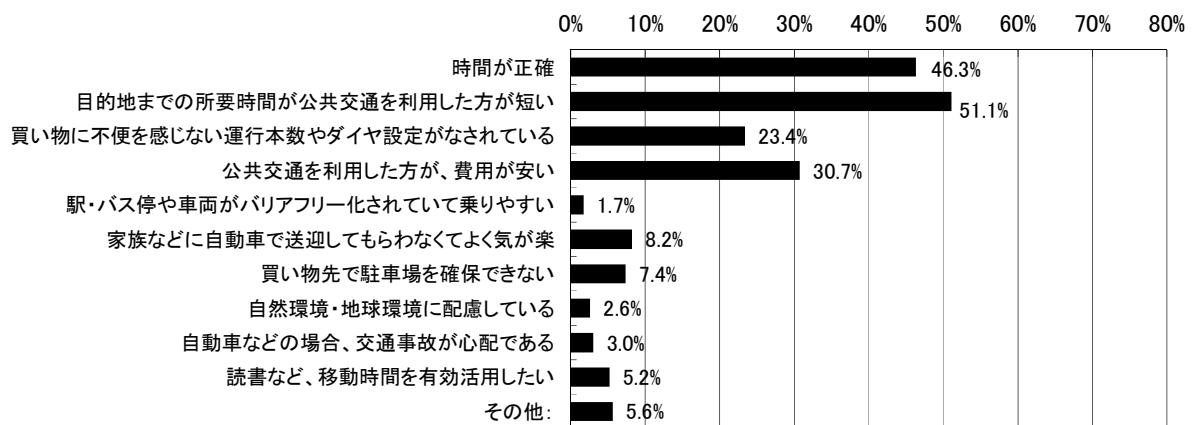
	回答者数	%
10分未満	730	38.7%
10分以上 20分未満	758	40.2%
20分以上 30分未満	272	14.4%
30分以上 60分未満	103	5.5%
60分以上	23	1.2%
全体	1886	100.0%

(5) 日常の買い物で移動する主な時間帯を2つ（出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻）お答えください。



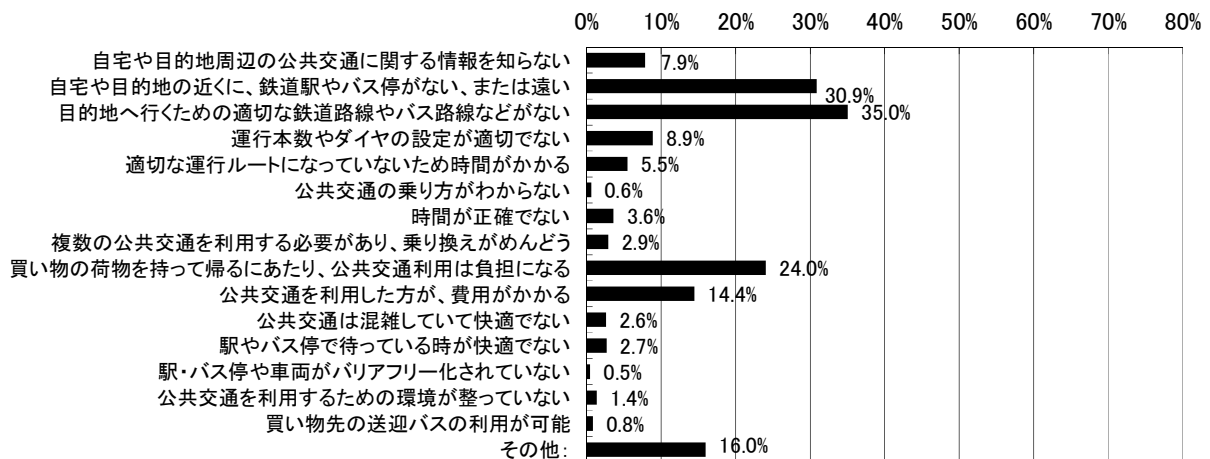
	回答者数	5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10-11時台	12-13時台	14-15時台	16-17時台	18-19時台	20-21時台	22-23時台	24時以降
出発時刻	1886	11	13	14	30	163	699	283	269	202	155	33	8	6
帰宅時刻または、次の移動開始時刻	1886	7	4	6	4	24	290	322	322	425	310	138	23	11

(6) 日常の買い物で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。(3つまで)



	回答者数	%
時間が正確	107	46.3%
目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短い	118	51.1%
買い物に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされている	54	23.4%
公共交通を利用した方が、費用が安い	71	30.7%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすい	4	1.7%
家族などに自動車で送迎してもらわなくてよき気が楽	19	8.2%
買い物先で駐車場を確保できない	17	7.4%
自然環境・地球環境に配慮している	6	2.6%
自動車などの場合、交通事故が心配である	7	3.0%
読書など、移動時間を有効活用したい	12	5.2%
その他:	13	5.6%
全体	231	100.0%

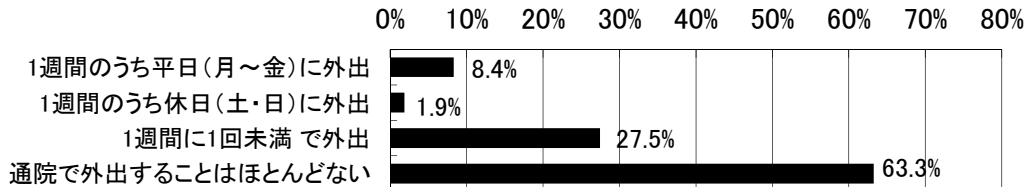
(7) 日常の買い物で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)



	回答者数	%
自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報を知らない	130	7.9%
自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停がない、または遠い	511	30.9%
目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などがない	580	35.0%
運行本数やダイヤの設定が適切でない	147	8.9%
適切な運行ルートになっていないため時間がかかる	91	5.5%
公共交通の乗り方がわからない	10	0.6%
時間が正確でない	60	3.6%
複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどろ	48	2.9%
買い物の荷物を持って帰るにあたり、公共交通利用は負担になる	398	24.0%
公共交通を利用した方が、費用がかかる	239	14.4%
公共交通は混雑していて快適でない	43	2.6%
駅やバス停で待っている時が快適でない	44	2.7%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていない	8	0.5%
公共交通を利用するための環境が整っていない	23	1.4%
買い物先の送迎バスの利用が可能	14	0.8%
その他:	264	16.0%
全体	1655	100.0%

問 2-3 通院目的についてお伺いします。

(1) 通院で外出する頻度についてお答えください。



	回答者数	%
1週間のうち平日(月～金)に外出	167	8.4%
1週間のうち休日(土・日)に外出	38	1.9%
1週間に1回未満で外出	549	27.5%
通院で外出することはほとんどない	1265	63.3%
全体	2000	100.0%

① 1週間のうち平日(月～金)に__回

	回答者数	値
平均値	167	1.69
最小値		1.00
最大値		6.00

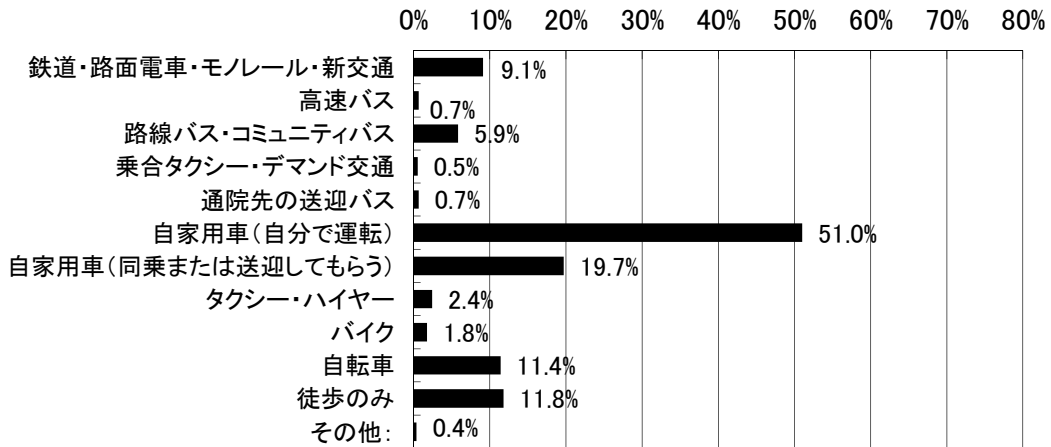
② 1週間のうち休日(土・日)に__回

	回答者数	値
平均値	38	1.11
最小値		1.00
最大値		2.00

③ 1週間で1回未満 → 1か月に__回

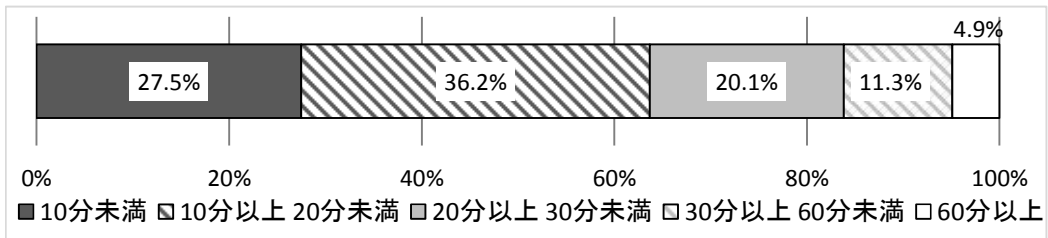
	回答者数	値
平均値	549	1.39
最小値		1.00
最大値		4.00

(2) 最も高い頻度で通院する施設への移動手段をお答えください。(いくつでも)



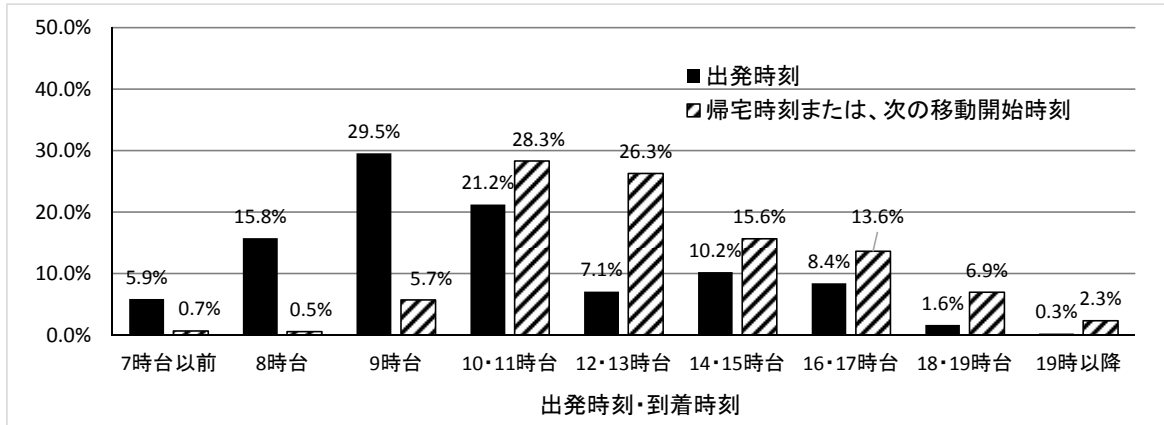
	回答者数	%
鉄道・路面電車・モノレール・新交通	67	9.1%
高速バス	5	0.7%
路線バス・コミュニティバス	43	5.9%
乗合タクシー・デマンド交通	4	0.5%
通院先の送迎バス	5	0.7%
自家用車(自分で運転)	375	51.0%
自家用車(同乗または送迎してもらう)	145	19.7%
タクシー・ハイヤー	18	2.4%
バイク	13	1.8%
自転車	84	11.4%
徒歩のみ	87	11.8%
その他	3	0.4%
全体	735	100.0%

(3) 通院で選んだ移動手段を利用した通院先までの所要時間(片道)をお答え下さい。



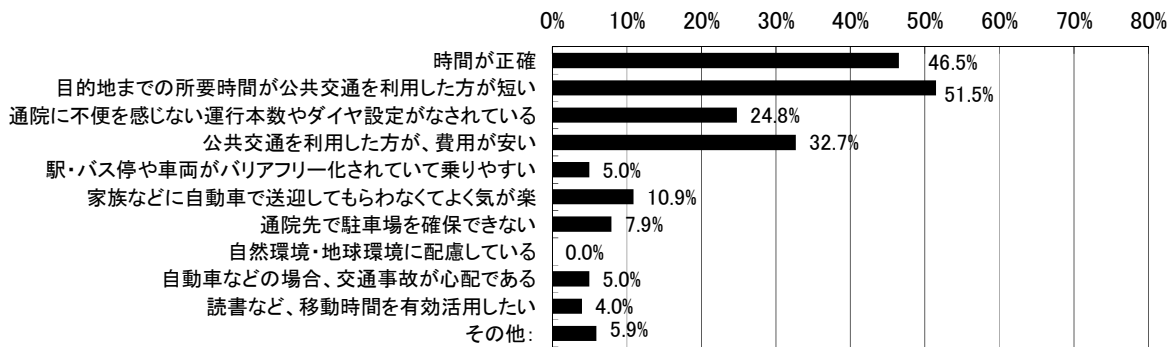
	回答者数	%
10分未満	202	27.5%
10分以上 20分未満	266	36.2%
20分以上 30分未満	148	20.1%
30分以上 60分未満	83	11.3%
60分以上	36	4.9%
全体	735	100.0%

(4) 通院で移動する主な時間帯を2つ（出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻）お答えください。



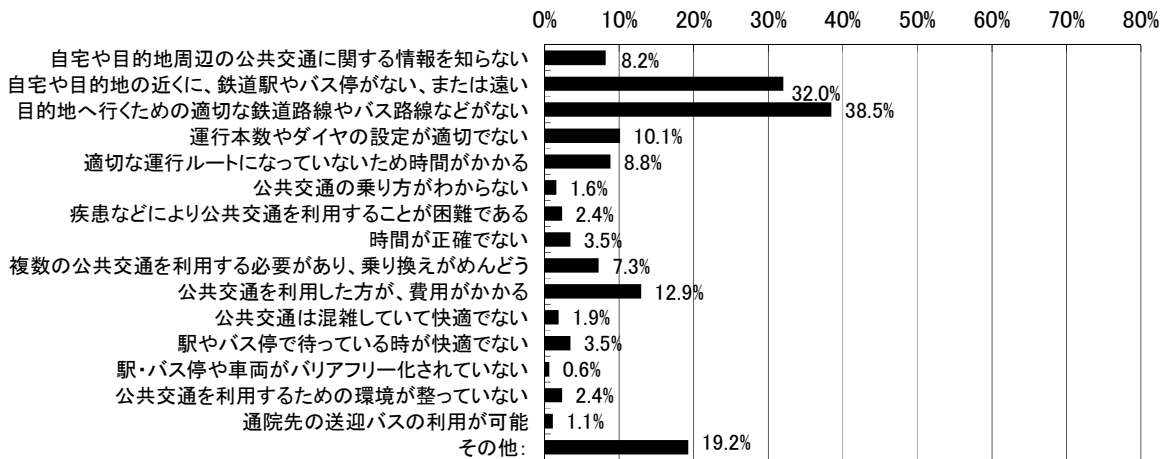
	回答者数	7時台以前	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	19時以降
出発時刻	735	43	116	217	156	52	75	62	12	2					
帰宅時刻または、次の移動開始時刻	735	5	4	42	208	193	115	100	51	17					
	100.0%	0.7%	0.5%	5.7%	28.3%	26.3%	15.6%	13.6%	6.9%	2.3%					

(5) 通院で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。(3つまで)



理由	回答者数	%
時間が正確	47	46.5%
目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短い	52	51.5%
通院に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされている	25	24.8%
公共交通を利用した方が、費用が安い	33	32.7%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすい	5	5.0%
家族などに自動車で送迎してもらわなくてよき気が楽	11	10.9%
通院先で駐車場を確保できない	8	7.9%
自然環境・地球環境に配慮している	0	0.0%
自動車などの場合、交通事故が心配である	5	5.0%
読書など、移動時間を有効活用したい	4	4.0%
その他:	6	5.9%
全体	101	100.0%

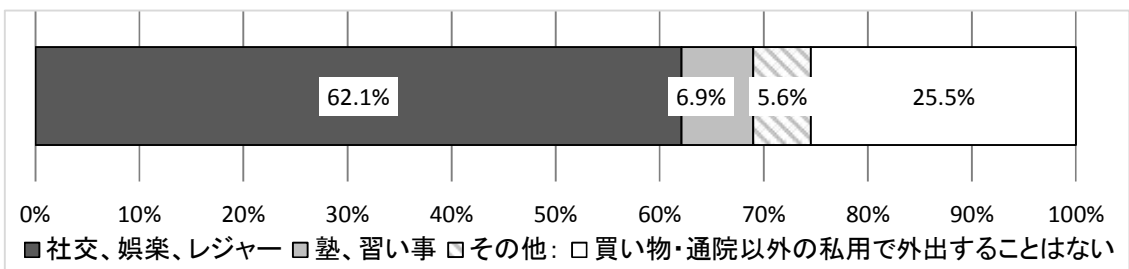
(6) 通院で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)



	回答者数	%
自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報を知らない	52	8.2%
自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停がない、または遠い	203	32.0%
目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線がない	244	38.5%
運行本数やダイヤの設定が適切でない	64	10.1%
適切な運行ルートになっていないため時間がかかる	56	8.8%
公共交通の乗り方がわからない	10	1.6%
疾患などにより公共交通を利用することが困難である	15	2.4%
時間が正確でない	22	3.5%
複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどう	46	7.3%
公共交通を利用した方が、費用がかかる	82	12.9%
公共交通は混雑していて快適でない	12	1.9%
駅やバス停で待っている時が快適でない	22	3.5%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていない	4	0.6%
公共交通を利用するための環境が整っていない	15	2.4%
通院先の送迎バスの利用が可能	7	1.1%
その他:	122	19.2%
全体	634	100.0%

問2-4 買い物・通院以外の私用目的についてお伺いします。

(1) 買い物・通院以外の私用の中で、最も外出の頻度が高い目的は何ですか。



	回答者数	%
社交、娯楽、レジャー	1242	62.1%
塾、習い事	138	6.9%
その他:	111	5.6%
買い物・通院以外の私用で外出することはない	509	25.5%
全体	2000	100.0%

(2) 買い物・通院以外の私用で選んだ目的で外出する頻度についてお答えください。



	回答者数	%
1週間のうち平日(月～金)に外出	557	37.4%
1週間のうち休日(土・日)に外出	667	44.7%
1週間に1回未満で外出	541	36.3%
全体	1491	100.0%

① 1週間のうち平日(月～金)に__回

	回答者数	値
平均値	557	2.42
最小値		1.00
最大値		20.00

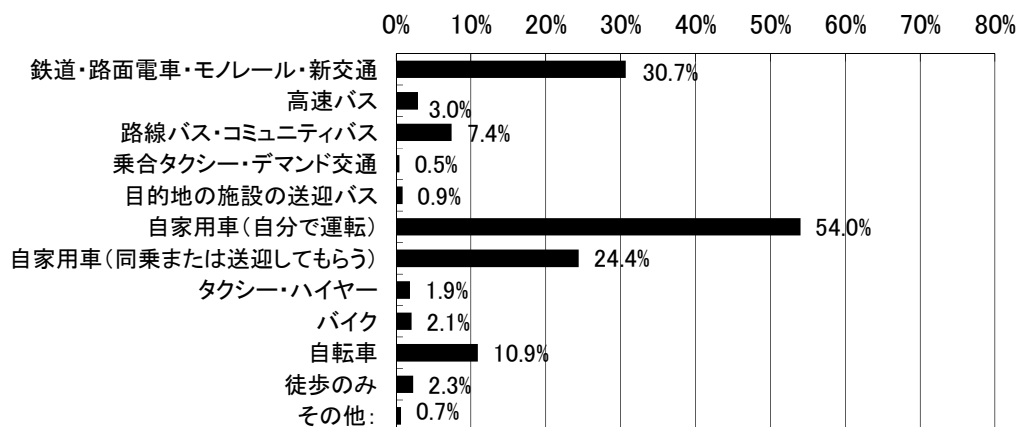
② 1週間のうち休日(土・日)に__回

	回答者数	値
平均値	667	1.38
最小値		1.00
最大値		5.00

③ 1週間で1回未満 → 1か月に__回

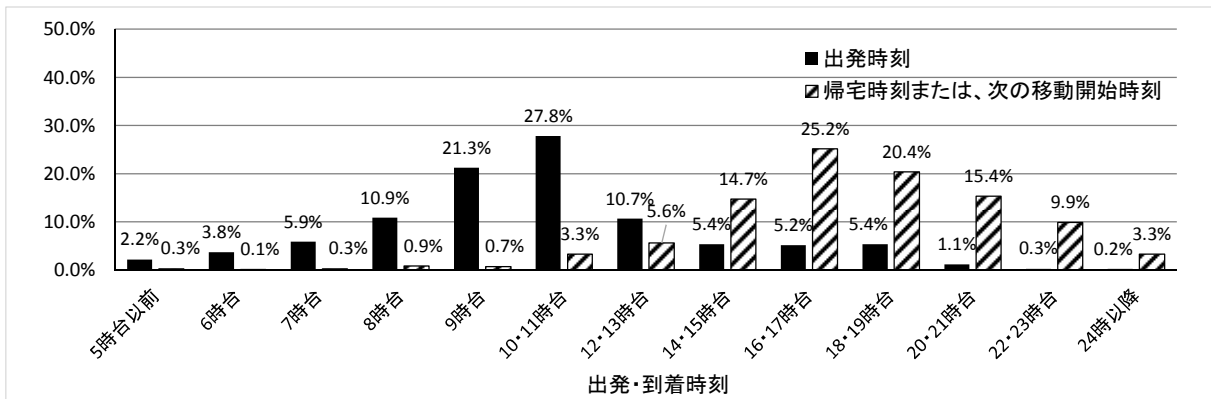
	回答者数	値
平均値	541	1.82
最小値		1.00
最大値		4.00

(3) 買い物・通院以外の私用で選んだ目的で利用する移動手段をお答えください。(いくつでも)



	回答者数	%
鉄道・路面電車・モノレール・新交通	457	30.7%
高速バス	44	3.0%
路線バス・コミュニティバス	111	7.4%
乗合タクシー・デマンド交通	7	0.5%
目的地の施設の送迎バス	13	0.9%
自家用車(自分で運転)	805	54.0%
自家用車(同乗または送迎してもらう)	364	24.4%
タクシー・ハイヤー	28	1.9%
バイク	31	2.1%
自転車	163	10.9%
徒歩のみ	34	2.3%
その他:	10	0.7%
全体	1491	100.0%

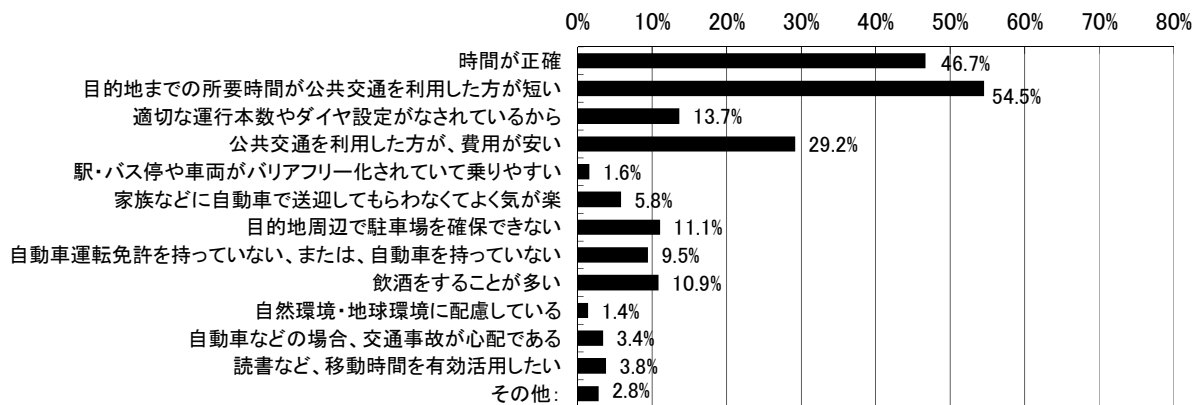
(4) 買い物・通院以外の私用で移動する主な時間帯を2つ(出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻)お答えください。



	回答者数	5時台以前	6時台	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台	24時以降	
出発時刻	1491	33	56	88	162	317	415	159	80	77	80	17	4	3								
帰宅時刻または、次の移動開始時刻	1491	4	2	4	13	11	49	84	219	375	304	229	148	49								
	100.0%	2.2%	3.8%	5.9%	10.9%	21.3%	27.8%	10.7%	5.4%	5.2%	5.4%	1.1%	0.3%	0.2%								

(5) 買い物・通院以外の私用で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。

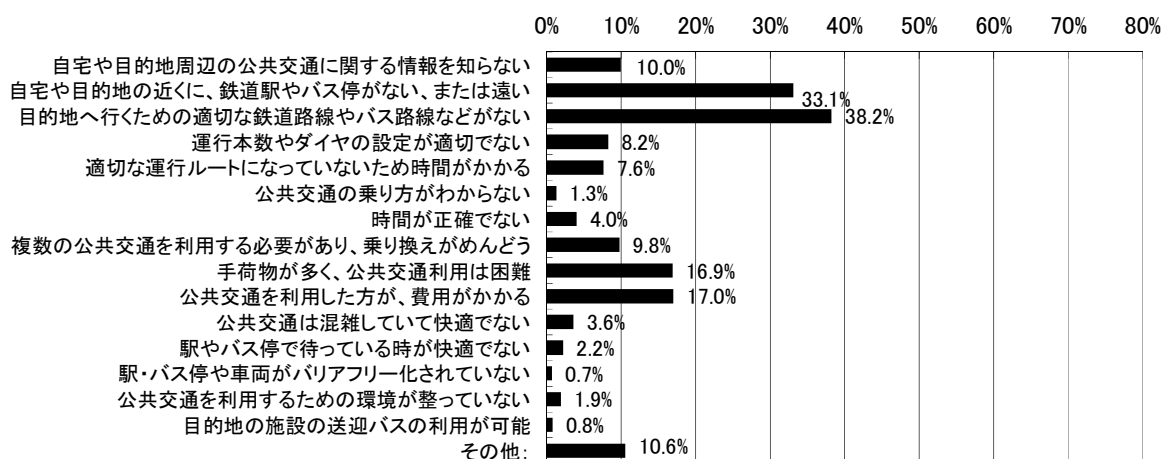
(3つまで)



	回答者数	%
時間が正確	232	46.7%
目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短い	271	54.5%
適切な運行本数やダイヤ設定がなされているから	68	13.7%
公共交通を利用した方が、費用が安い	145	29.2%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすい	8	1.6%
家族などに自動車で送迎してもらわなくてよき気が楽	29	5.8%
目的地周辺で駐車場を確保できない	55	11.1%
自動車運転免許を持っていない、または、自動車を持っていない	47	9.5%
飲酒をすることが多い	54	10.9%
自然環境・地球環境に配慮している	7	1.4%
自動車などの場合、交通事故が心配である	17	3.4%
読書など、移動時間を有効活用したい	19	3.8%
その他:	14	2.8%
全体	497	100.0%

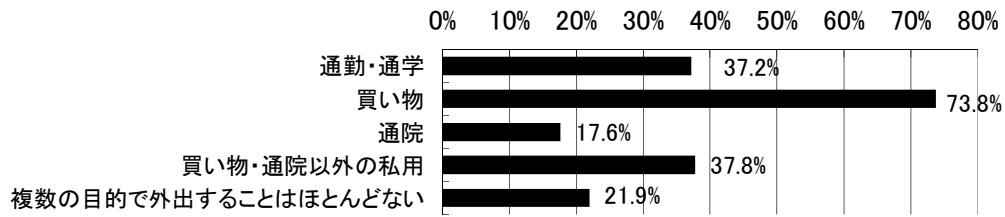
(6) 買い物・通院以外の私用で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。

(3つまで)



	回答者数	%
自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報を知らない	99	10.0%
自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停がない、または遠い	329	33.1%
目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などがない	380	38.2%
運行本数やダイヤの設定が適切でない	82	8.2%
適切な運行ルートになっていないため時間がかかる	76	7.6%
公共交通の乗り方がわからない	13	1.3%
時間が正確でない	40	4.0%
複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどう	97	9.8%
手荷物が多く、公共交通利用は困難	168	16.9%
公共交通を利用した方が、費用がかかる	169	17.0%
公共交通は混雑していて快適でない	36	3.6%
駅やバス停で待っている時が快適でない	22	2.2%
駅・バス停や車両がバリアフリー化されていない	7	0.7%
公共交通を利用するための環境が整っていない	19	1.9%
目的地の施設の送迎バスの利用が可能	8	0.8%
その他:	105	10.6%
全体	994	100.0%

問2-5 問2-1から2-4までにご回答いただいた外出目的のうち、1回の外出で複数の目的を済ませることがある場合、その目的は何ですか。(2つ以上)

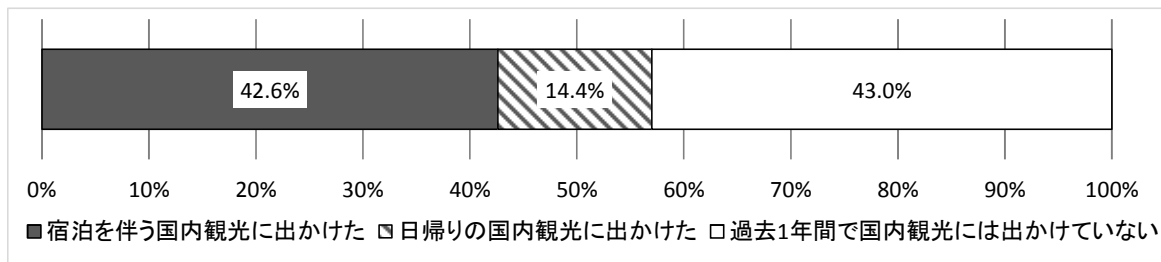


	回答者数	%
通勤・通学	685	37.2%
買い物	1358	73.8%
通院	324	17.6%
買い物・通院以外の私用	695	37.8%
複数の目的で外出することはほとんどない	404	21.9%
全体	1841	100.0%

4-3. 観光における交通行動

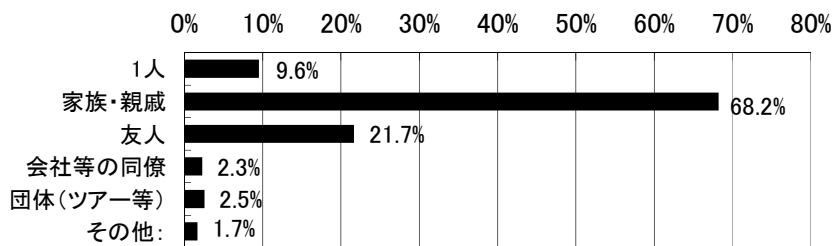
問3 国内観光に出かけた時のことについてお伺いします。

- (1) 過去1年間で、国内観光に出かけましたか。出かけた場合は、行先もお答えください。
過去1年間で2回以上出かけた方は、最も移動距離が長かった行先をお答えください。



	回答者数	%
宿泊を伴う国内観光に出かけた	852	42.6%
日帰りの国内観光に出かけた	288	14.4%
過去1年間で国内観光には出かけていない	860	43.0%
全体	2000	100.0%

- (2) 前問で選んだ行先には、どなたと行かれましたか。

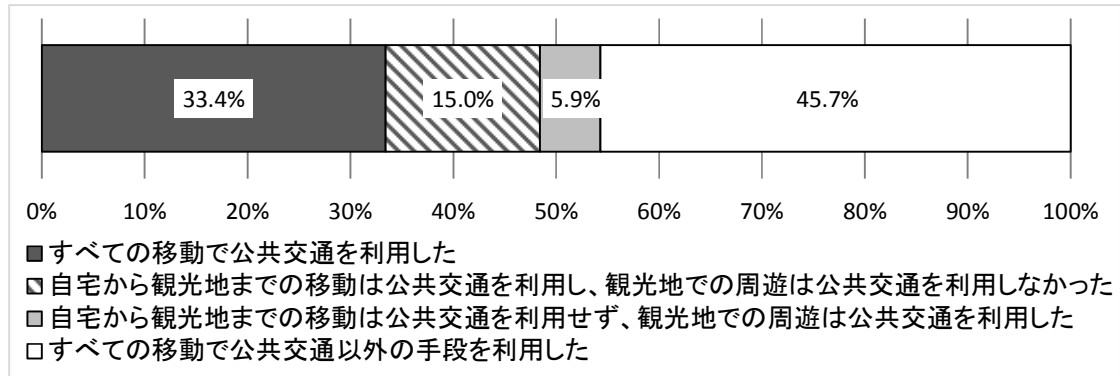


	回答者数	%
1人	109	9.6%
家族・親戚	778	68.2%
友人	247	21.7%
会社等の同僚	26	2.3%
団体(ツアー等)	29	2.5%
その他	19	1.7%
全体	1140	100.0%

(3) 先ほどご回答いただいた観光における、公共交通の利用状況についてお伺いします。

「出発地（自宅など）から観光地の主要駅・空港まで」及び、「観光地の主要駅・空港からの周遊」について、あてはまるものをお答えください。

（ただし、徒歩、レンタサイクル、遊園地等の園内の移動バスなどは除きます）

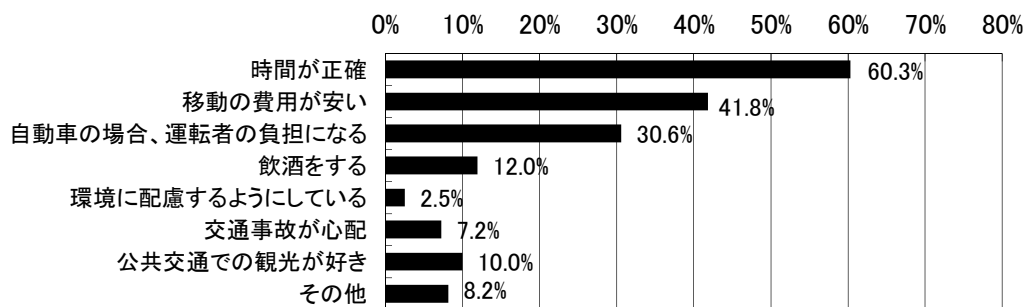


	回答者数	%
すべての移動で公共交通を利用した	381	33.4%
自宅から観光地までの移動は公共交通を利用し、観光地での周遊は公共交通を利用しなかった	171	15.0%
自宅から観光地までの移動は公共交通を利用せず、観光地での周遊は公共交通を利用した	67	5.9%
すべての移動で公共交通以外の手段を利用した	521	45.7%
全体	1140	100.0%

(4) 前問で、「すべての移動で公共交通を利用した（自宅から観光地までの移動と、観光地での周遊の双方）」あるいは、「自宅から観光地までの移動は公共交通を利用し、観光地での周遊は公共交通を利用しなかった」を選んだ方にお伺いします。

自宅から観光地の主要駅・空港までの移動について、公共交通を選んだ理由をお答えください。

（いくつでも）

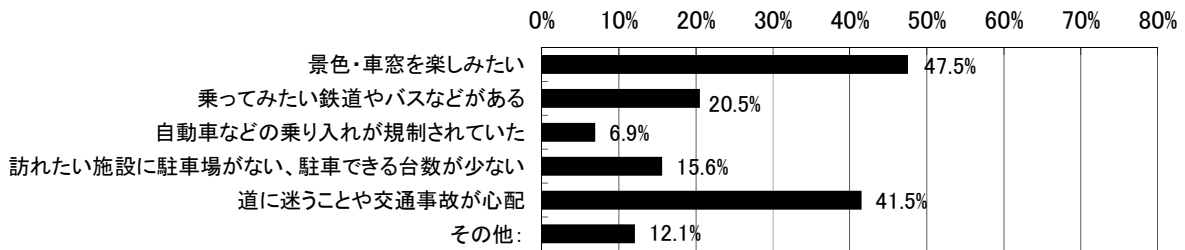


	回答者数	%
時間が正確	333	60.3%
移動の費用が安い	231	41.8%
自動車の場合、運転者の負担になる	169	30.6%
飲酒をする	66	12.0%
環境に配慮するようにしている	14	2.5%
交通事故が心配	40	7.2%
公共交通での観光が好き	55	10.0%
その他	45	8.2%
全体	552	100.0%

(5) 先ほど、「すべての移動で公共交通を利用した（自宅から観光地までの移動と、観光地での周遊の双方）」あるいは、「自宅から観光地までの移動は公共交通を利用せず、観光地での周遊は公共交通を利用した」を選んだ方にお伺いします。

なぜ、観光地での周遊に公共交通を利用したのですか。その理由をお答えください。

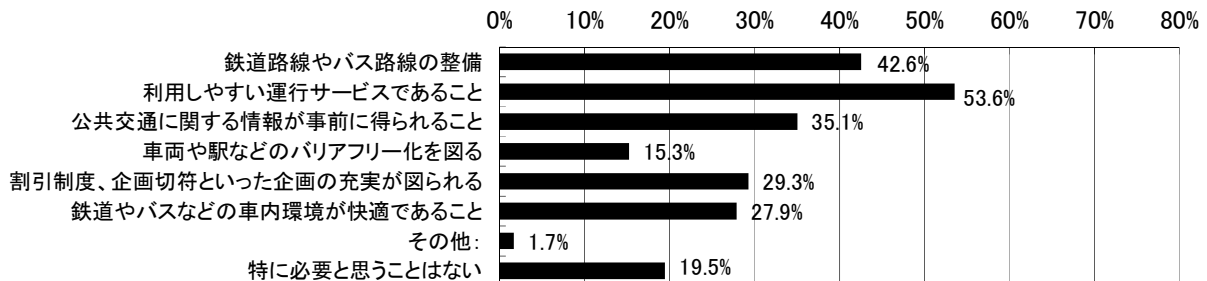
(いくつでも)



	回答者数	%
鉄道路線やバス路線の整備	851	42.6%
利用しやすい運行サービスであること	1071	53.6%
公共交通に関する情報が事前に得られること	701	35.1%
車両や駅などのバリアフリー化を図る	305	15.3%
割引制度、企画切符といった企画の充実が図られる	586	29.3%
鉄道やバスなどの車内環境が快適であること	558	27.9%
その他:	34	1.7%
特に必要と思うことはない	389	19.5%
全体	2000	100.0%

(6) 観光の際に公共交通を利用するためには、どのようなことが必要であるとお考えですか。

(いくつでも)



	回答者数	%
鉄道路線やバス路線の整備	851	42.6%
利用しやすい運行サービスであること	1071	53.6%
公共交通に関する情報が事前に得られること	701	35.1%
車両や駅などのバリアフリー化を図る	305	15.3%
割引制度、企画切符といった企画の充実が図られる	586	29.3%
鉄道やバスなどの車内環境が快適であること	558	27.9%
その他:	34	1.7%
特に必要と思うことはない	389	19.5%
全体	2000	100.0%

資料編 アンケート票

国土交通省関東運輸局では、関東地方※における、鉄道・バスなどの公共交通の日常の利用に係る問題点や改善点、また観光や地域振興等を考えていくために、みなさまから幅広くご意見をいただくためのアンケート調査を実施しております。それぞれの質問について、ご自身の日常生活や観光旅行などを考えた場合、最も当てはまると思うものをお答えください。

※関東地方：茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨の各都県

問1 ご自身のことについて、お伺いします。

問1-1 あなたの家族構成(同居)をお答えください	①単身 ②夫婦のみ ③夫婦と子ども(子どもは18歳未満がいる) ④夫婦と子ども(子どもは18歳以上のみ) ⑤親子孫の3世代(孫は18歳未満がいる) ⑥親子孫の3世代(孫は18歳以上のみ) ⑦その他(自由回答)
問1-2 あなたのご職業をお答えください	①会社員・公務員 ②自営業 ③高校生 ④大学・短大・専門学校生 ⑤パート・アルバイト ⑥主婦/主夫 ⑦無職 ⑧その他(自由回答)
問1-3 自動車運転免許をお持ちですか	①持っている ②原動機付自転車のみ持っている ③運転免許返納済み ④持っていない
問1-4 ご自身が日常、自由に使える自動車をお持ちですか?	①持っている ②持っていない
問1-5 ご自宅から最寄りの鉄道駅やバス停までの、 <u>徒歩での</u> 所要時間をお答えください?	①5分未満 ②5分～10分未満 ③10分～15分未満 ④15分～30分未満 ⑤30分以上 ⑥わからない

問2 日常の生活で、外出する際の行動について、外出の目的ごとにお答えください。

※外出の目的:①通勤・通学、②買い物、③通院、④買い物・通院以外の私用(社交・娯楽・レジャー、塾・習い事)

問2-1 通勤・通学目的についてお伺いします。

(1) 通勤・通学先はどこですか。

①茨城県 ②栃木県 ③群馬県 ④千葉県 ⑤埼玉県 ⑥東京都 ⑦神奈川県 ⑧山梨県 ⑨その他の道府県 ⑩通勤・通学をしていない ⇒ 問2-2へ
--

(2) 通勤・通学で利用する移動手段をお答えください。(いくつでも)

※例えば、「自宅→<自転車>→駅→<鉄道>→駅→<路線バス>→通勤先」という移動の場合は、利用した全ての移動手段(⑩自転車、①鉄道、③路線バス)を選んでください。

- ①鉄道・路面電車・モノレール・新交通 ②高速バス ③路線バス・コミュニティバス
 ④乗合タクシー・デマンド交通 ⑤勤務先の送迎バスやスクールバス
 ⑥自家用車（自分で運転） ⑦自家用車（同乗または送迎してもらう）
 ⑧タクシー・ハイヤー ⑨バイク ⑩自転車 ⑪徒歩のみ ⑫その他（自由回答）

※②高速バスとは、運行時刻が決まっています、定員制（立ち乗りが不可）で、前乗り前降りのバス車両を使い、主に高速道路・自動車専用道路を走行するバスとします。

※③路線バス・コミュニティバスとは、不特定の方が乗るバス（乗合バス）であって、②と④以外のものをいいます。

※④乗合タクシーとは、路線バスのようにルートや乗降場、運行時刻が決まっています。タクシー車両（乗車定員11人未満）を用いて運行しているもの、また、デマンド交通とは、利用者の予約に応じて運行の有無・時間帯、経路が決まるものをいいます。

(3) 通勤・通学で移動する時間帯を2つ（出発時刻と帰宅時刻）お答えください。

（それぞれひとつだけ）

※「帰宅時刻」について、帰宅が翌日になる場合は「24時以降」をお選びください。

- ①5時台以前 ②6時台 ③7時台 ④8時台
 ⑤9時台 ⑥10・11時台 ⑦12・13時台 ⑧14・15時台
 ⑨16・17時台 ⑩18・19時台 ⑪20・21時台 ⑫22・23時台
 ⑬24時以降 ⑭移動時間は特に決まっていない（※次の移動の開始時刻も含む）

(4) 通勤・通学で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。（3つまで）

※公共交通とは、①鉄道、②高速バス、③路線バス・コミュニティバス、④乗合タクシー・デマンド交通 のことです。

- ①時間が正確（ダイヤ通りに運行される）だから
 ②目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短いから
 ③通勤・通学に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされているから
 ④公共交通を利用した方が、費用が安いから
 ⑤駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすいから
 （エレベーターやエスカレーターがあるなど）
 ⑥家族などに自動車で送迎してもらわなくて良く気が楽だから
 ⑦勤務先や通学先で駐車場を確保できないから
 ⑧勤務先や通学先の規則上、自動車・バイクなどを利用できないから
 ⑨帰宅時に飲酒をすることが多いから
 ⑩自然環境・地球環境に配慮しているから
 ⑪自動車などの場合、交通事故が心配であるから
 ⑫読書など、移動時間を有効活用したいから
 ⑬その他（自由回答）

(5) 通勤・通学で公共交通による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通以外の手段とは、⑤勤務先の送迎バスやスクールバス、⑥自家用車(自分で運転)、⑦自家用車(同乗または送迎してもらう)、⑧タクシー・ハイヤー、⑨バイク、⑩自転車、⑪徒歩のみ、⑫その他 のことです。

- ①自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報(経路・ダイヤ等)を知らないから
- ②自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停が無い、または、遠いから
- ③目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などが無いから
- ④運行本数やダイヤの設定が適切でないから
- ⑤ルートが迂回しているなど、適切な運行ルートになっていないため時間がかかるから
- ⑥公共交通の乗り方がわからないから
- ⑦時間が正確でないから
- ⑧複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどろから
- ⑨公共交通を利用した方が、費用がかかるから
- ⑩公共交通は混雑していて快適でないから
- ⑪駅やバス停で待っている時間が快適でないから(待合室や屋根・ベンチがないなど)
- ⑫駅・バス停や車両がバリアフリー化されていないから
(エレベーターやエスカレーターがないなど)
- ⑬駅やバス停に駐車場や駐輪場が無いなど、公共交通を利用するための環境が整っていないから
- ⑭勤務先の送迎バスやスクールバスの利用が可能であるから
- ⑮その他(自由回答)

問2-2 買い物目的についてお伺いします。

(1) 日常の買い物(食料品、日用品、雑貨などの購入)で外出しますか。

- ①買い物で外出する
 - ②買い物先までの移動手段が確保されていないため、買い物で外出しない
 - ③通信販売を利用したほうが便利などの理由により、買い物で外出しない
 - ④その他の理由で買物での外出をしない
- ⇒②③と回答の場合は、問2-3へ

(2) 日常の買い物で外出する頻度についてお答えください。(①②は複数回答可)

- ①1週間のうち平日(月～金)で()回
- ②1週間のうち休日(土・日)で()回
- ③1週間で1回未満の場合→1か月で()回

(3) 日常の買い物で、最も頻度が高く訪れる商業施設への移動手段をお答えください。

(いくつでも)

※例えば、「自宅→<自転車>→駅→<鉄道>→駅→<路線バス>→買物先」という移動の場合は、利用した全ての移動手段(⑩自転車、①鉄道、③路線バス)を選んでください。

- ①鉄道・路面電車・モノレール・新交通 ②高速バス ③路線バス・コミュニティバス
 ④乗合タクシー・デマンド交通 ⑤商業施設の送迎バス
 ⑥自家用車（自分で運転） ⑦自家用車（同乗または送迎してもらう）
 ⑧タクシー・ハイヤー ⑨バイク ⑩自転車 ⑪徒歩のみ ⑫その他（自由回答）

※②高速バスとは、運行時刻が決まっています、定員制（立ち乗りが不可）で、前乗り前降りのバス車両を使い、主に高速道路・自動車専用道路を走行するバスとします。

※③路線バス・コミュニティバスとは、不特定の方が乗るバス（乗合バス）であって、②と④以外のものをいいます。

※④乗合タクシーとは、路線バスのようにルートや乗降場、運行時刻が決まっていますタクシー車両（乗車定員11人未満）を用いて運行しているもの、また、デマンド交通とは、利用者の予約に応じて運行の有無・時間帯、経路が決まるものをいいます。

(4) 日常の買い物で選んだ移動手段を利用した買い物施設までの所要時間（片道）をお答え下さい。

- ①10分未満 ②10分以上20分未満 ③20分以上30分未満
 ④30分以上60分未満 ⑤60分以上

(5) 日常の買い物で移動する主な時間帯を2つ（出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻）お答えください。（それぞれひとつだけ）

※出発時刻や帰宅時刻などが特に決まっていない場合は、主な時間帯をお答えください。

※「帰宅時刻」について、帰宅が翌日になる場合は「24時以降」をお選びください。

- ①5時台以前 ②6時台 ③7時台 ④8時台 ⑤9時台
 ⑥10・11時台 ⑦12・13時台 ⑧14・15時台 ⑨16・17時台
 ⑩18・19時台 ⑪20・21時台 ⑫22・23時台 ⑬24時以降

(6) 日常の買い物で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。（3つまで）

※公共交通とは、①鉄道、②高速バス、③路線バス・コミュニティバス、④乗合タクシー・デマンド交通 のことです。

- ①時間が正確（ダイヤ通りに運行される）だから
 ②目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短いから
 ③買い物に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされているから
 ④公共交通を利用した方が、費用が安いから
 ⑤駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすいから
 （エレベーターやエスカレーターがあるなど）
 ⑥家族などに自動車で送迎してもらわなくて良く気が楽だから
 ⑦買い物先で駐車場を確保できないから
 ⑧自然環境・地球環境に配慮しているから
 ⑨自動車などの場合、交通事故が心配であるから
 ⑩読書など、移動時間を有効活用したいから
 ⑪その他（自由回答）

(7) 日常の買い物で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通以外の手段とは、⑤買物先の送迎バス、⑥自家用車(自分で運転)、⑦自家用車(同乗または送迎してもらう)、⑧タクシー・ハイヤー、⑨バイク、⑩自転車、⑪徒歩のみ、⑫その他 のことです。

- ①自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報(経路・ダイヤ等)を知らないから
- ②自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停が無い、または、遠いから
- ③目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などが無いから
- ④運行本数やダイヤの設定が適切でないから
- ⑤ルートが迂回しているなど、適切な運行ルートになっていないため時間がかかるから
- ⑥公共交通の乗り方がわからないから
- ⑦時間が正確でないから
- ⑧複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどろから
- ⑨買い物の荷物を持って帰るにあたり、公共交通利用は負担になるから
- ⑩公共交通を利用した方が、費用がかかるから
- ⑪公共交通は混雑していて快適でないから
- ⑫駅やバス停で待っている時間が快適でないから(待合室や屋根・ベンチがないなど)
- ⑬駅・バス停や車両がバリアフリー化されていないから
(エレベーターやエスカレーターがないなど)
- ⑭駅やバス停に駐車場や駐輪場が無いなど、公共交通を利用するための環境が整っていないから
- ⑮買物先の送迎バスが利用可能であるから
- ⑯その他(自由回答)

問2-3 通院目的についてお伺いします。

(1) 通院で外出する頻度についてお答えください。(①②は複数回答可)

- ①1週間のうち平日(月～金)で()回
- ②1週間のうち休日(土・日)で()回
- ③1週間で1回未満の場合→1か月で()回
- ④通院で外出することはほとんど無い ⇒ 問2-4へ

(2) 最も高い頻度で通院する施設への移動手段をお答えください。(いくつでも)

※例えば、「自宅→<自転車>→駅→<鉄道>→駅→<路線バス>→通院先」という移動の場合は、利用した全ての移動手段(⑩自転車、①鉄道、③路線バス)を選んでください。

- ①鉄道・路面電車・モノレール・新交通 ②高速バス ③路線バス・コミュニティバス
- ④乗合タクシー・デマンド交通 ⑤通院先の送迎バス
- ⑥自家用車(自分で運転) ⑦自家用車(同乗または送迎してもらう)
- ⑧タクシー・ハイヤー ⑨バイク ⑩自転車 ⑪徒歩のみ ⑫その他(自由回答)

※②高速バスとは、運行時刻が決まっています、定員制(立ち乗りが不可)で、前乗り前降りのバス車両を使い、主に高速道路・自動車専用道路を走行するバスとします。

※③路線バス・コミュニティバスとは、不特定の方が乗るバス(乗合バス)であって、②と④以外のものをいいます。

※④乗合タクシーとは、路線バスのようにルートや乗降場、運行時刻が決まっています。タクシー車両(乗車定員11人未満)を用いて運行しているもの、また、デマンド交通とは、利用者の予約に応じて運行の有無・時間帯、経路が決まるものをいいます。

(3) 通院で選んだ移動手段を利用した通院先までの所要時間(片道)をお答え下さい。

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| ① 10分未満 | ② 10分以上20分未満 | ③ 20分以上30分未満 |
| ④ 30分以上60分未満 | ⑤ 60分以上 | |

(4) 通院で移動する主な時間帯を2つ(出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻)お答えください。(それぞれひとつだけ)

※出発時刻や帰宅時刻などが特に決まっていない場合は、主な時間帯をお答えください。

※「帰宅時刻」について、帰宅が翌日になる場合は「19時以降」をお選びください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| ① 7時台以前 | ② 8時台 | ③ 9時台 | ④ 10・11時台 |
| ⑤ 12・13時台 | ⑥ 14・15時台 | ⑦ 16・17時台 | ⑧ 18・19時台 |
| ⑨ 19時以降 | | | |

(5) 通院で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通とは、①鉄道、②高速バス、③路線バス・コミュニティバス、④乗合タクシー・デマンド交通 のことです。

- | |
|--|
| ①時間が正確(ダイヤ通りに運行される)だから |
| ②目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短いから |
| ③通院に不便を感じない運行本数やダイヤ設定がなされているから |
| ④公共交通を利用した方が、費用が安いから |
| ⑤駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすいから
(エレベーターやエスカレーターがあるなど) |
| ⑥家族などに自動車で送迎してもらわなくて良く気が楽だから |
| ⑦通院先で駐車場を確保できないから |
| ⑧自然環境・地球環境に配慮しているから |
| ⑨自動車などの場合、交通事故が心配であるから |
| ⑩読書など、移動時間を有効活用したいから |
| ⑪その他(自由回答) |

(6) 通院で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通以外の手段とは、⑤通院先の送迎バス、⑥自家用車(自分で運転)、⑦自家用車(同乗または送迎してもらう)、⑧タクシー・ハイヤー、⑨バイク、⑩自転車、⑪徒歩のみ、⑫その他 のことです。

- | |
|---------------------------------------|
| ①自宅や目的地周辺の、公共交通に関する情報(経路・ダイヤ等)を知らないから |
| ②自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停が無い、または、遠いから |
| ③目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などが無いから |
| ④運行本数やダイヤの設定が適切でないから |

- ⑤ルートが迂回しているなど、適切な運行ルートになっていないため時間がかかるから
- ⑥公共交通の乗り方がわからないから
- ⑦疾患などにより公共交通を利用することが困難であるから
- ⑧時間が正確でないから
- ⑨複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどうだから
- ⑩公共交通を利用した方が、費用がかかるから
- ⑪公共交通は混雑していて快適でないから
- ⑫駅やバス停で待っている時間が快適でないから（待合室や屋根・ベンチがないなど）
- ⑬駅・バス停や車両がバリアフリー化されていないから
（エレベーターやエスカレーターがないなど）
- ⑭駅やバス停に駐車場や駐輪場が無いなど、公共交通を利用するための環境が整っていないから
- ⑮通院先の送迎バスの利用が可能であるから
- ⑯その他（自由回答）

問 2 - 4 買い物・通院以外の私用目的についてお伺いします。

(1) 買い物・通院以外の私用の中で、最も外出の頻度が高い目的は何ですか。

- ①社交、娯楽、レジャー
- ②塾、習い事
- ③その他（自由回答）
- ④買い物・通院以外の私用で外出することは無い ⇒ 問3へ

(2) 買い物・通院以外の私用で選んだ目的で外出する頻度についてお答えください。

(①②は複数回答可)

- ① 1週間のうち平日（月～金）で（ ）回
- ② 1週間のうち休日（土・日）で（ ）回
- ③ 1週間で1回未満の場合→1か月で（ ）回

(3) 買い物・通院以外の私用で選んだ目的で利用する移動手段をお答えください。（いくつでも）

※例えば、「自宅→<自転車>→駅→<鉄道>→駅→<路線バス>→目的地」という移動の場合は、利用した全ての移動手段(⑩自転車、①鉄道、③路線バス)を選んでください。

- ①鉄道・路面電車・モノレール・新交通 ②高速バス ③路線バス・コミュニティバス
- ④乗合タクシー・デマンド交通 ⑤目的地の施設の送迎バス
- ⑥自家用車（自分で運転） ⑦自家用車（同乗または送迎してもらう）
- ⑧タクシー・ハイヤー ⑨バイク ⑩自転車 ⑪徒歩のみ
- ⑫その他（自由回答）

※②高速バスとは、運行時刻が決まっていて、定員制(立ち乗りが不可)で、前乗り前降りのバス車両を使い、主に高速道路・自動車専用道路を走行するバスとします。

※③路線バス・コミュニティバスとは、不特定の方が乗るバス(乗合バス)であって、②と④以外のものをいいます。

※④乗合タクシーとは、路線バスのようにルートや乗降場、運行時刻が決まっています。タクシー車両(乗車定員11人未満)を用いて運行しているもの、また、デマンド交通とは、利用者の予約に応じて運行の有無・時間帯、経路が決まるものをいいます。

(4) 買い物・通院以外の私用で選んだ目的で移動する主な時間帯を2つ(出発時刻と、帰宅時刻あるいは次の移動の開始時刻)お答えください。(それぞれひとつだけ)

※出発時刻や帰宅時刻などが特に決まっていない場合は、主な時間帯をお答えください。

※「帰宅時刻」について、帰宅が翌日になる場合は「24時以降」をお選びください。

① 5時台以前	② 6時台	③ 7時台	④ 8時台	⑤ 9時台
⑥ 10・11時台	⑦ 12・13時台	⑧ 14・15時台	⑨ 16・17時台	
⑩ 18・19時台	⑪ 20・21時台	⑫ 22・23時台	⑬ 24時以降	

(5) 買い物・通院以外の私用で公共交通による移動を選んでいる理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通とは、①鉄道、②高速バス、③路線バス・コミュニティバス、④乗合タクシー・デマンド交通 のことです。

①時間が正確(ダイヤ通りに運行される)だから
②目的地までの所要時間が公共交通を利用した方が短いから
③適切な運行本数やダイヤ設定がなされているから
④公共交通を利用した方が、費用が安いから
⑤駅・バス停や車両がバリアフリー化されていて乗りやすいから (エレベーターやエスカレーターがあるなど)
⑥家族などに自動車で送迎してもらわなくて良く気が楽だから
⑦目的地周辺で駐車場を確保できないから
⑧自動車運転免許を持っていないから、又は、自動車を持っていないから
⑨飲酒をすることが多いから
⑩自然環境・地球環境に配慮しているから
⑪自動車などの場合、交通事故が心配であるから
⑫読書など、移動時間を有効活用したいから
⑬その他(自由回答)

(6) 買い物・通院以外の私用で公共交通手段による移動を選んでいない理由をお答えください。(3つまで)

※公共交通以外の手段とは、⑤目的地の施設の送迎バス、⑥自家用車(自分で運転)、⑦自家用車(同乗または送迎してもらう)、⑧タクシー・ハイヤー、⑨バイク、⑩自転車、⑪徒歩のみ、⑫その他 のことです。

①自宅や目的地周辺の公共交通に関する情報(経路・ダイヤ等)を知らないから
②自宅や目的地の近くに、鉄道駅やバス停が無い、または、遠いから
③目的地へ行くための適切な鉄道路線やバス路線などが無いから
④運行本数やダイヤの設定が適切でないから

- ⑤ルートが迂回しているなど、適切な運行ルートになっていないため時間がかかるから
- ⑥公共交通の乗り方がわからないから
- ⑦時間が正確でないから
- ⑧複数の公共交通を利用する必要があり、乗り換えがめんどうだから
- ⑨手荷物が多く、公共交通利用は困難であるから
- ⑩公共交通を利用した方が、費用がかかるから
- ⑪公共交通は混雑していて快適でないから
- ⑫駅やバス停で待っている時間が快適でないから（待合室や屋根・ベンチがないなど）
- ⑬駅・バス停や車両がバリアフリー化されていないから
（エレベーターやエスカレーターがないなど）
- ⑭駅やバス停に駐車場や駐輪場が無いなど、公共交通を利用するための環境が整っていないから
- ⑮目的地の施設の送迎バスの利用が可能であるから
- ⑯その他（自由回答）

問2-5 問2-1から2-4までにご回答いただいた外出目的のうち、1回の外出で複数の目的を済ませることがある場合、その目的は何ですか。（2つ以上）

- ①通勤・通学 ②買い物 ③通院 ④買い物・通院以外の私用
- ⑤複数の目的で外出することはほとんど無い

問3 国内観光に出かけた時のことについてお伺いします。

(1) 過去1年間で、国内観光に出かけましたか。出かけた場合は、行先もお答えください。
過去1年間で2回以上出かけた方は、最も移動距離が長かった行先をお答えください。

- ①宿泊を伴う国内観光に出かけた ⇒ 行先（自由回答）
- ②日帰りの国内観光に出かけた ⇒ 行先（自由回答）
- ③過去1年間で国内観光には出かけていない ⇒ 問3（6）へ

(2) 前問で選んだ行先には、どなたと行かれましたか。

- ①1人 ②家族・親戚 ③友人 ④会社等の同僚 ⑤団体（ツアー等）
- ⑥その他（自由回答）

(3) 先ほどご回答いただいた観光における公共交通の利用状況についてお伺いします。

「出発地（自宅など）から観光地の主要駅・空港まで」及び、「観光地の主要駅・空港からの周遊」について、あてはまるものをお答えください。

（但し、徒歩、レンタサイクル、遊園地等の園内の移動バスなどは除きます）

- ①すべての移動で公共交通を利用した ⇒ (4) 以降へ
（自宅から観光地までの移動と、観光地での周遊の双方）
- ②自宅から観光地までの移動は公共交通を利用し、観光地での周遊は公共交通を利用しなかった
⇒ (4) (6) へ
- ③自宅から観光地までの移動は公共交通を利用せず、観光地での周遊は公共交通を利用した

⇒ (5) 以降へ

④すべての移動で公共交通以外の手段を利用した ⇒ (6) へ

※公共交通: 鉄道・路面電車・モノレール・新交通、船舶、高速バス、路線バス・コミュニティバス

※公共交通以外の手段: 自家用自動車、バイク、貸切観光バス(観光ツアー含む)、タクシー・ハイヤー、レンタカー、
宿泊施設などの送迎車

(4) 前問で、①・②を選んだ方にお伺いします。

自宅から観光地の主要駅・空港までの移動について、公共交通を選んだ理由をお答えください。
(いくつでも)

- ①時間が正確である
- ②移動の費用が安い
- ③自動車の場合、運転者の負担になるから
- ④飲酒をするから
- ⑤環境に配慮するようにしているから
- ⑥交通事故が心配だから
- ⑦公共交通での観光が好きだから
- ⑧その他 (自由回答)

(5) (3) で①・③を選んだ方にお伺いします。なぜ、観光地での周遊に公共交通を利用したのですか。その理由をお答えください。(いくつでも)

- ①景色・車窓を楽しみたいから
- ②乗ってみたい鉄道やバスなどがあるから
- ③自動車などの乗り入れが規制されていたから
- ④訪れたい施設に駐車場がない、または、駐車できる台数が少ないから
- ⑤慣れない地域の周遊では、道に迷うことや交通事故が心配だから
- ⑥その他 (自由回答)

(6) 観光の際に公共交通を利用するためには、どのようなことが必要であるとお考えですか。

(いくつでも)

- ①鉄道路線やバス路線の整備
- ②利用しやすい運行サービスであること (運行頻度、運行時間帯など)
- ③公共交通に関する情報が事前に得られること (時刻や料金、どれに乗ればよいかなど)
- ④高齢者や乳幼児連れでも利用しやすいよう、車両や駅などのバリアフリー化を図る
- ⑤割引制度、企画切符といった企画の充実が図られること
- ⑥鉄道やバスなどの車内環境が快適であること (必ず着席できる、座席が快適、個室があるなど)
- ⑦その他 (自由回答)
- ⑧特に必要と思うことはない